

24-266

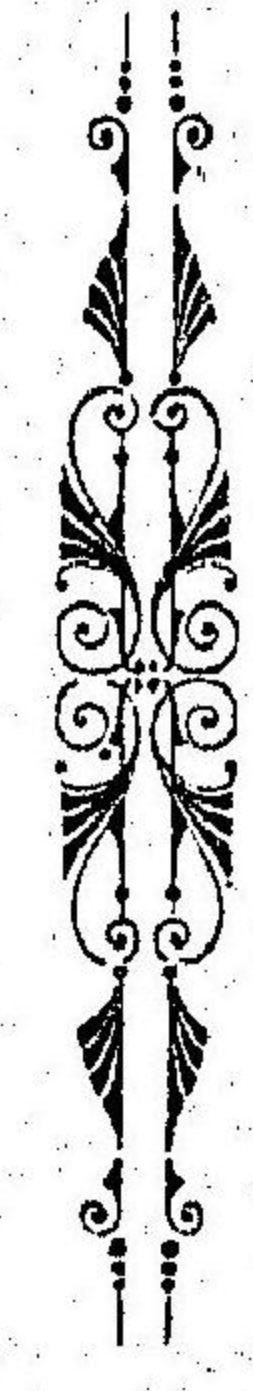
486
1482
A(4)

札幌農學校教授 理學博士 松村松年著



日本千蟲圖解

卷之四



東京 警醒社書店

明治
40 3 20
丙午

日本千蟲圖解卷之四

凡 例

- 一、本書ハ鮮明ナル二十三枚ノ圖版ヲ以テ鞘翅目及ビ鱗翅目ノ一部合計二百六十三種ヲ説明セリ、
- | | | |
|---------------|----------------|--------------|
| 象鼻蟲科……………二十七種 | 長角象蟲科……………三種 | 三錐象蟲科……………一種 |
| 地膽科……………五種 | 豆象科……………一種 | 偽步行蟲科……………五種 |
| 瓢蟲科……………十二種 | 金花蟲科……………四十七種 | 擬瓢蟲科……………二種 |
| 擬叩頭蟲科……………一種 | 大蘆蟲科……………二種 | 偽葉蟲科……………一種 |
| 鳳蝶科……………十八種 | 粉蝶科……………十二種 | 斑蝶亞科……………七種 |
| 蛺蝶科……………四十五種 | 蛇目蝶亞科……………二十二種 | 環紋蝶亞科……………一種 |
| 小灰蝶科……………三十一種 | 捩蝶科……………十九種 | 天狗蝶科……………一種 |
- 一、著者此稿ヲ起セン當時千蟲ノ説明ニ依テ普通昆蟲ノ代表者ヲ網羅シ得ベシト思慮セリ、然ルニ卷ヲ重ヌルニ從ヒ千種ハ單ニ其一部分ニ過ギザルヲ知リ得タレバ更ニ續千蟲圖解ヲ發表シテ之レヲ補ハントノ考ヲ生ゼリ、故ニ本千蟲圖解ハ中途ニ於テ完結スルニ至レリ、
- 一、續千蟲圖解ニハ昆蟲界ノ大部ヲ占ムル蛾類及ビ蜂類ヲ説明スベシ、
- 一、本書ノ圖畫第一圖ヨリ第七十六圖迄ハ合兄松村竹夫氏ノ手ニ成リ、第七十七圖ヨリ第七十八圖

迄ハ農學士素木得一氏ノ健筆ニ係ルモノナリ、茲ニ謹デ其勞ヲ謝ス、

明治四十年二月十六日

於札幌農學校昆蟲學教室

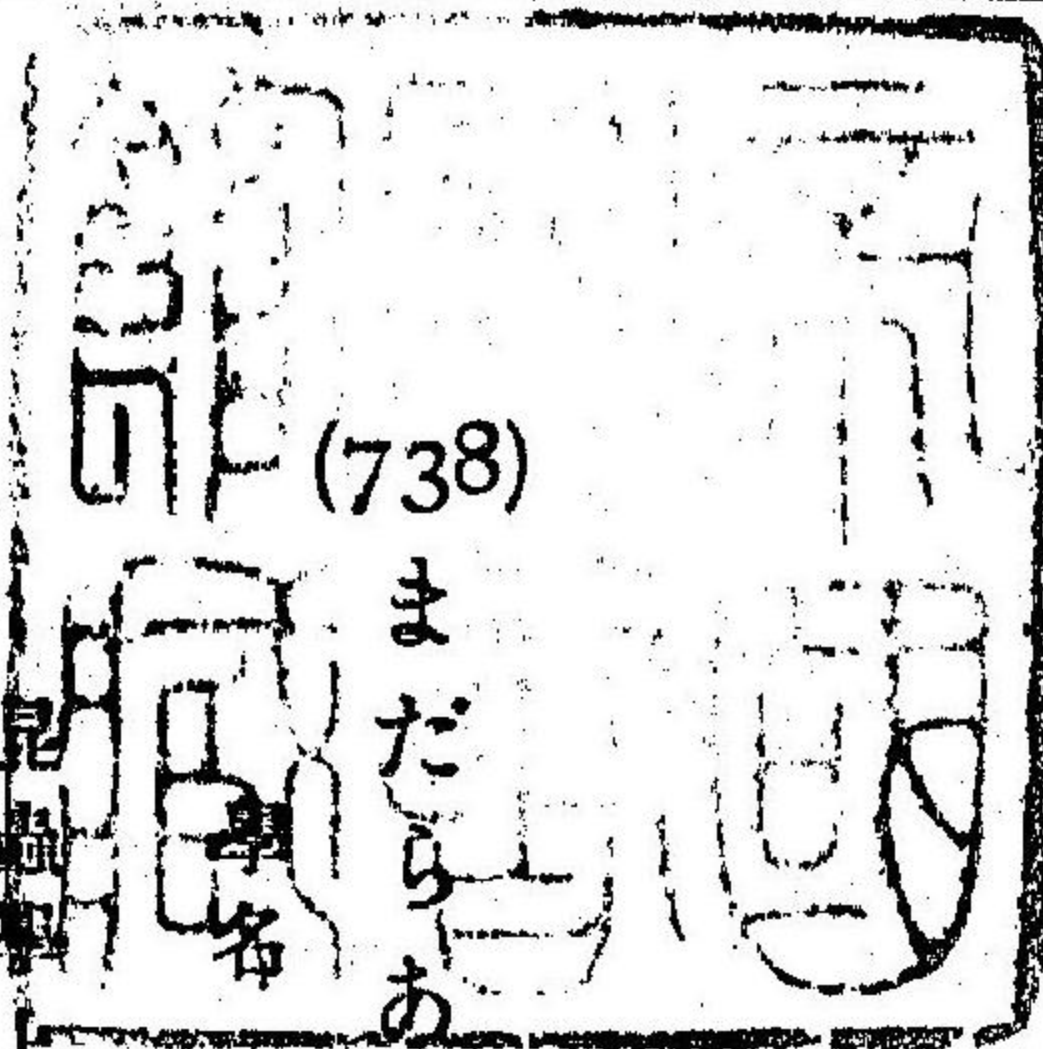
松村松年識

日本千蟲圖解卷之四

札幌農學校教授

理學博士
農學士

松村松年著



(738)

まだらあしざうむし

Ectatorhinus Adamsi Roel.

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

第五十六圖 (1) (♀)

體ハ暗褐、口吻ハ長ク體長ノ半ヲ占メ、觸角ハ其中央ニ位ス、頭ハ灰黃、前胸背ハ凹凸多ク中央ニ一隆起ヲ裝フ、翅鞘ニ孔様ノ凹陥ヲ具ヘ、棘狀突起多ク、第二室ニアル突起列ハ大ニシテ三個アリ、肩部ニ大ナル一突起アリテ灰黃ヲ呈ス、脚ハ灰褐黃、腿節及ヒ脛節ニ白環アリ、此ハ漆ノ木ニ普通ナル種類ニシテ大害ヲ加フルコトアリ、體長(♂)三分五厘、(♀)五分五厘口吻ヲ除ク、分布—本州、九州、

(739)

あなあきたほざうむし

學名 *Hylobius perforatus* Roel.

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

第五十六圖 (2) (♀)

體ハ暗黒、觸角及ヒ跗節ハ暗褐、頭ハ短カキ黃毛ヲ裝ヒ、口吻ハ太ク前胸ト約同長、前胸ニハ粗大

ノ顆粒突起ヲ密布シ、翅鞘ニハ孔様ノ凹陥多ク、網目狀ニ并列ス、翅端ニ近ク黄毛ノ一橫帶ヲ具ヘ、脚ハ白毛ヲ裝ヒ、腿節ニハ低キ棘狀突起アリ、體長五分、此ハ榆其他櫟ノ液汁ヲ吸取スレドモ餘リ多カラズ、
分布—北海道、本州、

(740) しろこぶさうむし

第五十六圖 (3) (♀)

學名 *Dermatodes tuberculatus* Gyll.

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ灰白、背面ハ側面ヨリ少シク濃色、後頭ハ黑色、口吻ハ太ク中央ニ三條ノ縱溝ヲ裝フ、口部ハ黒褐、前胸背ニ縮皺多ク、中央ニ一縱溝ヲ具有スレドモ縮皺ノ爲メ餘リ判然セズ、翅鞘ハ甚ダシク膨起シ、尾端ハ垂直ヲナシテ下向シ、其末端ハ圓錐形ニシテ尖ル、尾端ニ各一個大ナル角様突起ヲ具ヘ、全面ニ顆粒突起列アリテ第五列中央ニアル一個ハ大ナリ、腿節ハ多少金色ノ光澤ヲ放テ、其末端ハ棍棒狀ニ膨大ス、體長五分(口吻ヲ除キ)、
分布—本州、

(741) ひめしろこぶさうむし

第五十六圖 (4) (♀)

學名 *Episomus turritus* Schönh.

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ灰白、頭頂ヨリ口吻端ニ向ヒ細キ一縱溝ヲ具ヘ、複眼前ノ兩側ニ各一個ノ橫溝ヲ裝フ、口部及ビ觸角ノ末端ハ黒褐、前胸背ニ粗大ノ橫皺ヲ具ヘ中央ニ細キ一縱溝アリ、翅鞘ハ前種ト同形ヲ呈シ、稜狀部及ビ其直下ニアル一面ハ暗色、各六七個ノ瘤狀突起ヲ裝フ、此ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ未ダ北海道ニ發見セラレシコトナシ、體長(♂)四分—四分五厘、(♀)四分—四分五厘、
分布—本州、九州、

(742) たほくちかくしざうむし

第五十六圖 (5) (♀)

學名 *Cechenia eremita* Pasc.

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ黑色若クハ黒褐、觸角赤褐、柄節ハ短ク複眼ニ達セズ、頭球形、口吻ハ下方ニ向キ少シク弓狀ニ曲ル、前胸ヨリ少シク長シ、前胸ハ黃鱗ヲ散在シ、前縁ハ著シク縷レテ頸狀ヲナス、顆粒狀ノ突起多ク、其内ニ大形ノ點刻ヲ散布ス、翅鞘ニ八個ノ深キ縱溝ヲ裝ヒ、其内或モノハ遮斷セラレテ點刻トナル、中央ニ各一個黄色ノ鱗毛塊ヲ裝ヒ、全面ニ同色ノ小紋ヲ散布ス、此ハ榆及ビ櫟ノ液汁ヲ吸収スル普通種ナリ、體長(♂)三分五厘—四分五厘、(♀)三分五厘—四分五厘、
分布—北海道、本州、

(743) やなぎしりじろざうむし

第五十六圖 (6) (♀)

學名 *Cryptorhynchus Lapathi* L.

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ暗黒、前胸背ノ兩側並ニ翅鞘ノ末端ハ灰白、形前種ニ酷似ス、前胸背ニ五個黒褐ノ毛塊ヲ裝ヒ、白色及ビ黄色ノ鱗毛ヲ散在ス、粗大ノ點刻多シ、翅鞘ハ其翅底ニ近ク各二個黒褐ノ毛塊ヲ具ヘ、粗大ノ點刻アル縦溝ヲ裝フ、尾端ノ三分ノ一ハ灰白、其内ニ淡褐ノ斑紋アリ、腿節基部ノ大半ハ白毛ヲ密生ス、體長(♂)三分五厘―四分、此ハ柳ノ木ニ普通ナル種類ニシテ其液汁ヲ吸取シ同時ニ幹部ニ蠶入シテ大害ヲ加フルコトアリ、

分布―北海道、本州、歐洲、

(744) はなうごさうむし

學名 *Catantopius viridimetallicus* Motsch.

第五十六圖(7) (♀)

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ灰色、鐵物性ノ淡キ綠色ヲ帶フ、觸角ハ暗褐ニシテ口吻端ニ位ス、複眼前ニ各一個ノ斜溝ヲ具ヘ、複眼間ニハ短カキ一縦溝アリ、前胸ハ頭部ト約同長、光澤アル黒色ノ三縦隆ヲ裝ヒ、兩側ニアルモノハ餘リ判然セズ、全面ニ縮皺多シ、翅鞘ハ卵形ヲ呈シ、粗大ノ點刻アル縦溝ヲ裝フ、體下及ビ脚ニモ綠鱗ヲ密生ス、前肢長シ、體長(♂)四分内外、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテはなうごノ葉ヲ食ス、

分布―北海道、本州、

(745) すぐりさうむし

學名 *Pseudocneorhinus bifasciatus* Roel.

第五十六圖(8) (♀)

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ灰白、少シク黄色ヲ帶フ、口吻太クシテ短ク、口部ハ黒色、複眼間ニ判然セザル一横溝アリ、前胸背ハ短ク、判然セザル暗色ノ三縦條ヲ裝フ、翅鞘ハ稍ヤ球形ニ膨起シ、二條ノ太キ暗色横溝ヲ具ヘ、其後方ニモ同色ノ細キ一横線ヲ有スルコトアリ、腿節ノ下面ハ金色ノ光澤ヲ放チ、後腿節ノ上面ニ暗色部アリ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテすぐり及ビふさすぐりに大害ヲ加フルコトアリ、體長(♂)二分、

分布―北海道、本州、

(746) はすぢさうむし

學名 *Cleonus superciliosus* Schönh.

第五十六圖(9) (♀)

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ黒色、全體短キ白毛ヲ密生セルヲ以テ灰白ナルガ如シ、口吻太ク、少シク下方ヲ向キ、三條ノ縦溝ヲ具ヘ、兩側ニアル溝内ニ灰白ノ長毛ヲ裝フ、觸角ハ黒褐、前胸背ハ前縁ニテ少シク細マリ、中央ニ一縦溝ヲ具ヘ、兩側ニ粗大ノ顆粒突起及ビ縮皺ヲ裝フ、稜狀部黄白、翅鞘ハ長楕圓、粗大ノ横皺ヲ具ヘ、中央ニ各二個ノ斜走セル黒色帯(白毛ナキ部分)アリ、腹面ニハ灰色毛アリテ斑紋ヲナス、此ハうごもごき其他種々撒形科植物ノ葉ヲ食フ、體長(♂)五分―五分五厘、

分布―北海道、本州、歐洲、

(747) ほしかつをさうむし

學名 *Lixus maculatus* Roel.

第五十六圖 (10) (♀)

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ細長ニシテ黒色、口吻ハ弓狀ヲナシテ下方ヲ向キ、點刻多シ、觸角ハ赤褐、末端ハ暗褐、前胸背ニハ粗大ノ點刻多ク、又顆粒トナレル部分アリ、翅鞘ハ長ク、約前胸ノ三倍以上アリ、全部同徑ニシテ細シ、灰白ノ毛塊ヲ以テ斑紋ヲナス、脚ハ光澤アル黒色、腿節ニ棘刺ヲ缺ク、此モ前種同様ニ撒形科植物ノ葉ヲ食ス、體長三分五厘、口吻一分三厘、分布—北海道、本州、

(748) おほごぼうさうむし

學名 *Larinus griseopilosus* Roel.

第五十六圖 (11) (♀)

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ光澤アル黒色、口吻ハ胸部ヨリ長ク、觸角ノ末端ハ暗褐、前胸背ニハ縮刻多ク、兩側及ビ後縁ニ一個ノ凹陥アリ、翅鞘ニハ粗大ノ點刻アル縦溝ヲ裝ヒ、白色ノ短毛塊多キヲ以テ恰モ白紋ヲ散在セルガ如シ、體下及ビ脚ニハ灰白毛ヲ裝フ、此ハ札幌地方ノ山午勞ニ普通ナル種類ナリ、體長三分五厘—四分、分布—北海道、本州、

(749) なしのちよっまりさうむし

學名 *Rhynchites heros* Roel.

第五十六圖 (12) (♀)

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ赤紫色、光線ノ工合ニテ赤銅色ヲ帶ブ、全體粗大ノ點刻多シ、口吻長ク約前胸ノ二倍アリ、其前方ハ黒紫色、觸角ハ藍色、末端ノ三節ハ黒色、後頭ニ横皺多シ、前胸背ノ前方ハ細マリ、中央ニ二凹陥アリ、翅鞘ノ基部ニ當リ前方ニ突出セル葉狀ノ短突起アリ、粗大ノ點刻アル縦溝列アレドモ其間室ニモ亦點刻アルヲ以テ前者ハ判然セズ、脚ハ黒紫色、此ハ葎樹及ビ梨ノ害蟲ニシテ幼蟲ハ果實ニ蠶入シ大害ヲ加フ、體長(♂)三分、口吻二分、分布—北海道函館、本州

(750) ごろちよっまりさうむし

學名 *Rhynchites Motschulskyi* Lew.

第五十六圖 (13) (♀)

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ赤銅色、光線ノ工合ニテ綠色ヲ現ハス、脚及ビ體下ハ黒藍色、觸角ハ黒色、少シク藍色ヲ帶ブ、複眼間ニ長楕圓ノ凹陥ヲ裝ヒ、後頭ハ黒紫色ニシテ横皺多ク、前胸背ノ前方ハ縷レ、中央ニ一縦溝アリテ少シク綠色ヲ帶ブ、兩側ニ點刻ヲ密布ス、稜狀部ハ黒紫色、翅鞘ハ稍ヤ四角形、稜狀部ノ下方ニ當リ各一個ノ凹陥ヲ裝フ、點刻ヲ密布シ、縦溝アレドモ餘リ判然セズ、此ハ白楊ノ害蟲ナリ、

體長二分—二分五厘、口吻九厘、
分布—北海道、本州、九州、支那、歐洲、

(751) たほさうむし

學名 *Sipalus gigas* L. (syn. *S. granulatus* F.)

第五十六圖 (14) (♀)

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ灰色若クハ暗灰色、口吻ノ末端ハ黑色、觸角暗色、前胸背ニハ粗大ノ顆粒突起多ク、中央ニ黒色ノ一縱條ヲ裝フ、翅鞘ニハ三個ノ黑色縱條アリテ相斷續シ、其斷間ニ灰色ノ疣狀突起アリ、粗大ノ點刻アル縱溝ヲ裝ヒ、尾端ニハ小顆粒ノ點刻多シ、脚ニ顆粒突起ヲ散在シ、各之レニ一個ノ銳鉤ヲ裝フ、後胸片ノ中央ニ大ナル凹陷アリ、此ハ榆、柳、櫟、樺等ノ液汁ヲ吸取スル普通ノ種類ニシテ、頗ル堅牢ノ翅鞘ヲ裝ヒ、爲メニ針ヲ貫クコト困難ナリ、體長七分—一寸、
分布—北海道、本州、支那、歐洲、

(752) しろひげながさうむし

學名 *Anthribus dainio* Lew.

第五十六圖 (15) (♀)

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ灰褐、觸角ハ雌ニテハ短カク、七八ノ兩節ニ白毛ヲ密生ス、雄ニテハ長シ、口吻短ク、前頭ハ灰白、一個ノ細キ縱隆ヲ具ヘ、上唇ハ小ニシテ黃褐、前胸ハ三個ノ疣狀突起ヲ横列シ、白毛及ビ灰

褐毛ヲ以テ綾様ノ紋ヲ構成ス、翅鞘ニ點刻アル縱列ヲ具ヘ、第二間室ニハ褐色ナル毛塊ノ三突起アリ、中央ニアル圓形ニ近キ大紋翅ヲ合シタルトキ及ビ翅端ハ灰白、後者ニハ一個ノ瘤狀突起アリ、脚ニ褐色及ビ灰白ノ輪環ヲ裝フ、此ハ象鼻蟲ニ酷似スレドモ觸角ハ長ク且ツ膝狀ヲ呈セザルヲ以テ容易ニ識別スルコトヲ得ベシ、體長三分五厘—四分、
分布—北海道、本州、

(753) こふささうむし

學名 *Eugnathus distinctus* Roel.

第五十六圖 (16) (♀)

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ黒褐、全面光澤アル綠色鱗ヲ密生シ、光線ノ方向ニヨリ白粉ヲ密布スルノ觀ヲ呈ス、觸角細クシテ黒褐、口吻短ク中央ニ一縱溝アリ、前胸背ノ前後ハ同徑ニシテ圓柱形ヲ呈シ、翅鞘ハ卵形ニ近ク、八條ノ點刻アル縱溝ヲ裝フ、此ハ小形ノ種類ニシテ葦科植物ノ葉ヲ侵害ス、體長(♂)一分五厘、分布—本州、九州、

(754) みつぎりさうむし

學名 *Baryrhynchus Poweri* Roel.

第五十六圖 (17) (♀)

昆蟲學上ノ地位 三錐象鼻蟲科

體ハ光澤アル褐色、口吻ハ赤褐ニシテ細長ク、基部ニ近ク太キ連鎖狀ノ觸角アリテ象鼻蟲科ノ如ク

膝狀ヲナサズ、觸角間ニ一縱溝ヲ裝フ、前胸背ハ紡錘狀ヲ呈シ平滑、翅鞘ニ九條ノ點刻アル縱溝ヲ裝ヒ、四個ノ黃紋ヲ有ス、翅底ニアル二個及ビ翅端ノ前縁ニアル一個ハ細ク、翅端ニ近ク接合部ニ接シタル一個ハ稍ヤ四角形ニシテ大ナリ、脚ハ赤褐、腿節ニ一個ノ棘刺ヲ裝フ、此ハ本邦稀ナル種類ニシテ朽木ニ發見シ得ベシ、體長(♂)四分五厘—六分、口吻共、分布—北海道、本州、

(755) ひめくろひらたさうむし

第五十六圖 (18) (♂)

學名 *Pseudocossus brevitarsis* Woll.

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ細長ニシテ少シク平タク、光澤アル黑色、觸角及ビ跗節ハ赤褐、前者ハ口吻ノ前縁ニ位シ、末端ノ球桿ハ稍ヤ卵狀、口吻ハ少シク下方ヲ向キ長シ、前胸背ハ粗ニ點刻ヲ裝ヒ、後縁ハ少シク凹陥ス、翅鞘ニハ十條ノ點刻アル縱溝ヲ具ヘ、間室ニ微小ノ點刻ヲ裝フ、腿節太ク、其末端ニ長キ一鈎アリ、此ハ朽木ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)一分八厘—二分、分布—北海道、本州、

(756) くりしぎさうむし

第五十六圖 (19) (♀)

學名 *Balaninus dentipes* Roel.

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ赤褐、灰褐毛ヲ密生ス、口吻ハ赤褐、細長クシテ約體長ノ一倍半アリ、觸角ハ黃褐ニシテ頗ル細ク、約口吻ト同長、前胸背ニハ灰黄ノ三縱條アリテ兩側ニアルモノ太シ、翅鞘ハ灰黄ノ短毛ヲ密生シ、灰褐ノ短毛ヲ以テ斑紋ヲナス、腿節太ク其下方ニ大ナル棘刺アリ、體長二分—二分五厘、口吻二分五厘—三分、此ハ有名ナル栗ノ害蟲ナリ、分布—北海道、本州、九州、

(757) まつのきぼしさうむし

第五十六圖 (20) (♀)

學名 *Pissodes nidus* Roel.

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ赤褐、口吻、觸角及ビ跗節端ハ黒褐、口吻ハ前胸ト約同長、光澤ヲ帶ブ、前胸ニハ粗大ノ點刻内ニ白鱗ヲ裝フヲ以テ恰モ白粉ヲ散布セルガ如シ、中央ニ四個ノ白紋ヲ横列シ、中縦隆ハ判然ス、稜狀部白色、翅鞘ニハ粗大ノ點刻アル縱溝ヲ裝ヒ、中央ニ近ク灰黄ノ一紋ヲ具ヘ、翅端ニ近ク灰白ノ太キ一帯アリテ、其外側(前縁)ニ灰黄紋アリ、中央ハ光澤ヲ帶ビ、鱗ヲ裝ハズ、腿節ニ白鱗環アリ、此ハ松ノ害蟲ニシテ幹枝ニ蠹入シ枯死セシムルコトアリ、體長(♂)二分五厘、口吻共、分布—北海道、本州、

(758) こまだらむし

第五十六圖 (21) (♀)

學名 *Attelabus (Apoderus) tigrinus* Roel.

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ黄色、頭ニ八個ノ黒紋アリ、複眼間ニアル二個ハ大ナリ、頸部短カシ、前胸背ノ中央ニ二個ノ黒縦紋ヲ装ヒ、兩側ニ黒色ノ一紋アリ、稜狀部黒色、翅鞘ニ二十一個ノ黒紋ヲ装翅ヲ合シタルトキヒ、各翅ニ四條ノ縦隆アリ、體下暗黒、腹面ノ中央及ビ兩側ハ黄色、腿節ニ一黒紋ヲ装ヒ、後腿節ニアルモノハ輪環ヲナス、此ハ本邦餘リ多カラズ、體長(♂)二分五厘、(♀)二分五厘、分布―北海道、本州、

(759) ひめひげながさうむし

學名 *Tropideres nodulosus* Sharp.

第五十六圖(22) (♀)

昆蟲學上ノ地位 長角象鼻蟲科

體ハ暗灰色、白紋ヲ散布ス、口吻白色、頭頂ニ黒紋アリ、觸角黒色、前胸背ハ廣底四角形、中央ニ大ナル一凹陥ヲ具ヘ、白毛ノ縦線ヲ装フ、後縁ニ近キ横隆起ハ端直、稜狀部白色、翅鞘ニ點刻アル縦溝アリ、第三間室ニ三個黒色ノ疣狀突起アリ、後方ニアルモノハ低シ、第三間室ニ三個、第四間室ニ二個、第五間室ニ一個ノ白紋ヲ装フ、脚ハ白色ト黒色ノ斑ヲナス、此ハ楡、榲、桑其他楡ノ幹ニ普通ナル種類ナリ、體長一分五厘―一分八厘、分布―北海道、

(760) しろほしざうむし

學名 *Baris Reimii* Roel.

第五十六圖(23) (♀)

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ黒色、前胸背ノ四隅ニアル大紋及ビ翅鞘ノ中央ニアル一紋ハ白色、但シ前胸背ニアルモノハ少シク黄色ヲ帶ブ、口吻ハ細クシテ前胸背ヨリ少シク長ク、末端ハ二分ス、觸角ハ赤褐、前胸背ハ粗大ノ點刻ヲ密布シ、兩側ハ少シク膨起ス、翅鞘ハ判然セル縦溝ヲ點刻ハ判然セズ装ヒ、間室ニ點刻ヲ密布ス、翅端ニ白鱗ヲ有スル部分アリ、體下ニ黄白ノ鱗毛ヲ装ヒ、光澤アリ、體長(♂)二分八厘(口吻ヲ除キ)、此ハ餘リ多カラズ、分布―本州

(761) ふたきぼしざうむし

學名 *Lepyryus japonicus* Roel.

第五十六圖(24) (♀)

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ黒色、灰褐ノ鱗毛ヲ装フ、口吻ハ前胸ヨリ長ク、中央ニ判然セル一縦隆アリ、觸角口吻ヨリ長ク、灰白毛ヲ装フ、前胸背ハ中央ニ判然セル一縦隆ヲ具ヘ、兩側ニ灰黄色ノ一縦條ヲ装フ、縮刻多シ、翅鞘ハ點刻アル縦溝ヲ具ヘ、中央ニ近クク字形ノ灰黄紋ヲ有ス、間室ニハ點刻及ビ顆粒突起アリテ灰黄ノ鱗毛ヲ散在ス、體下ニ黄鱗ヲ密生シ、脚ニ白毛ヲ装フ、此ハ餘リ多カラザル種類ナリ、體長(♂)四分五厘(口吻共)、分布―北海道、本州、

(762) れほあをさうむし

學名 *Chlorophanus grandis* Roel.

第五十六圖 (25) (♀)

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ鐵物性ノ黄綠色、觸角ノ末端及ビ基部ハ黒褐、口吻ハ前胸ヨリ短カク、中央ニ一縦隆ヲ裝フ、前胸背ニハ縮紋ヲ裝ヒ、兩側ニ黄色ノ縦條ヲ有ス、稜狀部黄色、翅鞘ニ點刻アル縦溝ヲ具ヘ、兩側(前縁ニ黄色ノ縦條ヲ裝フ、尙體下ニ黄毛ヲ有スル部分アリ、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ時ニ萃樹ヲ害スルコトアリ、體長(♂)四分—五分、

分布—北海道、本州、

(763) りんごひげながさうむし

學名 *Phyllobius longicornis* Roel.

第五十六圖 (26) (♀)

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ黄褐、鐵物性ノ黄綠鱗ヲ密生ス、觸角及ビ脚ハ黄色、觸角體長ヨリ少シク短カク、柄節ハ約其半ヲ占ム、前胸背ハ稍ヤ圓形ニ膨大ス、翅鞘長ク、點刻アル縦條ヲ有スレドモ其點刻ハ判然セズ、脚長ク、腿節棍棒狀ニ膨大シ、其下方ニ一銳刺アリ、此ハ萃樹其他種々ノ果樹葉ヲ食害ス、體長(♂)(♀)二分八厘、

分布—北海道 本州、

(764) ひめくろわたこしぶみ

學名 *Atelabus (Apoderus) rufiventris* Roel.

第五十六圖 (27) (♀)

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ光澤アル黒色、脚及ビ腹部ハ黄褐、口吻ハ短カク、觸角ノ末端ハ暗灰色、頭頂ニ一個ノ淺キ縦溝ヲ裝フ、頸部ハ餘リ延長セズ、前胸背ハ小點刻ヲ粗布シ、中央ニ判然セザル一縦溝ヲ裝フ、翅鞘ハ稍ヤ四角形、稜狀部ノ下方ニ大ナル一凹陥アリ、八條ノ點刻アル縦溝ヲ具ヘ、其間室ニ微小ノ點刻ヲ散在ス、此ハ薔薇ノ害虫ニシテ本邦普通ナリ、體長(♂)(♀)一分五厘、

分布—本州、九州、

(765) くびながおとしぶみ

學名 *Atelabus (Apoderus) longicornis* Roel.

第五十六圖 (28) (♂)

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ光澤アル黄褐、複眼間ニアル一紋、頭ノ下面、前胸背ノ兩側及ビ腿節ノ末端ハ黒褐、觸角及ビ脚ハ黄色、雄ニテハ觸角頗ル長ク、其末端節ノ一部尖小ニシテ曲ル、又頗ル長キ頸部ヲ有ス、頭頂及ビ前胸背ノ中央ニ褐色ノ細縦線ヲ裝フ、翅鞘ハ稍ヤ四角形、粗大ノ點刻アル縦溝ヲ裝ヒ、間室縦隆ヲナス、體長(♂)(♀)三分—三分七厘、

分布—北海道、本州、九州、

(766) あしながざうむし

學名 *Philodes rufipennis* Roel.

第五十六圖 (29) (♂)

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ光澤アル黒色、翅鞘ハ赤褐、口吻ハ延長シ、其末端ニ端直ノ長觸角ヲ裝フ、頭頂及ビ口吻上ニ三縱溝アリ、複眼間ハ少シク凹陷ス、前胸背ハ稍ヤ平滑、後縁ニ横皺列ヲ有ス、翅鞘ハ基部ニテ前方ニ突出セル一附屬物ヲ具ヘ、點刻アル縱溝アレドモ縮皺ノ爲メ餘リ判然セズ、前肢頗ル長ク、同脛節弓狀ヲナシ、其内側ニ小齒ヲ列ス、脛節ハ棍棒狀ニ膨大ス、體長(♂) (♀) 三分内外、分布—本州、九州、

(767) れごしぶみ

學名 *Atelabus* (*Apoderus*) *Jekeli* Roel.

第五十六圖 (30) (♂)

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ光澤アル黒色、前胸背ノ後縁及ビ翅鞘ハ赤褐、雄ニテハ頸部及ビ觸角長ク、雌ニテハ短カシ、前胸背ノ中央ニ判然セル縱溝ヲ具ヘ、兩側ニ縮刻多シ、稜狀部ハ黒褐ニシテ大キク、稍ヤ半圓形ヲナス、翅鞘ニハ粗大ノ點刻縱列ヲ具ヘ、判然セル二縱隆ヲ具ヘ、體下ニ黄白ノ短毛ヲ裝フ、此ハ樺楡等ニ普通ナリ、體長(♂) 四分、(♀) 二分五厘—三分、分布—北海道、本州、九州、

(768) くろまめはんめう

學名 *Epicauta taishoensis* Lew.

第五十七圖 (1) (♂)

昆蟲學上ノ地位 地膽科

體黒色、頭部ハ光澤アル黄褐、複眼ノ内側、口部及ビ觸角ノ基部ハ暗褐、前胸背卵形、點刻ヲ密布シ、黒毛ヲ粗生ス、翅鞘ニ細キ一縱隆ヲ具ヘ、點刻多ク、黒毛ヲ密生ス、前縁ハ灰白、雄ニ限リ中央ニ灰白ノ縦條ヲ有スルモノアリ、體下ハ光澤ヲ帯ビ、黒毛アレドモ少ナシ、此ハ本邦餘リ多カラズ、體長(♂) (♀) 五分—六分、分布—本州、

(769) きのこひけながざうむし

學名 *Cacorhinus oculatus* Sharp.

第五十七圖 (2) (♀)

昆蟲學上ノ地位 長角象鼻蟲科

體ハ赤褐、灰白毛ヲ密生ス、口吻短カク、觸角細長ニシテ末端ノ三節ハ棍棒狀ニ膨大シ、末端節ハ次ギノ二節ヲ合シタルモノト同長、前胸背ハ前方ニテ細ク、後縁ニテ暗色ヲ呈シ、灰白毛少ナシ、點刻ヲ密布ス、翅鞘ハ粗大ノ點刻アル縱溝列ヲ具ヘ、黒紋ヲ散在ス、體下及ビ脚ハ黒褐、後脛節ノ基部ニ赤褐紋アリテ之レニ白毛ヲ生ズ、此ハ札幌地方ニ稀ナラザル種類ニシテ菌蕈ヲ食ス、體長(♂) (♀) 三分、

分布—北海道、

(770) まるくびつちはんめう

學名 *Meloe corvinus* Mars.

第五十七圖 (3) (♀)

昆蟲學上ノ地位 地膽科

體ハ黒藍色、上唇ハ暗灰色、觸角太クシテ短カク、稍ヤ中胸ニ達ス、頭大ニシテ點刻ヲ密布シ、複眼間ニ一縱溝アリ、前胸背横廣ニシテ稍ヤ四角形ヲ呈シ、兩側ニ各一凹陷ヲ具ヘ、中央ニ一縱溝ヲ裝フ、翅鞘ニアル點刻ハ淺シ、産卵前ノ雌ハ腹部甚ダシク膨大ス、此ハ本邦普通ナル種類ナリ、幼蟲ハ花蜂ノ巢ニ寄生ス、體長(♂)三分一八分、分布—北海道、本州、

(771) おほまめさう

學名 *Bruchus dorsalis* Schönh.

第五十七圖 (4) (♀)

昆蟲學上ノ地位 豆象科

體ハ黒褐、白色、灰褐及ビ黒色ノ諸毛ヲ密生ス、觸角ハ黄色、末端ハ黒褐、頭ハ點刻ヲ密布シ、灰褐毛ヲ粗生ス、前胸背後縁ノ中央ニ白色ノ一紋ヲ具ヘ、其兩側ニ灰褐毛多シ、稜狀部白色、其下方ノ兩側ニ黒褐紋ヲ裝ヒ、其直下ニ白色ノ一點ヲ有ス、尙中央ニ近ク白毛ノ横紋アリ、判然セル縦溝列ヲ具ヘ、間室ニ微小ノ點刻ヲ密布ス、翅鞘ハ尾端ヲ蔽ハズ、其露出セル尾節ハ灰色ノ短毛ヲ密生

シ、之レニ二黒紋ヲ裝フ、脛節末端ノ半部及ビ跗節ハ黄色、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ豌豆ニ蠶入シ大害ヲ加フ、體長(♂)一分五厘、(♀)一分五厘、分布—北海道、本州、九州、歐洲、

(772) ひめつちはんめう

學名 *Meloe coarctatus* Motsch.

第五十七圖 (5) (♂)

昆蟲學上ノ地位 地膽科

體ハ光澤アル黒藍色、頭大ニシテ點刻ヲ粗布シ、雄ノ觸角ハ中央ニテ甚ダシク膨大ス、前胸背ハ細クシテ稍ヤ圓柱形ヲ呈シ、中央ニテ縱ラル、微小ノ點刻ヲ粗布ス、翅端ハ腹端ニ達セズ、末端ハ細クシテ尖リ、全面縦皺多シ、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ草原ニ捕獲シ得ベシ、(770)ト同様ニ花蜂ニ寄生ス、體長(♂)五分五厘、(♀)五分五厘、分布—北海道、本州、

(773) をにこみむしだまし

學名 *Boitrophagus felix* Lew.

第五十七圖 (6) (♀)

昆蟲學上ノ地位 偽步行蟲科

體ハ暗灰色、顆粒突起多シ、頭ハ稍ヤ半圓形ヲナシ、觸角及ビ兩鬚ハ赤褐、前胸背ノ中央ニ大ナル突起ヲ具ヘ、前縁角ニハ各一個角様ノ突起ヲ前方ニ出ス、側縁ニ鋸狀ノ切目アリ、翅鞘ハ點刻アル

縦溝ヲ装ヘドモ瘤狀突起多キ爲メ判然セズ、體下及ビ脚ハ褐色、此ハ札幌地方ニ産スレドモ餘リ多カラズ、菌草ヲ食ス、體長(♂)三分五厘、分布―北海道、本州、

(774) まめはんめう

學名 *Epicauta Gohami* Mars.

第五十七圖 (7)

昆蟲學上ノ地位 地膽科

此ハ前出(768)ノくろまめはんめうニ酷似スレドモ左ノ數點ニテ識別シ得ベシ、

- 一、頭ハ粗大ノ點刻ヲ具ヘ、之レニ太キ黒毛ヲ生ズルコト、
- 一、前胸ノ中央ニ灰黄毛ノ一縱條ヲ具ヘ、尙後縁ニモ同様毛ヲ装フコト、
- 一、翅鞘ノ周縁及ビ中央ノ一縱條ハ灰黄ナルコト、
- 一、翅鞘ニ短毛ヲ密生スルヲ以テ點刻餘リ判然セザルコト、
- 一、翅鞘ニ縱隆ヲ缺クコト、

體長(♂)六分―七分、此ハ大豆ノ害蟲ナレドモ餘リ多カラズ、分布―本州、九州、

(775) つのこみむしだまし

學名 *Anthraxias duellius* Lew.

第五十七圖 (8)

昆蟲學上ノ地位 偽步行蟲科

體ハ黒色、雄ノ頭頂ニ長形ナル角狀突起ヲ出シ、末端ハ少シク内方ニ曲ル、但シ雌ニテハ唯ダ其痕跡ヲ留ムルニ過ギズ、前頭ノ兩側ハ葉狀ヲナシ銳角ヲナシテ突出ス、觸角ハ赤褐、前胸背ハ稍ヤ四角形、前縁角ニ近ク低キ瘤狀ノ突起アリ、翅鞘ハ前胸背ヨリ約二倍半長ク、九條ノ點刻アル縱列ヲ具ヘ、其間室ハ隆起セリ、脚ハ赤褐、此ハ榆其他ノ朽木ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)四分、分布―北海道、本州、

(776) わはつちはんめう

學名 *Meloe violaceus* Mars.

第五十七圖 (9)

昆蟲學上ノ地位 地膽科

此ハまるくびつちはんめうニ酷似スレドモ左ノ數點ニヨリ區別スルコトヲ得ベシ、

- 一、體大ナルコト、體長(♂)六分―一寸一分、
 - 一、觸角ハ長ク中央ニテ膨大シ、雄ニテハ異形ヲナスコト、
 - 一、前胸背ハ頭ヨリ細ク且ツ長キコト、
 - 一、翅鞘ノ縮刻一層深キコト、
 - 一、色ハ少シク黒味勝ナルコト、
- 此ハ同様ニ本邦普通ナル種類ナリ、分布―北海道、本州、歐洲、

(777) にじこみむしだまし

學名 *Tetraphylus luniger* Mars.

第五十七圖 (10) (♀)

昆蟲學上ノ地位 偽步行蟲科

體ハ青藍色ニシテ鱗物性ノ光澤アリ、翅鞘ハ虹ノ如ク赤色、黄色、藍色、紫色其他種々ノ彩色ヲ現ハス、頭頂及ビ前頭ニ點刻多ク、後頭ニハ少ナシ、前胸背ノ前後線相平行シ、前線弓狀ニ列ラル、翅鞘ニ八條ノ點刻アル縱溝ヲ裝ヒ、間室ニ小點刻ヲ散布ス、體下及ビ脚ハ黒褐、此ハ一見瓢蟲ニ酷似シタル種類ニシテ、朽木ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)二分五厘、(♀)二分五厘、
分布—本州、

(778) もんきこみむしだまし

學名 *Diaperis Lewisii* Bat.

第五十七圖 (11) (♀)

昆蟲學上ノ地位 偽步行蟲科

體ハ光澤アル黒色、一見大蠶蟲科ニ屬スルモノ、如シ、觸角ハ太キ棍棒狀ニシテ兩橢圓狀ヲ呈シ、頭頂ハ廣ク凹陷ス、前胸背ハ稍ヤ廣底四角形ニシテ點刻ヲ粗布ス、翅鞘ハ八條ノ點刻列ヲ具ヘ、其間室ニ小點刻ヲ粗布ス、翅底ノ鋸狀ノ切目アル一横帶、中央ノ横紋及ビ翅端ノ小紋ハ黄赤、體下及ビ脚ハ黒色、少シク藍色ヲ帶フ、此ハ本邦菌叢ニ稀ナラザル種類ナリ、體長(♂)三分、(♀)三分、
分布—北海道、本州、

(779) はねこみむしだまし

學名 *Phaleria flexiosa* Pasc. (syn. *P. Hilgendorfi* Har.)

第五十七圖 (12) (♀)

昆蟲學上ノ地位 偽步行蟲科

體ハ黒色、少シク紫色ヲ帶フ、觸角太ク、兩橢圓狀ニシテ棍棒狀ヲ呈シ、赤褐、末端暗褐、頭ニ縮刻及ビ顆粒突起多シ、前胸背ハ稍ヤ平タク、後線ニ二個ノ凹陷ヲ裝フ、翅鞘黄色、凹出アル不定ノ黒紋ヲ裝フ、種類ニヨリ黒色ニシテ其周圍黄色ナルモノアリ、脚ハ黄色、腿節及ビ體下ハ黒褐、前脛節ハ杓子狀ニ膨大ス、此ハ海濱ノ砂地ニ普通ナル種類ニシテ動物ノ屍骨ヲ食ス、體長(♂)二分四厘、(♀)二分四厘、
分布—北海道、本州、支那、

(780) たほてんこうむし

學名 *Synonycha grandis* Thunb.

第五十八圖 (1) (♀)

昆蟲學上ノ地位 瓢蟲科

體ハ鼈甲様ノ暗黄色、前胸背ノ中央ニ大ナル四角形ノ暗色紋ヲ具ヘ、翅鞘ニハ八個ノ黒紋ヲ裝フ、但シ接合線ニアル紋ハ共有ナリ、微小ノ點刻ヲ有スレドモ判然セズ、體下及ビ脚ハ黄褐若クハ暗褐、此ハ九州地方ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)四分—四分五厘、(♀)四分—四分五厘、
分布—本州、九州、琉球、臺灣、

(781) てんごうむし

學名 *Pychanatus axyridis* Pall.

昆蟲學上ノ地位 瓢蟲科

此ニハ變種頗ル多ク或ハ黃色ニシテ翅鞘ニ黑色ノ十九星ヲ有スルモノアリ、黑色ニシテ二個乃至十
二個ノ黄紋ヲ有スルモノアリ、或ハ全ク斑紋ヲ缺クモノアリ、又前胸ノ斑紋モ大ニ其趣キヲ異ニシ
或ハ全部黑色ニシテ其兩側紋ノ黄白ナルモノアリ、或ハ黄色ニシテⅡ字形ノ黒紋ヲ有スルモノモア
リ、或ハ二紋乃至四紋ヲ有シ其斑紋ノ一定セザル此種ノ特性トスル所ナリ、此ハ本邦何レノ地ニモ
普通ナル種類ニシテ、果樹園ノ蚜蟲ヲ食ヒ有益ナリ、體長(♂)二分—二分五厘、
分布—北海道、本州、四國、九州 琉球、臺灣、支那、

第五十八圖 (2) (♀)
第五十九圖 (28) (32) (33) (34) (♀)

(782) かめのこてんごう

學名 *Ithone hexapiota* Hope.

昆蟲學上ノ地位 瓢蟲科

體ハ光澤アル黑色、前胸背ノ兩側ニ各一個卵形ノ黄紋ヲ裝フ、翅鞘ハ稍ヤ圓形、五個ノ黄赤紋ヲ有
シ、前縁ニ近キモノハ長ク、接合部ニ近キモノハ短カク、其中央ニアルモノハⅠ字形ヲナス、尤モ
種類ニヨリ赤紋ノ相連續スルモノアリ、或ハ赤紋ノ六個ナルモノモアリ、又全體黑色ナルモノモア
ルナリ、此ハ本邦何レノ地ニ至ルモ稀ナラズ、體長(♂)四分—四分五厘、

第五十八圖 (3) (♀)

分布—北海道、本州、九州、

(783) かたびろこげむし

學名 *Hispa subquadrata* Baly.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ暗色、觸角及ビ脚ハ黄色、前者ハ長ク稍ヤ棍棒狀ヲナス、前胸背ノ兩側ニ暗黄ノ三銳齒ヲ具ヘ、
前縁ノ兩側ニ直立セル一齒アリテ其末端ハ二分ス、翅鞘ハ稍ヤ四角形ニシテ中央ハ少シク益レ、兩
側ニ大小アル多數ノ銳齒ヲ裝フ、肩部ニ高キ縦隆アリテ之レニ五個ノ小齒ヲ列ヌ、尙其下方ニ大小
アル七八齒アリ、此ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ札幌地方ニ産セズ、體長(♂)一分七厘、
分布—本州、九州、

第五十八圖 (5) (♀)

(784) いたごりはむし

學名 *Melospila consociata* Baly.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ光澤アル黑色、觸角鋸齒狀ニシテ體長ノ半ニ達ス、前胸背ノ點刻ハ粗大、翅鞘ニ點刻アル縱溝
ヲ具ヘ、間室ニ小點刻ヲ裝ヒ、翅底、中央及ビ翅端ニ各一個ノ黄色帶アリテ何レモ多少彎曲ス、脚
及ビ體下ハ黑色、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテいたごりノ葉ヲ食ス、體長(♂)三分—三分五
厘、

第五十八圖 (6) (♀)

分布—北海道、本州、

(785) きべりとげむぎ

第五十八圖 (7) (♀)

學名 *Hispa angulosa* Solsky.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ暗色、觸角、脚及ビ翅鞘ノ兩側ハ黃色、但シ脚ハ一層淡色ナリ、觸角ハ長クシテ體長ノ半以上ニ達シ、少シク棍棒狀ヲナス、前胸背ノ兩側ニ黃色ノ三銳齒アリテ此ハ基部ニテ相連續ス、前縁ノ兩側ニ二分セル同色ノ一齒アリ、翅鞘ハ稍ヤ四角形、前出⁽⁸⁷⁴⁾ニ似レドモ中央ノ兩側ハ縊レズ、稍ヤ揃ヘル多數ノ黃齒ヲ有スルヲ以テ容易ニ識別スルコトヲ得ベシ、中央ニ於ケル縦隆ハ大部黃色ナリ、但シ色ニハ變化多シ、體長(♂)一分二厘—一分五厘、分布—北海道、本州、支那、

(786) とほしはむし

第五十八圖 (18)(8) (♀)(♂)

學名 *Phytodecta gracilicornis* Kraatz.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ光澤アル黒色、前胸背ハ稍ヤ四角形、兩側ニ大ナル點刻ヲ粗布ス、翅鞘ハ黃色乃至赤黃、各翅ニ各五個ノ黒紋ヲ裝ヒ、尾端ニ近キ二紋ハ普通相癒合シテ鈎狀ヲナス、九條ノ點刻アル縦溝アリ、間室ニハ微小ノ點刻アレドモ判然セズ、觸角ハ割合ニ細ク、基部ノ大半ハ黃色、脚ハ黒色、腿節端

ハ黒褐、脛節ノ大部及ビ跗節ハ黃褐、此ハ札幌地方ニ稀ナラザル種類ニシテ柳ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)二分五厘、(♀)二分五厘、

此屬ハ頗ル其斑紋ニ變化ヲ有スルモノニシテ第五十八圖(18)ニ舉ゲタルモノハ原種ナリ、此モノハ全部黄色ニシテ黒色ナル部分ハ後頭、前胸背ノ後縁ニアル二紋並ニ翅鞘上ノ十紋(各翅ニ五個ヅ)ナリ、其他體下及ビ脚ノ如キハ黄色ナリ、分布—北海道、本州、西比利亞、

(787) しろはむし

第五十八圖 (9) (♀)

學名 *Melasoma Populi* L.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ光澤アル黒藍色、觸角及ビ兩鬚ハ光澤アル黒色、前胸背ハ兩側ニ各一條ノ縦溝ヲ具ヘ、粗大ノ點刻ヲ裝フ、翅ハ赤黃、點刻ヲ密布シ、四五條ノ縦溝アレドモ判然セズ、體下及ビ脚ハ黒藍色、跗節ハ黒色ナリ、此ハ白楊ニ普通ナル種類ニシテ殊ニ札幌地方ニ多シ、體長(♂)三分五厘、(♀)三分五厘、分布—北海道、本州、西比利亞、歐洲、

(788) あをばねさるはむし

第五十八圖 (10) (♀)

學名 *Nodostoma aeneipenne* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ赤黄、觸角ハ細長ニシテ體ヨリ少シク短カク、黑色ニシテ基部ノ四節ハ黄色、前胸背ハ前方ニ至リテ細マリ、粗大ノ點刻多シ、翅鞘ハ光澤アル金綠色、點刻アル縦溝ヲ裝ヒ、間室ニ粗大ノ點刻ヲ粗布スルモノアリ、脚ハ黄色、前肢ハ發達シテ他肢ヨリ長ク、跗節ハ褐色ナリ、此ニハ變種多ク、脚ノ暗色ナルモノモアリ、體長(♂)一分五厘、

分布—本州、九州、滿洲、

(789) ばらるりはむし

第五十八圖 (11) (♂)

學名 *Cryptocephalus approximatus* Baly.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ光澤アル黒藍色、觸角ハ體ヨリ遙ニ長クシテ黑色、基部ノ四節ハ黄色、頭ハ下方ヲ向キ、前頭ハ黄色、顆粒多シ、頭頂ハ黑色、少シク藍色ヲ帶ブ、前胸背ハ穹形ニ膨起シ、頗ル光澤ヲ有シ、點刻ハ微小ナルヲ以テ判然セズ、稜狀部ハ少シク突出シ、點刻ナシ、翅鞘ハ粗大ノ點刻縦列ヲ裝ヒ、之レハ稍ヤ溝ヲナセドモ判然セズ、脚ハ黒褐、腿節ノ基部及ビ前脛節ハ黄色、前肢ハ發達シテ長ク、此ハ薔薇其他はしばみニ普通ナル種類ニシテ何レノ地ニモ稀ナラズ、體長(♂)一分五厘、

分布—北海道、本州、九州、滿洲、

(790) こびさるはむし

第五十八圖 (12) (♀)

學名 *Adoxus japonus* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ光澤アル赤褐ニシテ赤銅色ノ光澤ヲ帶ブ、觸角ハ稍ヤ翅鞘ノ半ニ達シ、黒褐ニシテ基部ノ四五節ハ大部黄色ナリ、頭ニ粗大ノ點刻多ク、灰白ノ短毛ヲ密生ス、前胸背ハ稍ヤ圓柱形ニシテ粗大ノ點刻多ク、灰白及ビ褐色ノ短毛多シ、翅鞘ハ前胸ヨリ遙ニ廣ク、中央ヨリ少シク下方ニ當リ弓狀ヲナセル灰白ノ毛紋アリ、粗大ノ點刻多ク、溝ハ判然セズ、脚ハ赤銅色、此ハ本邦稀ナル種類ナリ、體長(♂)二分五厘、

分布—本州、九州、

(791) あかゝねさるはむし

第五十八圖 (13) (♀)

學名 *Acrothium Gaskewitchi* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ光澤アル金綠色、觸角ハ黑色、基部ノ一二節ハ黄褐、頭ハ前胸内ニ入りテ唯ダ前頭ノミヲ見得ベシ、前胸背ハ稍ヤ圓柱形ヲナシ、點刻ヲ粗布シ、灰白ノ短毛ヲ粗生ス、翅鞘ハ光澤アル赤銅色ニシテ周圍綠色、大ナル點刻ノ縦列ヲ有シ、溝ハ判然セズ、脚ハ黑色、腿節ハ黒藍色、前肢ハ發達シテ長シ、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ナリ、體長(♂)二分四厘、

分布—本州、九州、

(792) よつばしてんとうむしだまし

第五十八圖 (14) (♂)

學名 *Ancylopus melanocephalus* Oliv.

昆蟲學上ノ地位 擬瓢蟲科

體ハ稍ヤ平タク、觸角及ビ脚ハ黑色、前胸、翅鞘並ニ體下部ハ黄色、觸角ハ棍棒狀、柄節及ビ末端節ハ大ニシテ稍ヤ同大、前胸背ハ四角形、後縁ニ近ク下方ニ向ヘル弓狀ノ横溝アリ、又之レニ連リテ兩側ニ各一縱溝ヲ裝フ、翅鞘ハ前胸ヨリ少シク廣ク、翅底、接合部並ニ兩側ニアル二紋ハ黑色、點刻ヲ密布ス、脛節及ビ跗節ハ黒褐、爪ハ黄褐、此ハ成蟲ノ儘越年スルノ種類ニシテ菌蕈ヲ以テ食トス、體長一分五厘、
分布—本州、九州、西比利亞、

(793) きいろてんこうむしだまし
學名 *Saula japonica* Goth.

第五十八圖 (15) (♀)

昆蟲學上ノ地位 擬瓢蟲科

體ハ黄色乃至黄褐、觸角黑色、基部ノ三節黒褐、末端ノ三節太シ、頭及ビ前胸背ハ黄褐、後者ノ後兩側ハ銳角ヲナシテ突出ス、兩側ニ灰色ノ短毛アリ、翅鞘ハ少シク穹狀ニ膨起シ、灰色ノ軟毛多ク、點刻ハ細微ナルヲ以テ判然セズ、脚ハ黒褐、脛節ノ基部並ニ爪ハ黄褐、九州地方ニ普通ナル種類ニシテ樟ニ多シ、體長♂(♀)一分二厘、
分布—本州、九州、

(794) るりはむし
學名 *Melasoma aenea* L.

第五十八圖 (16) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ光澤アル金綠色若クハ黒藍色、觸角ハ黑色、前胸背ヨリ少シク長シ、頭及ビ前胸背ニ點刻ヲ裝ヒ、後者ハ四角形ニ近ク、稍ヤ平タシ、翅鞘ニハ點刻多ク、三四條ノ縱溝アレドモ判然セズ、脚ハ黑色、光線ノ工合ニテ綠色ヲ現ハス、此ハ柳ニ普通ナル種類ナリ、體長二分五厘、
分布—北海道、本州、九州、滿洲、西比利亞、歐洲、

(795) くははむし
學名 *Luperus impressicollis* Motsch.

第五十八圖 (17) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黑色、觸角長ク、稍ヤ翅鞘端ニ達シ、梗節及ビ各節ノ下面ハ黄色、口部及ビ前頭黄色、前胸背ノ中央ニ廣キ一横溝アリ、翅鞘ハ黒綠色、點刻多ク、♂ニテハ短クシテ尾端ヲ掩ハズ、脚ハ黒褐、脛節ノ基部及ビ腿節ノ末端ハ黄色、前脛節及ビ腿節ノ大部ハ黄色、此ハ本邦桑ニ普通ナル種類ナリ、體長♂(♀)二分五厘、(♀)三分、
分布—北海道、本州、九州、

(796) やつばしはむし
學名 *Cryptocephalus japonus* Baly.

第五十八圖 (18) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黑色、前胸背及ビ翅鞘ハ淡黄色、觸角甚ダ長ク、稍ヤ體ト同長、前胸背ノ前方ハ細マリ、中央ニ二個ノ太キ黒縦條ヲ具ヘ、兩側ニ各二個ノ黒紋ヲ裝フ、翅鞘ニハ各四個ノ縦紋アリテ稍ヤ四角形ニ排置セラレ、接合部モ少シク黒色ナリ、前肢ハ甚ダ長シ、體長二分五厘、
分布—本州、九州、支那、

(797) やなぎはむし

第五十八圖 (19) (♀)

學名 *Melasoma viginipunctata* Scop.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黒藍色、觸角ハ胸部ヨリ少シク長ク、棍棒狀ニシテ末端ノ半部ハ黒褐、殘部ハ黄色、頭ハ黒色、中央少シク凹陷ス、前胸背ハ黒色ニシテ平タク、兩側ハ黄色、各翅鞘ニ十個乃至十一個黒色ノ縦紋ヲ裝ヒ、其内或モノハ縦ニ相癒合ス、接合部ハ細ク、黒色、脚ハ黄色、腿節端ハ黒藍色、尤モ種類ニヨリ腿節ノ大部黒藍色ナルモノアリ、此ハ柳ニ捕獲シ得ベシト雖ドモ餘リ多カラズ、體長二分六厘、
分布—北海道、本州、歐洲、

(798) とほしくびばそはむし

第五十八圖 (20) (♀)

學名 *Lema decempunctata* Gebi.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ光澤アル黒色ニシテ少シク銅色ヲ帶ブ、觸角黒色ニシテ太ク、棍棒狀ヲ呈シ、頭ニハ縮刻多シ、前胸背ハ頭ト稍ヤ同徑ナレドモ翅鞘ヨリ遙ニ細シ、中央ニ一凹陷ヲ裝ヒ、點刻多シ、翅鞘ハ淡黄色、各翅鞘ニ二個乃至十個ノ黒紋ヲ裝ヒ、判然セル點刻アル縦溝ヲ裝フ、脚ハ黒色、腿節基部ノ大半ハ黄色、此ハ餘リ多カラザル種類ナリ、體長一分八厘、
分布—本州、九州、滿洲、歐洲、

(799) いねのごろむし (泥負蟲)

第五十八圖 (21) (♀)

學名 *Lema flavipes* Suffr.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黒色、觸角ハ割合ニ太ク、體ノ半以上ニ達シ、黒色、頭ハ黒色ナレドモ少シク藍色ヲ帶ブ、前胸背ハ黄褐、頭ト同幅ナレドモ翅鞘ヨリ遙ニ細ク、後縁ニ近ク一横溝ヲ裝フ、點刻ヲ粗布ス、翅鞘ハ黒藍色、翅底ニ近シ稍ヤ接合部ニ接シテ各一凹陷ヲ有ス、點刻アル縦溝ヲ並列シ、間室ハ稍ヤ平滑ナリ、脚ハ淡黄褐、跗節ハ褐色、此ハ有名ナル稻ノ害蟲ニシテ本邦何レノ地ニモ普通ナリ、體長(♂)一分五厘、(♀)一分五厘、
分布—北海道、本州、四國、九州、臺灣、支那、歐洲、

(800) ふちはむし

第五十八圖 (22) (♀)

學名 *Phytodecta rubripennis* Baly.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ光澤アル黒色、觸角ハ黒褐、基部ノ五節ハ黄色、前頭及ビ前胸背ノ兩側ニ粗大ノ點刻ヲ裝フ、翅鞘ハ黄褐、九條ノ點刻アル縱溝ヲ具ヘ、間室ハ稍ヤ平滑微細ノ點刻アレドモ判然セズ、脚ハ黒色、腿節ノ末端並ニ跗節ハ褐色、此ハ藤ノ葉ヲ食害スル種類ナリ、體長(♂)一分八厘、(♀)一分八厘、分布—本州、九州、

(801) よもぎはむし

學名 *Chrysomela aurichalcea* Gebl.

第五十八圖 (24) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黒藍色、觸角、體下及ビ脚ハ黒綠、觸角ハ體ノ半以上ニ達シ、棍棒狀ヲナス、頭及ビ前胸背ニ點刻ヲ稍ヤ密布ス、前胸背ハ少シク穹形ニ膨大シ、前縁角ハ銳角ヲナス、稜狀部割合ニ大ニシテ、基部ニ點刻ヲ裝ヒ、末端ハ褐色ナリ、翅鞘ハ點刻ヲ密布スレドモ、判然セル縱列ヲナサズ、溝ヲ歛キ、間室ハ平滑ナリ、此ハよもぎニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)二分、(♀)二分、分布—本州、九州、

(802) いちもじはむし

學名 *Adoreum japonicum* Baly.

第五十八圖 (25) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黒褐、頭ハ黒藍色、頭頂凹陷ス、觸角黒色、基部ノ二節黄褐、前胸背ハ淡黄、四個ノ黒紋ヲ一列ニ横置ス、點刻ハ細微ナリ、稜狀部黒褐、末端黄褐、光澤ヲ有シ平滑ナリ、翅鞘ハ青藍色、點刻ヲ密布ス、縱溝ナシ、光線ノ工合ニテ虹様ノ光澤ヲ現ハス、脚ハ黄褐、脛節及ビ跗節ハ黒色、腹部ノ兩側ハ黄色ニシテ黒褐ノ横紋ヲ縱列ス、體長(♂)二分五厘—三分、分布—本州、九州、沖縄、

(803) たほよもぎはむし

學名 *Chrysomela japona* Baly.

第五十八圖 (26) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黒藍色、觸角、兩鬚及ビ脚ハ黒色ニシテ少シク青味ヲ帶ブ、前頭ハ稍ヤ三角形ニ凹陷シ、點刻ヲ粗布ス、後頭ニ點刻ナシ、前胸背ハ稍ヤ四角形、兩側ノ點刻ハ大ナレドモ中央ニ於ケルモノハ小ナリ、稜狀部ニ點刻ナシ、翅鞘ハ點刻ヲ縱列シ、溝ヲ有スルモノアレドモ餘リ判然セズ、腹面節ノ後縁ハ細ク黄褐ナリ、此ハよもぎニ普通ナル種類ニシテ葉ヲ食害ス、體長(♂)三分、(♀)三分、分布—北海道、本州、九州、

(804) きいろくびながはむし

學名 *Crioceris rugata* Baly.

第五十八圖 (27) (♂)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ光澤アル黒色、少シク銅色ノ光澤ヲ有ス、觸角ハ太クシテ黒藍色、基部ハ黄色、口部ニ黄色ノ部分アリ、後頭ハ延長シテ頸狀ヲナス、前胸背ノ前後及ビ兩側ハ黄色、中央少シク緑ル、點刻ヲ粗布ス、翅鞘ハ黄色、大ナル十一條ノ點刻列ヲ縱走ス、間室ハ稍ヤ平滑ナリ、兩側ニアルモノハ明ニ溝ヲナス、脚ハ黒色、轉節及ビ腿節ノ基部ハ黄色、胸片及ビ腹部ハ黄色、體長(♂)二分五厘、分布—本州、九州、

(805) だいこはむし (又るりさるはむし)

學名 *Phaedon Brassicae* Baly.

第五十八圖 (27) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黒藍色、觸角、脚及ビ體下ハ黒色、頭ニハ點刻ヲ粗布シ、前胸背ノ中央ハ稍ヤ平滑、兩側ニ點刻多シ、稜狀部平滑、翅鞘ハ點刻ノ縱列ヲ裝ヒ、溝アレドモ餘リ判然セズ、此ハ蘿蔔ノ害虫ニシテ葉ヲ食害ス、體長(♂)一分二三厘、分布—本州、九州、

(806) くろすぢふぢはむし

學名 *Phytodecta nigroplagiata* Baly.

第五十八圖 (28) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黒色、觸角基部ノ五節ハ黄色、頭頂ハ淺ク三角形ニ凹陷ス、點刻ヲ粗布ス、前胸背ノ中央ハ微

小ノ點刻ヲ粗布シ、兩側ニ大ナル點刻アリ、又兩縁ハ黄褐、翅鞘ハ黄色ニシテ中央ニ各一個長楕圓ノ黒紋アリ、點刻アル縱溝列ヲ裝ヒ、間室ニ微小ノ點刻アレドモ判然セズ、脚ハ黒色、跗節各節ノ末端ハ黄褐、體長(♂)一分五厘、分布—本州、九州、

(807) きぼしるりはむし

學名 *Gynandrophthalma affinis* Illig.

第五十八圖 (30) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黒色、脚及ビ前胸背ノ兩側ハ黄色、觸角ハ黒褐、基部ノ四節ハ黄色、頭ハ光澤アル黒綠色、複眼間ニ一凹陷ヲ裝ヒ、縮刻ヲ有ス、前胸背ハ黒色、點刻ヲ缺ク、稜狀部ハ光澤アル黒色、點刻ヲ缺キ、少シク膨起ス、翅鞘ハ暗青色ニシテ光澤ヲ帯ビ、點刻ヲ密布ス、體下ハ黒色、灰色ノ短毛ヲ密生ス、脚ニモ同様ノ短毛アレドモ少ナシ、此ハ札幌地方ニ普通ナリ、體長(♂)一分七厘—三分、分布—北海道、本州、歐洲、

(808) すげはむし

學名 *Donacia simplex* F.

第五十八圖 (31) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ褐銅色、前胸及ビ翅鞘ニハ暗色アリテ赤銅色、藍色若クハ黒藍色ヲ呈シ一定セズ、觸角ハ體ノ

半以上ニ達シ、觸角各節ノ基部ハ黃褐 灰白ノ短毛ヲ密生ス、頭頂ニ黑色ノ一縱溝ヲ裝フ、前胸背ハ中央ニ一縱溝ヲ具ヘ、前縁ノ兩側ニ鈍キ齒狀突起アリ、稜狀部ハ灰毛ヲ密生ス、翅鞘ハ十個ノ點刻列ヲ並行シ、中央ニ於ケル點刻ハ橫溝ニヨリテ接續セルモノ多シ、頭、體下及ビ脚ハ灰白ノ短毛ヲ密生ス、此ハ莎草ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ其根ヲ食害ス、體長(♂)三分内外、分布―北海道、本州、九州、歐洲、

(809) ほそすげはむじ

學名 *Syneta Adamsi* Baly.

第五十八圖 (32) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ褐銅色、翅鞘ハ少シク紺色ヲ帶ビタル赤銅色、觸角ハ體ノ半ニ達シ、黒褐ニシテ第二及ビ第三兩節ノ基部ハ黃色、大臑ハ黃色、基部褐色、頭部ニ點刻多ク、前胸背ノ前半ハ太ク、後半ハ縊ル、點刻多シ、翅鞘ハ細長ニシテ各四條ノ縱隆ヲ並走シ、間室ニ點刻及ビ縮刻多シ、體下及ビ脚ニ灰色ノ短毛ヲ密生ス、體長(♂)二分四厘、分布―北海道、本州、九州、

(810) かたくりはむじ

學名 *Galerucella multcostata* Jac.

第五十八圖 (33) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黒褐、頭、前胸背及ビ翅鞘ハ朱色、觸角ハ太クシテ體ノ半以上ニ達シ、點刻ヲ裝ヒ、基部、第一節并ニ第二節ノ末端ハ黃褐、頭頂ニハ微少ノ點刻アリテ中央少シク凹陥ス、前胸背ニハ凹凸多ク、前方ノ中央ニ二個ノ凹陥ヲ供ヘ、中央及ビ兩側ニ縱溝アリテ、中央ニアルモノハ深ク且ツ大ナル點刻ヲ粗布ス、稜狀部ハ黒褐、中央凹陥シ、點刻ヲ裝フ、翅鞘ニハ十一個ノ大ナル點刻列アリテ其間室ハ隆起シ、縱隆ヲナス、但シ接合部ニ近キモノハ不正ナリ、脚ハ黒色、腿節ノ末端ハ黃褐、此ハかたくりニ普通ナル種類ニシテ其葉ヲ食ス、體長(♂)二分、分布―北海道、本州、

(811) ちんがさはむじ (金花蟲)

學名 *Aspidinorpha difformis* Motsch.

第五十八圖 (34) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黃色、生時ハ金色ノ光澤ヲ現ハス、頭ハ透明ナル前胸下ニ透視シ得ベシト雖ドモ判然セズ、前胸背ハ稍ヤ半圓形ニシテ鼈甲色ヲ呈シ、前縁ハ少シク上方ニ向ク、翅鞘ハ同ジク鼈甲色、中央ハ黒褐、其四隅ニモ黒褐紋アリ、體下及ビ脚ハ黃色、其形狀陣笠ノ如キヲ以テ此名アリ、體長(♂)三分内外、分布―北海道、本州、九州、

(812) あをかめのこはむじ

學名 *Cassida equestris* F.

第五十八圖 (35) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黑色、前胸及ビ翅鞘ハ黃綠生時綠色、觸角ハ黑色、基部ノ五節ハ黃褐ナリ、前胸背ハ廣キ紡錘狀ヲ呈シ、粗大ノ點刻多シ、翅鞘ハ粗大ノ點刻ヲ裝ヒ、二條ノ縱隆ハ判然ス、脚ハ黑褐、脛節及ビ跗節ハ黃褐、但シ脛節ノ末端ニ黑褐ノ部分アリ、體長(♂)二分五厘—二分八厘、
分布—本州、歐洲、

(813) かめのこはむし

學名 *Cassida nebulosa* L.

第五十八圖 (36) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體卵形、體上ハ稍ヤ弓狀ニ膨起ス、體上ハ灰白、體下ハ光澤アル黑色、觸角ハ黑褐、基部ノ六節ハ黃色、前胸背ハ稍ヤ腎臟形ヲ呈シ、粗大ノ點刻ヲ裝フ、翅鞘ハ一定セザル黑紋ヲ縱列シ、粗大ナル點刻ノ縱列ヲ並走ス、三條ノ縱隆ヲ具ヘ、兩側ニ凹陥アリテ、殊ニ翅底ニ近キモノハ大ナリ、脚ハ黃色、脛節ニ黑色部アリ、其形宛然龜ノ甲ニ似タルヲ以テ此名アリ、此ハ甘菜ノ害蟲ナレドモ普通ハあかざニ棲息ス、體長(♂)二分二厘—二分五厘、
分布—北海道、本州、九州、歐洲、

(814) べにへりてんこう

學名 *Novius limbatus* Motsch.

第五十八圖 (37) (♀)

昆蟲學上ノ地位 瓢蟲科

體ハ黑色、觸角及ビ口部黃褐、灰白ノ軟毛ヲ密生ス、前胸背ハ光澤ヲ有スレドモ灰色毛ヲ密生スルヲ以テ光澤ナキガ如シ、兩縁ハ赤黃、稜狀部ハ黑色、翅鞘ハ赤色、各翅ノ中央ニ大ナル楕圓形ノ黑紋アリ、灰色ノ短毛ヲ密生ス、體下及ビ脚ハ黑色、灰色毛多シ、脛節端及ビ跗節ハ黃褐、此ハ介殼蟲ヲ食スル有益蟲ナリ、體長(♂)一分六厘、
分布—本州、九州、滿洲、

(815) たいしようにむし

學名 *Episcapha taishoensis* Lew.

第五十九圖 (1) (♀)

昆蟲學上ノ地位 大薈蟲科(大將蟲科)

體ハ黑色、形長楕圓ニシテ稍ヤ船形ニ近ク、頭ハ點刻ヲ密布シ、觸角末端ノ三節ハ杓子狀ニ膨大ス、前胸背ハ點刻ヲ密布シ、前後ノ兩縁角ハ銳角ヲナシテ突出ス、翅鞘ハ翅底ニ近ク赤紋ヲ裝ヒ、其紋中ニ二個ノ黑紋ヲ有シ、其紋ノ後縁ニ犬牙狀ノ三齒(紋)ヲ出ス、尙尾端ニ近ク凹凸アル赤紋ヲ横置ス、點刻ヲ密布スレドモ溝ヲ缺ク、體下及ビ脚ハ黑色、此ハ薈ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)五分、
分布—北海道、本州、

(816) おほるりはむし

學名 *Chrysomela obscurifasciata* Jac.

第五十九圖 (2) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ光澤アル青藍色、觸角ハ黒褐、基部ノ三節黄褐、頭頂ハ點刻ヲ粗布シ、前頭ハ黒藍色ヲ帶フ、前胸背ニ粗大ノ點刻ヲ粗布ス、翅鞘ハ青藍色、兩側ハ藍色ヲ呈ス、點刻列ヲ縱走スレドモ溝ヲ缺ク、脚ハ黒藍色、腹面ハ黄褐、少シク藍色ヲ帶ビタル部分アリ、體長(♂)四分、(♀)四分、分布—本州、

(817) あかくびながはむし

學名 *Crioceris subpolita* Motsch.

第五十九圖 (3) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ光澤アル黄褐、觸角ハ黒褐ニシテ太ク光澤ナシ、頭ハ光澤アル黒色、後頭ニ點刻ヲ粗布ス、前胸背ハ平滑ニシテ點刻ヲ缺キ、中央ハ少シク縊ル、稜状部ハ暗褐ニシテ灰白ノ短毛ヲ密生ス、翅鞘ハ前胸ヨリ遙ニ廣ク、點刻ノ縱列ヲ裝ヒ、兩側ニアルモノハ明亮ナル溝ヲナス、間室ハ平滑ナリ、脚及ビ中胸ノ兩側ハ黒色、灰白ノ短毛ヲ密生ス、後腿節ノ中央ニ黄毛ヲ裝ヒ、腹面ノ兩側ニ黒紋ヲ縱列ス、體長(♂)三分五厘、(♀)三分五厘、分布—北海道、本州、九州、

(818) はくかはむし

學名 *Chrysonela guttata* Gebl.

第五十九圖 (4) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黒紫色、體下及ビ脚ハ光澤アル紫藍色、觸角ハ棍棒状ニシテ少シク平タシ、前胸背ハ稍ヤ四角形、前後ノ兩線ハ銳角ヲナシテ突出ス、兩側ハ厚ク、殊ニ之レニ大ナル點刻アリ、前線ハ弓状ニ劔ラレ、後線ハ圓シ、中央ニ小ナル點刻ヲ密布ス、稜状部ニ點刻ヲ缺ク、翅鞘ハ點刻ヲ密布シ、之レニ平滑ナル十條ノ點刻列ヲ裝フ、腹面ハ灰白ノ短毛ヲ粗生シ、跗節ニ灰黄ノ軟毛ヲ密生ス、此ハはくかの害蟲ナリ、體長(♂)三分五厘—四分、分布—北海道、本州、西比利亞、

(819) ねくひはむし

學名 *Donacia Lenzi* Schönh.

第五十九圖 (5) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ暗褐ニシテ白色ノ短毛ヲ密生ス、觸角、頭及ビ前胸背ハ綠褐ニシテ金屬性ノ光澤ヲ放チ、觸角各節ノ基部ハ黄褐、觸角ハ長クシテ體ノ半以上ニ達ス、頭頂ニ二個ノ赤紋アリ、前胸背ハ稍ヤ四角形、前線ノ兩側ハ銳角ヲナス、微細ノ縮刻ヲ裝ヒ、翅鞘ハ黄褐、粗大ノ點刻アル縱溝ヲ并走シ、間室ハ少シク隆マル、翅端ハ一直線ニ截斷セラレタルノ觀ヲナシ、雌ニテハ尾端ヲ蔽ハズ、脚ハ黄褐、腿節ニ黒線ノ部分アリ、後腿節ノ下面ニハ一個ノ棘刺ヲ具ヘ、腹面ハ黄褐、兩側ハ暗褐、此幼蟲ハ白色ニシテ稻ノ根ヲ食ヒ大害ヲ加フルコトアリ、體長(♂)一分八厘—二分二厘、分布—本州、九州、

(820) りんごはむし

第五十九圖 (6) (♀)

學名 *Agelastica Alni* L. var. *coerulea* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ紫藍色若クハ綠藍色、觸角、稜狀部及ビ脚ハ黑色、頭頂ニ凹陥セル部分アリ、觸角ハ長ク體ノ半ニ達ス、頭及ビ前胸背ニ點刻ヲ粗布ス、翅鞘ニ點刻ヲ密布シ、縱溝ヲ有セズ、此ハ萃樹、はん等ノ葉ヲ食害ス、體長(♂)(♀)二分五厘、

分布—北海道、本州、歐洲、

(821) うりはむし (瓜守)

第五十九圖 (7) (♀)

學名 *Aulacophora femoralis* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體黑褐、觸角、頭、胸及ビ翅鞘ハ黄色、觸角ハ體ノ半以上ニ達ス、上唇ハ黑色、複眼間ニ一横溝アリ、前胸背ハ中央ニ深キ一横溝ヲ裝ヒ、細微ノ點刻アレドモ判然セズ、翅鞘ハ光澤ヲ有シ、小形ノ點刻ヲ稍ヤ密布スレドモ縦列ヲナサズ、且ツ溝ヲ缺ク、(♀)ニテハ翅鞘短カクシテ尾端ヲ蔽ハズ、體下ハ白色ノ短毛ヲ密生シ、尾端ハ銳角ヲナシテ突出ス、脚ハ黑褐、前肢及ビ中後兩肢ノ跗節端ハ黄色、此ハ蕨科植物ニ普通ナル種類ニシテ其幼蟲ハ地中ニアリテ根ヲ食フ、體長(♂)(♀)二分二厘—二分八厘、

分布—本州、四國、九州、臺灣、

(822) くろうりはむし

第五十九圖 (8) (♀)

學名 *Aulacophora nigripennis* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黄色、脚並ニ中後ノ兩脚ハ黑色、翅鞘ハ黒藍色、觸角ハ體ノ半以上ニ達シ黄褐、基部ハ淡色、頭ハ黄色、上唇ハ黑色、複眼間ニ一横溝アリ、前胸背ハ稍ヤ四角形、中央ニ近ク深キ一横溝アリ、點刻ヲ缺ク、翅鞘ハ點刻ヲ密布スレドモ縦列ヲナサズ、且ツ溝ヲ缺ク、(♀)ニテハ翅鞘短カクシテ尾端ヲ蔽ハズ、此ハ前種同様ニウリノ葉ヲ食害ス、體長(♂)(♀)二分二厘—二分五厘、

分布—本州、九州、臺灣、

(823) うりはむし(瓜守)

第五十九圖 (9) (♂)

學名 *Luperodes pallidulus* Baly.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ暗黄、觸角ハ黑褐ニシテ體ヨリ少シク長ク、末端ノ三節ハ黄色、頭ハ前胸ヨリ少シク濃色、口部及ビ後頭ハ黑褐、複眼間ニ細キ横溝アリ、前胸背ハ稍ヤ四角形、點刻及ビ横溝ヲ缺ク、稜狀部及ビ翅鞘ノ周縁ハ黑褐、翅鞘ハ細微ノ點刻ヲ密布ス、體下及ビ脚ハ黑褐、腹部ハ黄色、腿節ノ末端並ニ附節ノ基部ハ黄色、此ハ時ニ蘿蔔ヲ害スルコトアリ、體長(♂)(♀)二分—二分二厘、

分布—本州、九州、

(824) ほしすげはむし

第五十九圖 (10) (♀)

學名 *Galerucella maculicollis* Motsch.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黃色、觸角ハ黑色ニシテ體ヨリ長ク、各節ノ基部ハ黃色、上唇及ビ後頭ノ一紋ハ黑色、複眼間ニ一縱溝ヲ裝フ、前胸背ハ稍ヤ四角形、兩側及ビ後縁ノ一紋ハ黒褐、中央ハ廣ク凹陥ス、稜狀部ハ黒褐ニシテ稍ヤ四角形ヲナシ、灰色ノ短毛ヲ密生ス、翅鞘ハ微小ノ點刻ヲ密布シ、一二個ノ低キ隆條アレドモ判然セズ、肩部ニ一黒褐紋ヲ裝ヒ、全面灰色ノ短毛ヲ密生ス、脚ハ黃色、脛節ノ末端脛節ノ下面及ビ跗節各節ノ末端ハ黒褐、但シ後脛節ニアリテハ大半黃色ナリ、此ハ莎草、其他水草ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)三分内外、
分布—北海道、本州、

(825) りんごのこみきはむし

第五十九圖 (11) (♀)

學名 *Lepotes pulverulentus* Jac.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ暗黒、觸角ハ長クシテ暗褐ヲ呈シ、基部ノ三節ハ黃色、上唇及ビ兩鬚黃色、頭ハ顆粒ヲ密布シ、中央ニ一縱溝アリ、前胸背ハ圓柱形ニシテ細ク、頭同様ニ顆粒ヲ密布ス、翅鞘ハ廣クシテ點刻列ヲ

縱走ス、各翅ニ二條ノ縱溝アリ、灰色ノ短毛ヲ密生ス、脚ハ黒褐、脛節端及ビ跗節ハ黃褐、全體白粉ヲ裝フ、此ハ萃樹ノ葉ヲ食害ス、體長(♂)二分五厘、
分布—北海道、本州、

(826) むぎわらむし

第五十九圖 (12) (♀)

學名 *Eumolpus Petasites* Mats.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ暗褐、觸角ハ長クシテ黒褐、基部ノ四節ハ黃色、頭ハ下方ヲ向キ、點刻ヲ密生ス、前胸背ハ稍ヤ球形ヲ呈ス、點刻ヲ密布シ、灰色ノ短毛ヲ裝フ、翅鞘ハ前胸同様ニ點刻ヲ密布シ、二三ノ縱溝アレドモ判然セズ、灰色毛ヲ密生ス、脚ハ黑色、脛節及ビ跗節ハ黒褐、前肢長シ、此ハふき及ビぶどうニ普通ナリ、體長(♂)一分五厘、
分布—北海道、本州、

(827) むぎわらむし

第五十九圖 (13) (♀)

學名 *Eumolpus Vitis* F.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

此ハ前種ニ酷似スレドモ翅鞘黃褐ヲ呈スルヲ以テ容易ニ區別スルコトヲ得ベシ、且ツ前胸背及ビ翅鞘ニ於ケル點刻ハ粗大ナリ、後者ハ明亮ナル九條ノ縱溝ヲ裝ヒ、間室ハ隆マリ、之レニ點刻ヲ有ス

ルモノアリ、脚ハ黒色、脛節端及ビ跗節各節ノ基部ハ黄褐、此ハ前種同様ニぶどう及ビふきニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)一分内外、(♀)一分内外、分布—北海道、本州、西比利亞、歐洲、

(828) よつぼこさるはむし

第五十九圖 (28) (♂)

學名 *Cythra laeviuscula* Ratz.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ光澤アル黒色、觸角ハ鋸齒狀ニシテ割合ニ短ク、褐色ヲ呈シ、第二及ビ第三ノ兩節黄色、複眼間ニ一凹陷ヲ具ヘ、兩側ニ縮刻アリ、前胸背ハ頗ル光澤ヲ有シ、後縁ノ中央ハ圓ク突出シ、之レニ點刻ヲ裝フ、稜狀部ハ黒色、微小ノ點刻アリ、翅鞘ハ黄色、肩部ニ一個並ニ各翅ノ中央ニ一個ノ黒紋アリテ後者ハ大ナリ、點刻列ヲ縱走スレドモ判然セル溝ヲナサズ、體下及ビ脚ハ灰白ノ短毛ヲ密生ス、跗節端ハ黄褐、體長(♂)二分五厘—三分、(♀)二分五厘—三分、分布—本州、九州、歐洲、

(829) ふじはむしもんぢ

第五十九圖 (15) (♀)

學名 *Macrolargria fujisana* Lew.

昆蟲學上ノ地位 偽葉蟲科

體ハ光澤アル黒褐、觸角長クシテ體ノ半ニ達シ、大部黄褐ナリ、頭及ビ前胸背ハ粗大ノ點刻ヲ密布

ス、後者ハ圓柱形ニシテ後方少シク細マル、翅鞘ハ胸部ヨリ遙ニ廣ク、點刻アル縱溝ヲ併走シ、間室ニ縮刻ヲ有スルモノアリ、脚ハ長ク脛節及ビ跗節ハ黄褐、金色ノ短毛多シ、體長(♂)三分五厘、(♀)三分五厘、分布—本州、九州、

(830) つまぐろあかこめこももんぢ

第五十九圖 (30) (♀)

學名 *Languria praecusta* Crotch.

昆蟲學上ノ地位 擬叩頭蟲科

體ハ光澤アル黄褐、觸角ハ末端ノ四節甚ダシク膨大シ、此ノ部分褐色ナリ、頭ハ圓ク膨レ、之レニ小點刻ヲ粗布ス、前胸背ハ稍ヤ四角形、中央少シク膨レ、頭同様ニ點刻ヲ粗布ス、翅鞘ハ點刻アル縱溝ヲ併走シ、間室ニ淺キ不明ノ點刻アリ、翅鞘端ハ黒色、脚ハ黄褐、腿節ノ末端及ビ尾端ハ黒色、體長(♂)三分五厘、(♀)三分五厘、分布—本州、九州、

(831) いもさるはむし

第五十九圖 (31) (♀)

學名 *Chrysochus chinensis* Baly.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ光澤アル黒銅色、觸角ハ長クシテ體ノ半ニ達シ、色ハ黒褐、基部ノ四五節ハ黄褐、頭ハ下方ヲ向キ、前胸下ニ隠ル、點刻及ビ縮刻ヲ裝ヒ、中央ニ一縱溝アリ、前胸背ハ圓ク膨起シ、點刻多シ、

稜狀部ハ平滑、翅鞘ハ前胸ヨリ少シク廣ク、點刻ノ縱列ヲ併走シ、接合部ニ近キ二三ハ稍ヤ溝ヲナス、前翅ハ甚ダ長ク、其腿節ハ膨大シ、下面ニ一齒アリ、此ハいもノ害蟲ニシテ殊ニ臺灣ニアリテハ大害ヲ加フ、體長(♂)一分五厘、(♀)一分五厘、
分布—本州、九州、臺灣、

(832) たほばこはむじ

學名 *Lochnaea Capreae* L.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黑色、頭、前胸背及ビ翅鞘ハ暗黃、觸角ハ黑褐、基部ハ黃色、複眼間ニ二個ノ疣狀突起アリ、頭頂ニ粗大ノ點刻ヲ裝ヒ、中央ニ一縱溝アリ、前胸背ハ頭同様ニ粗大ノ點刻ヲ具ヘ、兩側ニ各一回陷アリ、稜狀部ハ稍ヤ半圓形ヲナス、點刻粗ナレドモ前胸ノ夫レヨリモ小ナリ、翅鞘ハ前胸同様ノ點刻ヲ裝ヒ、各翅ニ三條ノ縱隆ヲ併走ス、體下及ビ脚ニ灰色ノ軟毛多シ、此ハおほばこニ普通ナル種類ナリ、(♀)ニアリテハ其腹部ノ甚ダシク膨大セルモノアリ、體長(♂)三分内外、(♀)三分内外、
分布—北海道、本州、九州、西比利亞、歐洲、

(833) たほまのこむじ

學名 *Eucaustes praenobilis* Lew.

昆蟲學上ノ地位 大蓴蟲科 (大將蟲科)

第五十九圖 (33) (♀)

體ハ光澤アル黑色、觸角末端ノ三節ハ膨大シテ杓子狀ヲ呈シ、前胸背ノ基部ニ達ス、觸角間ハ凹陷シ、前頭及ビ後頭ニハ點刻ヲ密布スレドモ頭頂ハ平滑ナリ、翅鞘ハ稍ヤ四角形、大ナル黃赤紋ヲ裝ヒ、其前後ノ兩緣ニ各三個ノ黑紋ヲ浸入セシム、又中央ニハ四個ノ黑紋ヲ横列ス、周圍ニ點刻多シト雖ドモ、中央ハ稍ヤ平滑ナリ、稜狀部ハ稍ヤ心臟形ヲ呈シ、後緣少シク隆起ス、翅鞘ハ點刻アル縱溝ヲ裝ヒ、間室ニ小點刻ヲ粗布ス、肩部及ビ翅端ニ近キ一紋ハ黃赤、體下ハ點刻ヲ稍ヤ密布ス、跗節各節ノ末端ハ黃褐、體長(♂)八分—一寸、此ハ札幌地方ニ稀ナラザル種類ニシテ朽木ニ生ズル菌叢ヲ食ス、
分布—北海道、本州、

(834) ごほしてんこう

學名 *Epilachna admirabilis* Crotch.

昆蟲學上ノ地位 瓢蟲科

體ハ黃色、前頭凹陷シ、後頭ニハ點刻ヲ裝ヒ、灰色ノ短毛多シ、翅鞘ハ黑色、前緣及ビ兩側ハ黃色、點刻ヲ密布ス、稜狀部ハ黃色、翅鞘ハ半圓形ニ隆起シ、各翅ニ六個ノ黑紋アリ、接合部ニアル二紋ハ共有ナルヲ以テ兩翅ニ都合十紋ヲ有ス、點刻ヲ粗布シ、灰色ノ短毛多シ、體下平タタ、腿節、後胸背ノ兩側及ビ腹面節ハ其後緣ヲ除キ黑褐、此ハ本邦ニ稀ナラザル種類ニシテ二十八星同様ニ食草性ナリ、體長(♂)二分六厘内外、(♀)二分六厘内外、
分布—本州、九州、

第五十九圖 (34) (♀)

(835) あかぼしてんこう

學名 *Chilocoris tristis* Fald.

第五十九圖 (35) (♀)

昆蟲學上ノ地位 瓢蟲科

體上ハ光澤アル黒褐、體下ハ黄色、觸角暗褐、兩鬚ノ末端ハ黄色、頭及ビ前胸背ニ小點刻ヲ密布ス、後者ハ稍ヤ半圓形ニシテ、前縁ノ中央ハ長方形ニ列ラル、翅鞘ハ半球狀ニ膨起シ、微小ノ點刻多シ、各翅ノ接合部ニ近キ處ニ大ナル黄赤紋ヲ裝ヒ、其限界判然セズ、脚ハ黒褐、體下ト共ニ點刻ヲ密布ス、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ニシテ介殼蟲ヲ食シ農家ニ有益ナリ、體長(♂)二分五厘内外、分布―北海道、本州、九州、

(836) くろをびさるはむし

學名 *Clythra japonica* Baly.

第五十九圖 (36) (♂)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黑色、觸角ハ褐色、基部ノ二節ハ黄色ニシテ細シ、頭光澤ヲ有シ、複眼間ハ少シク凹陷ス、點刻ヲ缺ク、前胸背ハ黄色、前色ノ二横紋ヲ一列ニ横装シ、其中間ノ下方ニ橢圓形ノ一黒紋ヲ裝フ、點刻ナシ、稜狀部黄色ニシテ點刻ヲ缺ク、翅鞘黑色ニシテ少シク香味ヲ帶ブ、中央ノ一横帯及ビ末端ノ一紋ハ黄色、前者ハ接合部ニ近ク増幅ス、點刻ヲ稍ヤ密布ス、體下及ビ脚ハ銀色ノ光澤アル短毛ヲ密生ス、跗節端ハ黄褐、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ナリ、體長(♂)一分八厘、(♀)二分二厘、

分布―九州、

(837) あとぼしはむし

學名 *Aulacophora angulicollis* Motsch.

第五十九圖 (37) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黑色、頭及ビ前胸背ハ黄色、翅鞘ハ淡灰黄、觸角及ビ口部ハ黑色、頭頂ニ一凹陷ヲ裝ヒ、其兩側ニ各一個ノ横隆ヲ有ス、前胸背ノ後縁ニ近ク一横溝ヲ具ヘ、兩側ハ深ク凹陷ス、翅鞘ハ點刻ヲ縦列シ、兩側及ビ尾端ニアル二紋各翅一紋ヅ、ハ黒褐、腹部ハ黄色、各腹面節ノ中央ハ少シク褐色ヲ帶ブ、此ハおほぼこ其他ノ雜草ニ稀ナラズ、體長(♂)一分七厘、分布―北海道、本州、九州、

(838) ひめたではむし

學名 *Galernella aquatica* Geoffr.

第五十九圖 (38) (♀)

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ暗黄ニシテ長楕圓、觸角ハ體ノ半以上ニ達シ末端ハ暗褐、觸角間ニ一縦溝ヲ裝フ、前胸背ハ稍ヤ四角形、中央ニ廣キ横溝アリ、頭頂同様ニ顆粒突起ヲ密布ス、翅鞘ハ點刻ヲ密布シ、肩部ニ少シク顆粒ヲ裝フ、灰色ノ短毛多シ、前縁兩側ハ淡色、兩側ニ暗色ノ一縦條ヲ走ラス、脚ハ體ヨリ少シク淡色ナリ、此ハ水草ニ普通ナルモノニシテ殊ニたてニ多シ、體長(♂)一分五厘、

分布—北海道、本州、九州、歐洲、

(839) なほしてんとう

第五十九圖 (25) (♀)

學名 *Coccinella 7-punctata* L.

昆蟲學上ノ地位 瓢蟲科

體ハ黑色、翅鞘ハ橙黄色、頭頂ニ二個ノ淡黄紋ヲ裝ヒ、前胸ノ前縁角ハ淡黄、微小ノ點刻ヲ密布ス、翅鞘ハ七個ノ黒紋ヲ有シ、接合部ノ基部ニアルモノハ兩翅ニ跨ガル、微小ノ點刻ヲ密布ス、稜狀部ハ黑色、此ハ本邦最モ普通ナル種類ニシテ蚜蟲ヲ食ヒ農家ニ有益ナリ、體長(♂)二分六厘、

分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、歐洲、

(840) じゆにほしてんとう

第五十九圖 (26)

學名 *Coccinella duodecimaculata* Gebl.

昆蟲學上ノ地位 瓢蟲科

體黑色、頭頂ノ二紋、前胸背ノ前縁及ビ翅鞘ノ十二紋ハ淡黄、但シ後者ノ兩側ハ淡黄ニシテ三紋ハ相接合セリ、前胸背ノ後方ハ黑色ニシテ中央ヨリ二個四角形ノ黒紋ヲ黄色部ニ浸入セシム、全體微小ノ點刻ヲ密布ス、脚黄色、腿節ハ末端ヲ除キ黒褐、此ハ餘リ多カラザル種類ニシテ前種同様ニ蚜蟲ヲ食ス、體長(♂)一分三厘、

分布—北海道、本州、歐洲、

(841) たほにじゆやほし

第五十九圖 (27) (♀)

學名 *Epilachna 28-punctata* F.

昆蟲學上ノ地位 瓢蟲科

體上ハ橙黄色ニシテ金光ヲ放ツ、稍ヤ半球狀ニ膨起ス、頭ハ灰色毛ヲ密生ス、前胸背ニ三黒紋アリ、兩側ニアルモノハ少シク灣曲シ、中央ニアルモノハ劍狀ヲナス、黄色ノ短毛ヲ密生ス、翅鞘ハ二十八个ノ黒紋ヲ裝ヒ、接合部ニ沿ヒ四紋アリ、點刻ヲ密布シ、黄色ノ短毛ヲ密生ス、體下ハ黒褐、脚ハ黄色、腿節ニ黒褐部アリ、此ハ有名ナル茄科及ビ葫蘆科植物ノ害虫ニシテ殊ニ北海道ニアリテハ普通ナリ、體長(♂)二分五厘—二分八厘、

分布—北海道、本州、支那、比律賓、歐洲、

(842) ひめかめのこてんとう

第五十九圖 (29) (♀)

學名 *Propylea conglobata* L.

昆蟲學上ノ地位 瓢蟲科

體ハ黑色、體上及ビ脚ハ黄色、頭頂ニ黑色ノ三角紋ヲ裝ヒ、後頭モ黑色ナリ、前胸背ノ前縁及ビ兩側ハ黄色、殘部ハ光澤アル黑色、小點刻ヲ密布ス、翅鞘ハ中央ニ十字形ノ黒紋ヲ裝ヒ、兩側ニ各二個ノ黒紋アリ、但シ後方ニアルモノハ中央ノ十字紋ト接續ス、尙ホ種類ニヨリテ全紋ノ相連續スルコトアリ、小點刻ヲ密布ス、此ハ普通ナル種類ニシテ蚜蟲ヲ食ヒ有益ナリ、體長(♂)九厘—一分二

厘、
分布—北海道、本州、四國、九州、歐洲、

(843) ながとみむしだまし

學名 *Menophilus lucens* Mars.

第五十九圖 (30) (♀)

昆蟲學上ノ地位 偽步行蟲科

體ハ光澤アル黒褐、觸角ハ短クシテ中胸ノ半ニ達シ、末端ノ三節ハ膨大ス、頭ハ點刻ヲ密布シ、後頭頸狀ヲナシテ延長ス、前胸背ハ中央廣ク、中央ニ一縱溝ヲ裝ヒ、點刻ヲ密布ス、翅鞘ハ前胸ヨリ約三倍半長ク、點刻アル縱溝ヲ裝ヒ、間室ハ隆起ス、脚ハ黃褐、此ハ本邦稀ナル種類ニシテ朽木ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)四分、(♀)四分、
分布—本州、

(844) じゆさんぼしてんこ

學名 *Hypodamia 13-punctata* L.

第五十九圖 (31) (♀)

昆蟲學上ノ地位 瓢蟲科

體上ハ橙黃色、體下黒色、長楕圓ニシテ餘リ膨起セズ、頭ハ黃色、後頭ニ二個ノ大黒紋アリ、前胸背ハ四角形ニ近ク、中央及ビ兩側ノ一紋ハ黒色、微小ノ點刻ヲ密布ス、翅鞘ハ十三個ノ黒紋ヲ裝ヒ、接合部ノ基部ニアルモノハ兩翅ニ共通ナリ、點刻ヲ密布ス、脚黃色、腿節及ビ跗節端ハ黒褐、此ハ

水草間ニ普通ナル種類ニシテ蚜蟲ヲ食ヒ農家ニ有益ナリ、體長(♂)二分内外、(♀)二分内外、
分布—北海道、本州、歐洲、

(845) きいろてんこ

學名 *Coccinella 14-guttata* L.

第五十八圖 (3) (♀)

昆蟲學上ノ地位 瓢蟲科

體ハ暗黃、頭、前胸背及ビ翅鞘上ニアル斑紋ハ黃白、前胸背ノ兩側及ビ前縁ハ黃白、翅鞘ハ穹形ニ膨起シ、各翅ニ六個ノ黃白紋ヲ裝フ、即チ其順席ハ1、2、2、1ニシテ、接合部ニ近ク四紋アリ、全體微小ノ點刻ヲ裝フ、體下及ビ脚ハ一様ニ暗黃ナリ、此ハ果樹園其他田圃ニアリテ蚜蟲ヲ食ヒ農家ニ有益ナリ、體長(♂)一分八厘—二分、(♀)一分八厘—二分、
分布—北海道、本州、歐洲、

(846) ながとみむしあげは

學名 *Papilio memnon* L.

第六十圖 (2)(1) (♀)(♀)

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

此ハ多形種ニシテ三形アリ、一ハ黒色ニシテ後翅ハ少シク黒藍色ヲ帯ビ、青鱗ヲ散布シ、尾様突起ナキモノヲ云ヒ、一ハ黒色ナレドモ白色ノ部分多ク、後翅ニ白色ノ六楕圓紋ヲ裝ヒ、尾様突起ヲ缺クモノヲ云ヒ、一ハ第二者ニ酷似スレドモ尾様突起ヲ裝フ、此ハ臺灣ニ普通ナリ、何レモ前翅ノ翅

底ニ暗紅色ノ一紋ヲ具ヘ、後翅底ノ裏面ニ暗紅ノ三紋ヲ裝フ、此ハ九州ニハ稀ナラザル種類ニシテ
幼蟲ハ柑橘ノ葉ヲ食ス、體長(♂)一寸一寸三分、開張三寸五分—四寸九分、
分布—九州、琉球、臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、

(847) くらあげは

第六十二圖 (1) (♀)

學名 *Papilio demetrius* Cram.

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

前翅ハ暗色、中室ニ五條、各室ニ一條ノ黑線ヲ縱列シ、第一室(1)ニテハ二條ヲ裝フ、後翅ハ黑色、
内縁ノ末端ニ近ク橙黄ノ一環紋ヲ裝ヒ、第二室ニ弦月形ノ一橙黄紋アリ、尤モ種類ニヨリ此紋ノ判
然セザルモノアリ、裏面ノ各室端ニ橙黄ノ弦月紋アリテ第三、四及ビ第五室ニアルモノハ小ナリ、
雄ニアリテ濃色ニシテ後翅ノ前縁黄白ナリ、此ハ前種同様ニ柑橘ノ葉ヲ食害ス、體長(♂)六分—八
分、開張三寸—四寸五分、
分布—本州、四國、九州、琉球、臺灣、支那、馬來、

(848) しろおびあげは

第六十一圖 (3)(2) (♀)(♀)

學名 *Papilio polystes* L.

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

此ニハ二形アリテ一ハ後翅ニ七個ノ黄白紋ヲ裝ヒ帶狀ニ一列ヲナスモノヲ云ヒ、他ハ中室ノ外方ニ

五白紋ヲ有スルモノヲ云フ、前者ニアリテハ全體暗黒ニシテ、各室ノ末端ニ弦月様ノ小白紋ヲ裝フ、
但シ種類ニヨリ此紋ノ大ナルモノアリ、後翅ノ内縁角ニ橙黄ノ一弦月紋ヲ裝ヒ、其上方ニ青色鱗ヲ
散在ス、後翅裏面ノ各室末端ニ白色乃至橙黄ノ弦月紋ヲ具ヘ、第七室ニ二紋アリ、後者ニアリテハ
前翅ノ外半ハ淡色、後翅ノ各室ハ表裏同様橙黄ノ弦月紋ヲ裝ヒ、第一室及ビ第二室ニ各二紋アリ、
此幼蟲ハ柑橘、芸香科其他みつこくわ等ノ葉ヲ食ス、琉球及ビ臺灣ニハ普通ナレドモ未ダ九州ニ發
見セラレタルコトナシ、體長(♂)六分—八分、開張二寸六分—三寸二分、
分布—琉球、臺灣、支那、比律賓、馬來、印度、濠洲、

(附言) 後翅中室ノ外方ニ五白紋ヲ有スル變種ヲ *var. pannon* L. ト云フ、

(849) もんきあげは

第六十一圖 (4) (♀)

學名 *Papilio helenus* L.

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

體翅ハ黑色、後翅ノ第四、五、六及ビ第七室ニ黄白(但シ裏面)ハ白色ノ大紋アリテ中央ニアル二紋ハ
殊ニ大ナリ、内縁角ニ暗紅色ノ弦月紋ヲ裝フ、後翅裏面ノ各室ニ弦月形ノ橙黄紋アリテ第二室ニハ
二個アリ、前翅裏面ノ中室ニハ五個、後翅ニハ三個、白鱗ノ縱條ヲ裝フ、此幼蟲ハ柑橘ノ葉ヲ食害
ス、體長(♂)八分—一寸、開張四寸—四寸五分、
分布—本州(八丈島、下ノ關)四國、九州、琉球、臺灣、支那、其他南洋諸島、

(850) をながあげは

第六十二圖 (1) (♀)

學名 *Papilio macilentus* Jans.

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

體翅ハ黑色、此ハくろあげはニ酷似スレドモ後翅甚ダシク延長スルヲ以テ容易ニ區別スルコトヲ得ベシ、前翅ノ外縁毛ハ白色、後翅ノ内縁角ニ暗紅色ノ環紋ヲ裝ヒ、第二及ビ第四室ニ各一個暗紅ノ弦月紋アリ、裏面各室ノ末端ニ橙黃ノ弦月紋アリテ第三室ニアルモノハ小サク、第二室ニ二個アリ、此ハ本邦普通ナル種類ナレドモ幼蟲ノ食草ハ未ダ判然セズ、體長(♂)(♀)七分—一寸、開張二寸五分—四寸、

分布—北海道、本州、九州、

(851) やまじやうろう (又じやかふあげは)

第六十二圖 (2) (♀)

學名 *Papilio alcinous* Klug.

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

雄ハ前種ニ酷似スレドモ外縁ニ白縁毛ヲ飲キ、後翅ノ各室ニ暗紅色ノ弦月紋ヲ裝ヒ、體ニ暗紅色ノ部分アルヲ以テ容易ニ區別スルコトヲ得ベシ、雌ハ灰白ニシテ前翅ノ中室ニ三條、各室ニ一條ノ黒縦線ヲ走ラス、後翅ノ裏面ハ黑色ニシテ各室大ナル紅紋ヲ裝ヒ、第二室ニ二紋アリテ内方ニアルモノハ第一紋ト相接合ス、體ハ黑色、兩側ハ暗紅色ニシテ尾端ニ紅色ノ繸毛アリ、此ハ運行頗ル遅緩

ニシテ風ノ通ゼザル函谷ニ多シ、幼蟲ハかゞいも、いけま、あをつら等ノ葉ヲ食ス、未ダ北海道ニ産スルヲ聞カズ、體長(♂)(♀)七分—九分、開張二寸五分—三寸五分、
分布—本州、四國、九州、琉球、朝鮮、支那、

(852) をなしくろあげは

第六十二圖 (3) (♂)

學名 *Popilio protenor* Cram.

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

此ハ本邦普通ナルくろあげは(847)ト毫モ異ナル處ナシト雖ドモ唯ダ後翅ニ尾狀突起ナシ、體長(♂)(♀)六分—八分、開張三寸—四寸五分、
分布—本州(對島)、臺灣、支那、

(附言) 此ハ定メテくろあげはト同種ナラン、是レ恰モながあげはニ尾狀突起ヲ有スルモノト有セザルモノトアルガ如シ、此ハ臺灣ニ普通ナル種類ニシテ同地ニハくろあげはヲ産ストノ記載アレドモ著者ハ之レヲ見シコトナシ、若シ果シテ産ストセバ甚ダ稀ナルモノナラン、余ハ同種ト信ズレドモ未ダ幼蟲ヲ養ヒ確メタルモノニアラザレバ爰ニ疑ヲ存シ他日ノ研究ヲ待ツ、

(853) をなしあげは

第六十二圖 (4) (♀)

學名 *Papilio erithonius* Cram. (syn. *P. demoleus* Esp.)

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

體翅暗黒、翅紋ハ黃白乃至橙黃、前翅ノ翅底ニ小波様ノ黃線ヲ横走ス、中室ノ末端ニ三紋ヲ裝ヒ、各室ニ二個乃至三個ノ斑紋ヲ具ヘ、翅端ニアルモノハ白色ナリ、後翅ノ前縁ニ大ナル黒色ノ眼狀紋アリテ中央ハ青藍色ヲ呈ス、此眼狀紋ヨリ内縁ノ中央ニ太キ黃色帶ヲ横走ス、内縁角ニ黒色ノ眼狀紋アリテ中央ハ青藍色、其下方ハ暗赤色、各室ニ一個ノ黃紋ヲ裝フ、此ハ臺灣ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ柑橘ノ葉ヲ食ス、體長(♂)八分―九分、開張二寸四分―二寸七分、分布―臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、其他南洋諸島、

(854) あげは

學名 *Papilio xuthus* L.

第六十三圖 (1) (♀)

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

體ハ綠黃、背上ニ黒縱條ヲ裝ヒ之レハ尾端ニ至リテ細マル、翅ハ黃色乃至淡綠黃、前翅ニ黒紋、黒條多ク、中室ニ黒色ノ縱線ト大ナル黒橫紋アリ、各室ノ末端ニハ一黃紋アリテ下方ニアルモノハ弦月形ヲナス、後翅ノ外縁ハ黒色ニシテ青藍色ノ鱗毛ヲ各室ニ裝ヒ恰モ斑紋ノ如シ、内縁角ニ橙黃色ノ大紋アリテ中央ニ一黒點ヲ裝フ、琉球、臺灣其他小笠原島等ノ如キ熱帶區ニアリテハ何レモ皆橙黃色ヲ呈ス、本州及ビ北海道ニ産スル春生ノ種類ヲ *var. xuthus* Brem. ト云フ、此ハ淡綠黃ニシテ内縁角ノ橙黃紋ハ小ナリ、幼蟲ハ柑橘、いぬざんせう、きはだ等ノ葉ヲ食ス、此種類ハ本邦何レノ地ニモ捕獲シ得ベシ、體長(♂)八分―一寸、開張二寸七分―四寸、

分布―北海道、本州、四國、九州、琉球、小笠原島、臺灣、支那、朝鮮、滿洲、

(855) だんたらてふ (又きよてふ)

學名 *Luedorfia Puzioi* Ersch.

第六十三圖 (2) (♀)

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

翅黃色、前翅ニ黒條ヲ横走シ恰モ虎ノ斑紋ノ如シ、後翅ニモ二個ノ黒條アリテ外側ニアルモノハ小ナリ、外縁黒色、青藍紋四個ヲ横列シ、内縁角ハ赤色、其上方ニ黒線ヲ裝ヒ、下方ニハ楕圓ノ黒紋アリテ其中央ハ青藍色、内縁ハ黒色、體ハ黒色、前胸ニ黃褐ノ軟毛ヲ密生ス、此ハ本邦稀ナル種類ニシテ四月頃現ハル、幼蟲ハうすばさいしんノ葉ヲ食ス、體長(♂)五分―六分五厘、開張一寸九分―二寸一分、

分布―北海道(？)、本州、西比利亞、

(附言) 此ニハ變種アリテ之レヲ *var. japonica* Leech. ト云フ、原種ヨリ小ナリ、

(856) さあげは

學名 *Papilio machaon* L.

第六十三圖 (4) (♀)

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

體ハ淡黃、背上ニ太キ黒線ヲ縱走ス、前翅黒色、三列ノ黃紋アリ、上列ニアルモノハ三個ニシテ其内二個ハ中室ニアリ、中央ヲ斜走セルモノハ八個ニシテ第七室ニアルモノハ其中央ニ黒紋ヲ裝フ、

外縁ニハ八個ノ小黄紋ヲ横列ス、後翅底ノ大半ハ黄色、翅底ノ内縁及ビ脈ハ黑色、外縁ハ天鷲絨様ノ黑色ニシテ其内ニ七個ノ藍色紋、六個ノ黄色紋アリ、内縁角ニ赤褐紋アリ、其下方ニ黒紋ヲ装フ、此ハ本邦最モ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ胡蘿蔔、防風、茴香等ノ葉ヲ食ス體長(♂)八分—一寸一分、開張二寸六分—四寸、

分布—北海道、本州、四國、九州、臺灣、朝鮮、支那、滿洲、歐洲、亞弗利加、亞米利加、

(857) うすはしらてふ

第六十三圖 (♂) (♀)

學名 *Parnassius Subbendorffii* Mén.

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

體ハ黑色、前胸ニ黄褐毛ヲ密生シ、腹部ノ兩側ニ黄毛多シ、翅ハ黄白、前翅ノ外縁ハ稍ヤ半透明、翅脈及ビ中室ノ一紋ハ黑色、後翅ノ内縁及ビ翅脈ハ黑色、雌ニテハ尾節ノ兩側ニ梳狀ノ附屬物アリテ交尾ノ際便ナラシムルガ如シ、此ハ北海道ニテハ普通ナル種類ニシテ六月頃平原ニ捕獲シ得ベシト雖ドモ、本州ニアリテハ高山ノ幽谷ニ稀ナラズ、體長(♂)五分—六分、開張一寸—一寸二分、分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、滿洲、

(858) からすあげは

第六十三圖 (♂) (♀)

學名 *Papilio bianor* Cram.

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

體ハ黑色、翅ハ黑色ニシテ青藍色若クハ青色ノ鱗毛ヲ密生ス、前縁及ビ翅脈ハ黑色ニシテ前翅後縁ニ近ク天鷲絨様ノ廣キ黒紋アリ、尙第三、四ノ脈上ニモ同様ノ軟毛アリ、外縁ハ白色、後翅中央ニ青藍色ノ鱗毛多ク、外縁ハ黑色ニシテ其内ニ青藍色ノ弦月紋アリ、内縁角ニ黒紋アリテ其内側ハ赤色、外側ハ白色、之レニ變種多ク、北海道ニ産スルモノハ普通青色ノ種類ニシテ之レヲ *var. Maackii* Men. ト云フ、琉球、臺灣其他熱帶區ニ産スルモノハ青藍色ニシテ原種ナリ、此幼蟲ハ札幌地方ニアリテハウゴモゴキノ葉ヲ食ス、體長(♂)八分—一寸一分、開張二寸五分—四寸五分、分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮、滿洲、支那、馬來、印度、

(859) えぞしろてふ

第六十三圖 (♂) (♀)

學名 *Aporia Crataegi* L.

昆蟲學上ノ地位 粉蝶科

翅ハ白色、翅脈、外縁及ビ翅底ハ黑色、體ハ黑色ニシテ灰白毛ヲ密生シ、觸角ノ末端ハ黄白色、此ハ昔テ歐洲ヨリ萃樹ノ苗木ト共ニ本邦ニ輸入セラレタルモノニシテ、幼蟲ハ萃樹及ビさんざしの葉ヲ食ス、體長(♂)八分、開張二寸三分—二寸六分、分布—北海道、歐洲、

(860) くろたいまい (又あをすぢあげは)

第六十四圖 (1) (♀)

學名 *Papilio sarpedon* L.

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

體ハ暗黒色、腹側ニ各二條ノ白線ヲ縱走ス、翅ハ黒色、前翅ノ中央ニ青色紋ヲ縱列シ、後縁ニ至ルニ從ヒ其太サヲ増ス、後翅ニハ三個ノ青紋ヲ縱列シ、第二室ニアルモノハ細長シ、各室ノ末端ニ弦月形ノ青紋ヲ裝フ、後翅裏面ノ翅底及ビ第一室ヨリ第五室ニ至ル迄各室ニ一赤紋ヲ有ス、此幼蟲ハ樟科ノ植物ヲ食ス、體長(♂)八分内外、開張二寸五分—三寸、

分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮、支那、比律賓、馬來、印度、

(861) うらなみしろてふ (又ふよりびんてふ)

第六十四圖 (2) (♀)

學名 *Catopsilia pyranthe* L. (syn. *C. chryseis* Cram.; *C. philippina* Cram.)

昆蟲學上ノ地位 粉蝶科

雄ハ白色ニシテ少シク水青ヲ帶フ、翅端及ビ外縁ハ黒色、中室ノ外縁ニ一黒點ヲ裝フ、後縁ノ翅底ニ近キ部分ニ長縁毛ヲ簇生ス、翅ノ裏面ハ暗黄、黄褐ノ小波狀線ヲ橫走ス、雌ニテハ水青色少ナシ、前縁、翅端並ニ外縁ハ廣ク黒色、中室ニアル黒紋ハ圓クシテ大ナリ、後翅ノ外縁モ黒色、中室ニ暗色ノ小點アリ、此ハ臺灣ニ普通ナレドモ琉球ニハ稀ナリ、體長(♂)七分—八分、開張二寸—二寸二分、此ニハ變種多シ、

分布—琉球、臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、

(362) みかごあげは

第六十四圖 (3) (♀)

學名 *Papilio telephus* Feld. (syn. *P. mikado* Leech.)

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

翅ハ黒色、縁紋ヲ散在ス、前翅ニ三條ノ縁紋列アリテ中室ニ五個アリ、中央ニアルモノ大ニシテ後方ニ至ルニ從ヒ大サヲ増ス、外縁ニ八個ノ小紋アリ、後翅ノ外縁ニ五紋ヲ具ヘ、中室及ビ第二室ニ各一個ノ大紋アリ、尙前縁(前翅ニ蔽ハル、部分)ニ白紋ヲ裝フ、後翅ノ裏面ニハ紅色ノ美麗紋ヲ具ヘ、斑紋ハ眞珠様ノ光澤ヲ放ツ、此ハ熊本地方ニ産スレドモ稀ナリ、體長(♂)八分、開張二寸三分—三寸、

分布—九州、琉球、臺灣、馬來、印度、

(附言) 此ニ白色ヲ呈セル變種アリ之ヲ var. *albidus* Wlenn. ト云フ、

(863) やまごてふ

第六十四圖 (4) (♀)

學名 *Gonopteryx Rhamni* L.

昆蟲學上ノ地位 粉蝶科

雄ハ黄色、雌ニテハ淡黄、少シク青味ヲ帶フ、前後兩中室ノ横脈ニ橙黄ノ小點アリテ後翅ニアルモノハ大ナリ、裏面ニ於テハ以上ノ紋淡褐ヲ呈ス、此ハ北海道ニ産セズト雖ドモ本州ニ稀ナラズ、幼蟲ハくろらめもどきノ葉ヲ食ス、體長(♂)六分—七分五厘、開張一寸八分—二寸二分、

分布—本州、四國、九州、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、

(864) もんしろてふ

第六十四圖 (5) (♀)

學名 *Pieris Rapae* L.

昆蟲學上ノ地位 粉蝶科

翅白色、前翅底ノ半部及ビ前縁ハ灰白、翅端及ビ稍ヤ中央ニアル二紋ハ黑色、後翅ノ前縁ニモ一黒紋アリ、裏面ハ淡黄、後翅ノ前縁ハ黄色、雄ニテハ前翅中央ノ二黒紋餘リ判然セズ、又時ニ全ク之レヲ缺クモノアリ、此ハ本邦最モ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハだいこん其他十字科植物ノ葉ヲ食害ス、體長(♂)五分—七分、開張一寸五分—二寸二分、

分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、歐洲、亞弗利加、亞米利加、

(855) すぢぐろてふ

第六十五圖 (1) (♀)

學名 *Pieris Napi* L.

昆蟲學上ノ地位 粉蝶科

翅ハ白色、前縁及ビ翅脈ノ一部ハ灰黒、前縁角、第一室及ビ第三室ニアル各一紋ハ暗黒、但シ種類ニヨリ此等ノ紋ヲ缺クモノアリ、又翅脈ノ太ク暗黒ナルモノアリ、後翅ハ前縁ニ一暗黒紋ヲ裝ヒ、第三乃至第六脈ノ末端ハ暗黒、前翅裏面ノ斑紋ハ表面ヨリモ判然セリ、中室ノ大部ハ灰色、後翅底ハ黄色、此ハ前種同様ニ普通ナルモノニシテ此幼蟲ハ同シク十字科植物ヲ食ス、體長(♂)五分—七分

分、開張一寸三分—二寸、

分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、歐洲、亞弗利加、北亞米利加、

(866) ひめしろてふ

第六十五圖 (2) (♀)

學名 *Lepididia (Leucophasia) sinapis* L.

昆蟲學上ノ地位 粉蝶科

翅ハ白色、前翅ノ基部ハ灰白、翅端ニ廣キ暗色紋アリ、又此紋ヲ缺クモノアリ、後翅ハ斑紋ヲ缺キ微カニ裏面ノ斑紋ヲ透視シ得ベシ、裏面ニハ二條ノ暗色帯ヲ裝ヒ、前方ニアルモノハ弓狀ニ曲ル、此ハ前種同様ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ野生ノ十字科植物ヲ食フ、體長(♂)四分—六分、開張一寸—一寸二分、

分布—北海道、本州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、歐洲、

(867) つまきてふ

第六十五圖 (3) (♂)

學名 *Euchloe (Anthocaris) scolymus* Butl.

昆蟲學上ノ地位 粉蝶科

翅ハ白色、翅底、翅端並ニ中室ノ外側ニアル一紋ハ黑色、雄ニテハ翅端ニ橙黄紋ヲ裝フ、雌ニテハ此部分綠色ナリ、後翅ハ斑紋ヲ缺キ、中央ニ微カニ裏面ノ斑紋ヲ透視シ得ベシ、裏面ニ草色ノ不正紋ヲ裝ヒ、外縁ニハ雲狀ノ暗色紋アリ、此ハ稀ナラザル種類ナレドモ早春唯ダ僅ニ一回ノ發生ヲナ

スヲ以テ割合ニ捕獲シ難シ、幼蟲ハこんろんさう若クハたねつけばなノ如キ野生十字科植物ヲ食ス、體長(♂)五分、開張一寸四分—一寸六分、分布—北海道、本州、四國、九州、

(868) もんまてふ

學名 *Colias hyale* L.

第六十五圖 (4) (♀)

昆蟲學上ノ地位 粉蝶科

此ニハ二形アリテ一ハ白色、他ハ黄色、前翅ノ外縁ハ廣ク黒褐ヲ呈シ、數個ノ黄紋若クハ白紋ヲ裝フ、中室端ノ一紋ハ黒褐、外縁ノ縁毛ハ桃色ヲ帶ブ、後翅ハ翅底ニ灰色ノ部分ヲ有シ、外縁ハ黒褐、中室ノ末端ニアル一紋ハ橙黄色、此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナリ、幼蟲ハうまごやし、又からすのゑんどうノ如キ野生ノ莖科植物ヲ食ス、體長(♂)六分—七分、開張一寸六分—一寸九分、分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、

(869) つまへにてふ

學名 *Hebomoia glaucippe* L.

第六十五圖 (5) (♂)

昆蟲學上ノ地位 粉蝶科

雄ニテハ翅ハ白色、前縁ハ暗黒、翅端ハ廣ク黄赤、其兩側及ビ中央ニアル四紋ハ暗黒、後翅ハ前縁ニ一紋ヲ裝フ、雌ニテハ翅ハ黄色若クハ暗灰色、斑紋ハ雄ヨリ黒味勝ナリ、後翅ハ各室ニ暗黒紋ヲ

裝ヒ、外縁ハ暗黒ナリ、此ハ琉球及ビ臺灣ニ普通ナル種類ナレドモ高ク飛翔スルヲ以テ捕獲困難ナリ、幼蟲ハ白花菜科ノ植物ヲ食ス、體長六分—八分、開張二寸五分—三寸三分、分布—琉球、臺灣、南方支那、馬來、印度、瓜哇、ぼるねを、

(870) きてふ

學名 *Terias Hecabe* L.

第六十五圖 (6) (♀)

昆蟲學上ノ地位 粉蝶科

翅ハ黄色、翅端及ビ外縁ハ黒色、種類ニヨリ全部黄色ニシテ翅端ニ小黑紋ヲ有スルモノアリ、後翅外縁ノ黒色ナルモノト黒色ナラザルモノトアリ、裏面ニ暗色ノ小紋ヲ散在ス、此ハ北海道ヲ除クノ外至ル處普通ニシテめどはぎ、くさねむ、ねむのき等ノ葉ヲ食ス、體長(♂)四分—五分五厘、開張一寸三分—一寸七分、分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、南方支那、馬來、印度、

(871) つまぐろきてふ

學名 *Terias laeta* Boisdu.

第六十五圖 (7) (♀)

昆蟲學上ノ地位 粉蝶科

前種ニ酷似スレドモ前翅ノ末端ハ銳角ヲナシテ突出シ常ニ暗黒ナリ、後翅第七脈ノ末端ニ一黒褐紋ヲ裝ヒ、微カニ裏面ノ二横條ヲ透視シ得ベシ、裏面ハ黄褐ニシテ二條ノ褐色横線ヲ裝ヒ、下方ニア

ルモノハ短カシ、前縁ニ近ク三四個ノ褐點ヲ散布ス、此ハ前種ノ如ク普通ナラザル種類ニシテ幼蟲ハ同シク野生ノ莖科植物ヲ食ス、體長♂(♀)四分、開張一寸—一寸二分、分布—本州、四國、九州、臺灣、印度、

(872) やまもんきてふ

第六十五圖 (8) (♂)

學名 *Colias palaeno* L.

昆蟲學上ノ地位 粉蝶科

雄ハ黄色、前翅ノ前縁及ビ外縁ハ黒褐、後者ハ廣クシテ全翅ノ三分ノ一ヲ占ム、中室ノ横脈上ニ黒褐ノ一點アリ、後翅ノ外縁モ黒褐ナレドモ前翅ノ如ク幅廣ナラズ、中室ニ斑紋ヲ欲ク、裏面ハ暗色ヲ帯ビ中室ニ銀色ノ一紋ヲ裝フ、縁毛ハ桃色ナリ、雌ハ白色ニシテ斑紋ハ雄ト異ナラズ、此ハもんきてふニ酷似スレドモ後翅ノ中室ニ橙黄ノ一紋ナキヲ以テ容易ニ區別スルコトヲ得ベシ、幼蟲ハくろまめのきヲ食ス、體長♂(♀)四分—五分、開張八分—一寸、分布—北海道、本州、滿洲、歐洲、

(872) あさぎまだら

第六十六圖 (1) (♂)

學名 *Danais (Caduga) tytia* Gray.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (斑蝶亞科)

前翅ハ黒褐、中室及ビ第一室ハ廣ク淺黄色、外縁ニ白色若クハ淺黄色ノ斑紋ヲ散布ス、後翅ハ赤褐、

翅底ノ二分ノ一ハ淺黄色、外縁ニ判然セザル裏面ノ斑紋列ヲ透視シ得ベシ、裏面ハ一層濃色ニシテ外縁ニハ白色ノ小紋ヲ二列ニ排置ス、體ニ白紋ヲ散在ス、此ハ北海道ニ極メテ稀ナレドモ本州ニハ普通ナリ、幼蟲ハかもめづるノ葉ヲ食ス、體長♂(♀)九分—一寸三分、開張三寸—四寸、分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮、支那、西比利亞、印度(ヒマラヤ)、

(874) かばまだら (又あだにてふ)

第六十六圖 (2) (♀)

學名 *Danais (Linnae) chrysippus* L.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (斑蝶亞科)

翅ハ赤黄、前翅ノ前縁及ビ翅端ノ三分ノ一ハ黒褐、後者ニハ白紋ヲ散在シ第四、第五及ビ第六室ニアル紋ハ大キク、第三室ニハ五紋アリ、後翅ノ外縁及ビ後縁ハ黒褐、之レニ白紋列ヲ裝フ、中室ノ末端ニ一個、外側ニ二個ノ黒褐紋アリ、頭及ビ胸部ハ黒褐、白紋及ビ白條ヲ裝ヒ、腹部ハ赤黄、腹面ハ灰白、此ハ琉球及ビ臺灣ニ普通ナレドモ本邦ニ産スルモノアルヲ聞カズ、幼蟲ハあだにノ葉ヲ食ス、體長♂(♀)六分—八分、開張二寸七分—三寸、分布—琉球、臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、濠洲、亞弗利加、

(875) すぢぐろかばまだら

第六十六圖 (3) (♀)

學名 *Danais (Anosia) plexippus* L.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (斑蝶亞科)

翅ハ赤褐、前翅ノ前縁、翅端ノ三分ノ一并ニ脈ハ黒褐、外縁及ビ前縁ニ小白紋ヲ散在シ、第三乃至第六室ニ各一個ノ大ナル白紋ヲ裝フ、後翅ノ脈ハ廣ク黒褐、外縁ニ二列ノ白紋ヲ並列ス、雄ハ第二脈ニ香腺ヲ裝フ、裏面ハ表面ト大差ナシ、此ハ本邦ノ熱帶區ニ普通ナレモ本州ハ勿論九州ニモ之ヲ産セズ、幼蟲ハたうわ其他ノ蘿藦科植物ヲ食ス、體長(♂)八分―九分、開張二寸四分―二寸八分、分布―琉球、臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、濠洲、其他南洋諸島、

(876) りうきうあさぎまたら

第六十六圖 (4) (♀)

學名 *Danais (Radenia) vulgaris* Butl.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (斑蝶亞科)

翅ハ黒褐、淡青ノ斑紋ヲ散在ス、前翅底ニ淡青ノ四縱條ヲ裝ヒ、後翅底ニモ同ジク四縱條アリ、内縁ハ灰色、外縁ニ二列ノ淡青紋ヲ併列ス、體ハ黒褐、白紋及ビ白條ヲ裝ヒ、腹部ハ暗灰色、腹面ハ少シク黃色ヲ帶フ、此ハ琉球及ビ臺灣ニ普通ナリ、體長(♂)七分―八分、開張二寸七分―三寸、分布―琉球、臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、

(877) おほこまだら

第六十六圖 (5) (♀)

學名 *Hestia (Nectaria) leucoœ* Erich.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (斑蝶亞科)

翅ハ白色、前翅底ノ三分ノ一ハ淡黃、翅脈及ビ斑紋ハ黒色、中室ノ中央及ビ其末端ニ大ナル黒紋アリ

リ、各室ニ一個乃至二個ノ黒紋ヲ裝ヒ、初メノ三室ニアルモノハ相連結ス、外縁ハ黒色、之レニ白色ノ一紋列アリ、後翅ノ中室ニ二縱條アリテ前方ニアル一條ハ末端ニテ分支ス、各室ニ小ナル一黒紋ヲ裝ヒ、外縁ハ黒色、之レニ大ナル一白紋列アリ、體ハ白色、胸背ニ二個ノ黒縱條アリ、此ハ琉球及ビ臺灣ニ普通ナレドモ本州ニ産セズ、體長(♂)一寸三四分、開張三寸五分―四寸二分、分布―琉球、臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、其他南洋諸島、

(878) つまむらさきまたら

第六十七圖 (1) (♀)

學名 *Euploea (Trepichrois) midamus* L.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (斑蝶亞科)

雄ノ前翅ハ黒褐、外半ハ青紫色ヲ呈シ、白點ヲ散在ス、中室ノ末端及ビ其外側ニアル斑紋ハ藍色ニシテ其中央ハ白色ナリ、後翅ハ暗褐、前縁ハ灰色、後縁ニ二列ノ白紋列アリテ内方ニアルモノハ餘リ判然セズ、雌ハ後翅ニ白色ノ縱條ヲ稍ヤ放線狀ニ并走ス、體ハ黒色、白紋及ビ白條ヲ裝フ、此ハ臺灣ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)一寸内外、開張三寸内外、分布―臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、其他南洋諸島、

(879) つまぐろへうもん

第六十七圖

(4) (2) (♀) (♂)

學名 *Argynnis hyperbius* Johan. (syn. *A. niphe* L.)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

雌雄彩色ヲ異ニス、雄ノ翅ハ黃赤ニシテ黒紋ヲ散在シ、後翅ノ外縁ハ廣ク黒色、各室ニ二個灰白ノ弦月紋ヲ裝ヒ、深キ鋸狀ノ切目アリ、雌ニテハ翅端ノ半部黒色、其中央ニ大白紋ヲ裝フ、此ハ本邦稀ナル種類ナレドモ九州ニテハ普通ナリ、幼蟲ハすみれノ葉ヲ食ス、體長♂(♂)七分―八分、開張二寸二分―二寸六分、
分布―本州、四國、九州、琉球、臺灣、支那、馬來、印度、

(880) りうきうむらさき

學名 *Hypolimnas bolina* L.

第六十七圖 (3) (♂)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

雌雄大ニ色澤ヲ異ニス、雄ニテハ翅ハ紫黒色、前縁角ノ數紋及ビ中央ノ一大紋ハ白色ニシテ美麗ノ紫色ヲ混ズ、後翅ノ中央ニ大ナル白紋アリテ其周圍ハ青紫色ナリ、雌ニテハ前翅ニ多數ノ白紋ヲ散在ス、後翅ノ中央ニ大白紋ヲ缺キ、外縁ニ白紋列ヲ裝フ、此ニハ變形多ク前後翅共ニ多數ノ白紋ヲ散在スルモノアリ、裏面ハ暗褐ヲ呈シ白紋ハ表面ヨリモ判然ス、此ハ琉球及ビ臺灣ニ極メテ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ馬齒莧科ノ植物ヲ食ス、體長♂(♂)七分―九分、開張二寸三分―三寸、
分布―琉球、臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、其他南洋諸島、

(881) ふたをてふ

學名 *Eulepis (Charaxes) Weismanni* Fritz.

第六十七圖 (5) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

前翅ハ黒褐、後縁ノ中央ニ大ナル黃白紋ヲ裝ヒ、外縁ニハ二列ノ白紋列アリ、尙中室ノ外側及ビ六、七ノ兩室ニ各一個稍ヤ大ナル白紋ヲ裝フ、後翅ハ黃白、外縁ハ廣ク黒褐、各室ニ青藍色ノ弦月紋及ビ黃白紋ヲ裝フ、二個ノ短カキ尾様突起アリテ之レニ青藍色ヲ帶フ、裏面ハ銀色ヲ帶ビタル白色、前縁ヨリ後翅ニ通ゼル褐色帶ヲ横走シ、其兩側ハ黒色ナリ、此ハ琉球ニ産スレドモ稀ナリ、體長♂(♂)八分―一寸、開張三寸―四寸、
分布―琉球、

(882) めすぐろへうもん

學名 *Argynnis sagana* Dbl.

第六十七圖

(7) (6) (♀) (♂)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

雌ハ前翅黒綠、中央及ビ前縁角ニ近ク白紋アリテ横列ス、後翅ノ白紋列ハ中央ヲ横走シ、其外側ニ黒紋ノ二列アリ、雌ニテハ表面みどりへうもん(♂)ノ雄ニ酷似ス、然レドモ淡色ニシテ後翅底ニ一條ノ黒線ヲ裝ヒ、黒色部少ナシ、後翅ハ雌ニテハ稍ヤ暗綠、銀色ノ横帶ヲ裝ヒ、斑紋ヲ散在ス、雄ニアリテハ内半淡褐、外半濃褐、中央ノ銀色帶ハ餘リ判然セズ、體長♂(♂)八分―九分、開張一寸二分―一寸五分、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ幼蟲ハいちごノ葉ヲ食ス、
分布―北海道、本州、四國、九州、

(883) あかたてば

第六十八圖 (1) (♀)

學名 *Pyrameis indica* Herbst.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

前翅前縁角ノ二分ノ一ハ黒色、之レニ數個ノ白紋ヲ裝フ、中央ニ柿色ノ大紋ヲ具ヘ、其内ニ三個ノ黒紋アリ、翅底及ビ後縁ハ暗褐、後翅ハ暗褐、外縁ハ柿色、之ニ黒紋ノ二列アリ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ幼蟲ハいらくさ、じんま等ノ植物ヲ食ス、體長(♂)七分―八分、開張一寸七分―二寸、分布―北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮、支那、印度、

(884) ひめたてば

第六十八圖 (2) (♂)

學名 *Pyrameis Cardui* L.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

前種ニ似レドモ小形ナリ、前翅前縁角ノ三分一ハ黒褐、之レニ七個ノ白紋アリ、中央ハ柿色、大ナル三黒紋アリテ其内下方ノ二個ハ連結ス、翅底及ビ後縁ハ暗褐、後翅底ノ半部ハ暗褐、外半ハ柿色、三列ノ黒紋アリテ其内方ニ更ニ一個ノ暗褐紋ヲ裝フ、此ハ前種ヨリモ更ニ多キ種類ナリ、幼蟲ハあざみ、いらくさ、じんま等ノ植物ヲ食ス、體長(♂)六分―七分、開張一寸九分―二寸、分布―北海道、本州、四國、九州、琉球、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、亞弗利加、亞米利加、

(885) いしがけてん

第六十八圖 (3) (♀)

學名 *Cyrestis thydarnas* Boisdu.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ノ白色ナルモノト黄色ナルモノトアリ、脈ハ黒色、前縁角及ビ外縁ハ暗色、暗色ノ横線アリテ暗色脈ノ爲メ石垣状ノ斑紋ヲ現ハス、前縁ノ基部及ビ後縁角ニ黄色ノ部分アリ、後翅モ前翅同様ニ石垣状ノ斑紋ヲ裝ヒ、中央ニ近ク鉛色ノ横帯アリ、此ハ上方ニ至リテ黒色ト成ル、内縁角ハ黄色ニシテ突出シ、其内ニ黒紋及ビ鉛色紋ヲ裝フ、第四脈ハ延長シテ尾様突起トナル、裏面ハ淡色ナリ、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ナリ、體長(♂)六分―八分、開張一寸七分―二寸二分、分布―本州、四國、九州、琉球、臺灣、支那、馬來、印度、

(886) こむらさき

第六十八圖 (4) (♂)

學名 *Apatura jila* Hb. var. *clytie* Schiff.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ハ黒褐、中室ハ柿色、之レニ四個ノ黒紋アリ、第二室ニ柿色ノ二紋ヲ具ヘ、外側ニアルモノハ其中央ニ黒褐紋ヲ裝フ、尙各室ニ二個若クハ三個ノ柿色紋ヲ有ス、後翅ハ中央ニ柿色ヲナセルク字形ノ横帯ヲ具ヘ、外縁ニハ柿色ノ紋列アリ、第二室ニアル一紋ノ中央ハ黒色、雄ハ光線ノ工合ニテ美麗ノ紫色ヲ現ハス、雌ニテハ紫色ヲ帯ビズ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ柳ヲ食ス、體長

(♂) 七分—八分、開張二寸—二寸三分、
分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、

(附言) 此原種ハ稍ヤ斑紋ヲ等シクスレドモ其色澤ハ灰白ナリ、本邦ニテハ九州ニ産スレドモ稀ナリ、

(887) ごまだらてふ

第六十八圖 (5) (♀)

學名 *Hestina japonica* Feld.

昆蟲學上ノ地位 蝶蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ハ黑色ニシテ少シク綠色ヲ帶ブ、前翅ニ三列ノ淡青白紋ヲ横列シ、内方ニアルモノハ四個ニシテ大キク、中列ニハ五個、外列ニハ三個アリ、翅底ニ二三條ノ白線ヲ縦走ス、後翅ノ中室、中央ノ横紋列及ビ内縁ハ淡青白、尙外縁ニモ白色ノ小紋列アリ、此ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ高ク飛翔スルヲ以テ捕獲困難ナリ、樺、櫟等ノ液汁ヲ吸收ス、幼蟲ハえのき、これ等ノ植物ヲ食ス、體長(♂) 七分—八分、開張二寸三分—二寸六分、

分布—北海道、本州、四國、九州、臺灣、朝鮮、支那、

(888) すみながし

第六十八圖 (6) (♂)

學名 *Dichorragia nesimachus* Bois.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅暗黒、少シク綠色ヲ帶ブ、中室ニ三黒紋ヲ具ヘ、外縁ニ管様ノ白紋ヲ裝ヒ其内容ハ暗黒、各室ニ一個乃至二個ノ白紋アリテ第五及ビ六室ニアルモノ大ナリ、後翅各室ノ外縁ニ新月狀ノ二白紋ヲ具ヘ其内方ニ黒圓紋アリ、裏面ノ斑紋ハ判然シ、中室ニ二個ノ紫色紋アリ、此ハ本邦稀ナル種類ニシテ且ツ飛翔迅速ナルヲ以テ捕獲困難ナリ、體長(♂) 七分—八分、開張二寸—二寸三分、
分布—本州、四國、九州、琉球、臺灣、

(889) あかほしごまだら

第六十八圖 (8) (♀)

學名 *Hestina assimilis* L.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ハ黑色、青白ノ紋條ヲ散在ス、中室ニハ棍棒狀ノ大縦條ヲ具ヘ、各室ノ基部ニアル斑紋ハ長ク、外縁ニアルモノハ稍ヤ圓形ナリ、第一室ニ二縦條アリテ之レハ基部ニテ相合ス、後翅ニモ前翅同様ノ斑紋ヲ裝フ、第一室ヨリ第四室ニ至ル迄各一個ノ紅色紋アリ、第二室ニアルモノハ其中央黑色、此ハ琉球及ビ臺灣ニ稀ナラザル種類ニシテ其食草ハ未ダ判然セザルモ想思樹間ニ多キヲ以テ見レバ或ハ其食草ナルナランカ、體長(♂) 七分—八分、開張二寸五分—二寸八分、
分布—琉球、臺灣、南方支那、馬來、

(890) こみすぢ

第六十九圖 (1) (♀)

學名 *Nepis aceris* Lep.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ハ黒褐、前後兩翅ヲ貫ク三條ノ白帶アリ、第一ハ中室ニアリテ二分セラレ、第二ハ後翅ノ三分ノ一ノ處ヲ斜走シ、前翅ノ白紋ニ連續ス、第三ハ後翅ノ三分ノ二ノ處ニアリテ六個ノ白紋列ヨリ成ル、第二及ビ第三帶ノ間並ニ外縁ニ近ク判然セザル灰色ノ一橫帶アリ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ萩ノ如キ莖科植物ヲ食ス、體長(♂)四分―五分、開張一寸四分―一寸八分、分布―北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、

(891) みすぢてふ

學名 *Nepis excellens* Butl.

第六十九圖 (2) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

前種ニ似レドモ大ナリ、中室ニアル白條ハ長ク、二分セズ、第二及ビ第三帶ノ間並ニ外縁ニ近ク灰色帶ナシ、裏面ハ前種ヨリ濃色ニシテ第二及ビ第三帶ノ間ニアル橫帶ハ暗色(前種ニアリテハ白色)、此ハ本邦稀ナラザル種類ナリ、體長(♂)七分―八分、開張二寸二分―二寸五分、分布―北海道、本州、九州、

(892) しろみすぢ

學名 *Athyma perius* L.

第六十九圖 (3) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

前種同様ニ三條ノ白帶ヲ具ヘ、第一ハ中室ニアリテ四紋ヨリ成リ、第二ハ廣ク前翅ノ五紋ト連續ス、第三ハ六個ノ白紋ヨリ成リ、各其内方ニ一個ノ黒點ヲ有ス、外縁ノ各室ニ新月形ノ白紋ヲ裝フ、裏面ハ美麗ノ金色、第二帶ノ前後ニ黒色部アリ、又第三帶ニアル黒紋ハ判然ス、此ハ臺灣ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)六分―七分、開張二寸一分―二寸三分、分布―臺灣、南方支那、馬來、印度、

(893) ほしみすぢ

學名 *Nepis Pryeri* Butl.

第六十九圖 (4) (♂)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科

白色、三帶ノ内第一ハ五紋ヨリ成リ、第二ハ細ク前翅ノ四紋ニ連續ス、第三帶ハ六紋ヨリ成リ、前縁ニ近キモノハ判然セズ、裏面ハ暗褐、前翅ノ中室ニアルニ白紋ハ黒輪ヲ有シ、後翅底ニ十個ノ黒點ヲ裝フ、尙第二帶ノ後縁モ黒色ナリ、此ハ本邦稀ナラザレドモ北海道ニ産セズ、體長(♂)六分―七分、開張一寸五分―一寸八分、分布―本州、四國、九州、

(894) いちもんじてふ

學名 *Limenitis sibilla* L.

第六十九圖 (5) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ハ黒色、前後兩翅ヲ貫ク一白帶アリテ、後翅ニアルモノハ太ク七紋ヨリ成リ、前翅ノ二紋ト連續ス、中室ノ外方ニ三白紋ヲ具ヘ、前縁角ニ近ク二個ノ小白紋アリ、尙裏面ノ黒紋ヲ不明ニ透視シ得ベシ、裏面ハ黃褐、内縁ハ青白、外縁ニ黒色ノ二紋列アリ、此ハ本邦普通ナル種類ナリ、幼蟲ハすひかつら、へうたんぼくヲ食ス、體長五分一六分、

分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、亞弗利加、

(895) ふたすぢてふ

第六十九圖 (6) (♀)

學名 *Nephtis lucilla* Hb.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ハ黒褐、二條ノ白帶アリ、第一ハ中室ニアリテ細ク三紋ト一線トヨリ成リ、前後翅ヲ貫ク中央帶ハ廣ク七紋ヨリ成リ、前翅ノ五紋ニ連續ス、前縁角ニ近ク三白紋アリ、前翅裏面ノ中室ニハ數個ノ白紋ヲ裝ヒ、後翅ノ外縁ニ近ク弦月形ノ白紋列アリ、此ハ北海道ニテハ普通ナレドモ本州ニ稀ナリ、幼蟲ハえぞはぎノ葉ヲ食ス、體長(♂)五分一六分、開張一寸五分—一寸八分、

分布—北海道、本州、九州、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、

(896) おほいちもんじ

第六十九圖 (7) (♀)

學名 *Limenitis populi* L.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ハ暗褐、少シク青味ヲ帶ブ、白紋及ビ白帶ヲ裝フ、前翅ノ中室ニ一白紋ヲ具ヘ、各室ニ一若クハ二個ノ白紋アリ、外縁ニハ判然セザル暗色ノ二横帶ヲ並行シ、其内側ニ柿色ノ横線ヲ有スルコトアリ、後翅ノ中央ニ一白帶ヲ裝ヒ、其外方ニ柿色紋ヲ横列シ、各其前後ニ暗色紋ヲ列ス、外縁ニ判然セザル暗色ノ一帯アリ、裏面ハ柿色、内縁及ビ外縁ハ淡キ暗綠色、此ハ北海道ニ稀ナラザレドモ飛翔迅速ナレバ捕獲困難ナリ、幼蟲ハ白楊ノ葉ヲ食ス、體長(♂)七分—八分、開張二寸五分—二寸八分、

分布—北海道、本州、歐洲、

(897) おほみすぢ

第六十九圖 (8) (♀)

學名 *Nephtis alwina* Brem. et Grey.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

此ハみすぢてふニ酷似スレドモ前翅ノ中室ニアル白條ハ前縁ニ切目ヲ有シ、第五及ビ第六室ニ二白紋ヲ裝ヒ、前縁角ハ白色、後翅裏面ノ前縁ニ一白帶アリ、此ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ食草ハ不明ナリ、體長(♂)六分—七分、開張二寸五分—二寸八分、

分布—北海道、本州、朝鮮、支那、

(898) あをたてばもつち

第七十圖 (1) (♀)

學名 *Junonia orithya* L.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

雄ハ天鵝絨様ノ黒色、後翅ノ大半ハ青藍色、前翅中室ノ二紋及ビ第二室ノ一紋ハ柿色、翅端ニ一眼狀紋アリテ中央ハ黒色、周圍ハ柿色、其上方ノ一紋及ビ内側ノ斜帶ハ灰白、後翅底ハ黒色、内線ハ暗色、外縁ニ二紋アリテ、上方ニアルモノハ黒色、少シク柿色ヲ帶ブ、下方ニアルモノハ眼狀紋ヲナシ、周圍ハ黒色、中間ハ柿色、中央ハ黒色、少シク青色鱗ヲ混ズ、裏面ハ灰黄、前翅中室ノ處ニ二個ノ太キ黄色帶アリ、各帯ノ兩側ハ黒褐、唯ハ暗色、後翅ノ青藍部餘リ判然セズ、紋ハ總テ雄ヨリモ大ナリ、前翅ノ第二室ニ大眼狀紋ヲ具ヘ、周圍ハ柿色、中央ハ黒色、更ニ其中央ニ紫色ヲ呈スル部分アリ、後翅ノ上方ニアル眼狀紋ハ下方ニアルモノト同様ナレドモ大ナリ、此ハ臺灣ニ普通ナル種類ニシテ田圃間ニ多シ、田青ノ如キ豈科植物間ニ多キヲ以テ見レバ或ハ其食草ナランカ、體長(♂♀)六分、開張一寸四分—一寸六分、分布—臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、其他南洋諸島、

(899) さかはちてふ

學名 *Araschnia burjana* Brem.

第七十圖

(2) 秋生 (♂)
(3) 春生 (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

此ニハ春、夏、秋生ノ三種アリテ、春性ノモノハ黒褐ニ柿色若クハ黄色ノ斑紋ヲ散在シ、あかまだら(♂)ニ酷似スレドモ常ニ翅底ニY字形ノ黄紋ヲ裝ヒ、後翅裏面ノ中室ニ四個ノ黄白線ヲ横走シ、外側ニアル三線ハ前縁ヨリ來レル一黄白線ヨリ分支ス、且ツ中央ニ於ケル太キ黄白帶ハ内縁ニテ廣ク

分支ス、夏性及ビ秋性ノモノハ相互殆ンド其彩色ヲ等シクシ、大部ハ黒褐ニシテ中央ニ前後翅ヲ通シテ八字形ノ白色帶ヲ裝フ、前翅中室ノ外方ニ當リ短カキ白横帶アリ、第四室ヨリ第九室ニ至ル各室ニ白紋ヲ具ヘ、六室ニアルモノハ小ナリ、更ニ其外側ニ柿色ノ一波狀線アリテ、此ハ第二脈ノ處ニテ屈折ス、後翅ノ外縁ニ近ク二條ノ柿色帶アリテ、内方ニアルモノハ短カシ、裏面ノ斑紋ハ春性ノモノト稍ヤ同一ナレドモ中央帶ハ白色ニシテ廣シ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ年三回ノ發生ヲナシ、幼蟲ハいらくさヲ食ス、體長(♂)四分、開張一寸—一寸三分、分布—北海道、本州、朝鮮、支那、滿洲、

(900) しーたてば

學名 *Vanessa (Polygonia) calbum* L.

第七十圖 (4) (♂)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科

翅ハ柿色、黒褐紋ヲ散在ス、前翅ニハ約九紋ヲ裝ヒ、中室ノ横脈ニアルモノ及ビ其外側ニアルモノ大ナリ、外縁廣ク黒褐、後翅ニ三紋ヲ裝ヒ、外縁ニ近ク二條ノ平行セル黒褐波狀帶アリ、裏面ハ暗黄、褐色若クハ黒褐ノ綾様紋ヲ裝ヒ、後翅ニハ白色ノC字形紋アリ、本邦ニハ變種アリテ之レヲ *hamigena* But. ト云フ、其原種ト異ナル處ハ外縁ノ凹凸更ニ一層深ク、後翅ノ外縁ハ廣ク天鵝絨様ノ褐色ニシテ、其中央ニ五個ノ黄色紋ヲ裝フ、裏面ハ暗褐ナリ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ、晝間ハ襟、楡等ノ液汁ヲ吸収シ、黄昏路上ニ喧ヲ負ヒ翅ヲ開閉スルノ性アリ、幼蟲ハかなむくら、すぐり葉ヲ食ス、體長(♂)六分、開張一寸七分—一寸八分、

分布—北海道、本州、歐洲、

(901) たてばもごき (むもんたてばもごき)

學名 Junonia asterie L.

第七十圖

(9)(5)
(♀)(♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ハ柿色、前縁及ビ外縁ハ暗褐、之レニ二個ノ黒褐波狀線アリ、前翅ノ中室ニ二條ノ黒横線ヲ裝ヒ、横脈ニハ太キ黒横紋アリテ其中央ハ淡色、尙其外側ニ當リ同距離ニ黒褐ノ横紋アリ、第二室及ビ第五室ニ黒色ノ眼狀紋アリテ中央ハ少シク藍色ヲ帶ブ、第二室ニアルモノハ大ナリ、後翅ノ中央ニ近ク大ナル眼狀紋アリテ、周圍ハ黒色、其内縁ハ黄色、次ギノ内半ハ黄褐、外半ハ黒色、藍色鱗ヲ混シ、白點二個アリ、尙第二室ニ微小ノ眼狀紋ヲ裝フ、裏面ハ灰黄、前後翅ヲ貫テ褐色ノ細横線アリテ之レハ前翅ニ於テ屈折ス、眼狀紋ハ前後兩翅ニ各三個アリ、後翅ノ二個ハ一團内ニアリ、外縁ノ二波狀線及ビ前翅中室紋ハ判然ス、此ニハ變種アリテむもんたてばもごき var. *albana* L. ト云フ、其原種ト異ナル所ハ前翅外縁ノ突起長ク、後翅ハ尾狀ヲナシテ突出ス、表面ノ斑紋ハ大ニシテ判然シ、裏面ハ暗褐ニシテ眼狀紋ハ判然セズ、原種ハ琉球及ビ臺灣ニ普通ナレドモ、變種ノ方ハ餘リ多カラズ、幼蟲ハ田青ヲ食スルモノ、如シ、體長(♂)六分、開張一寸五分—二寸、分布—琉球、臺灣南方、支那、比律賓、馬來、印度、濠洲、其他南洋諸島、

(902) えるたてば

學名 Vanessa lalium Esp. (V. valbum F.)

第七十圖(6)

(♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ハ柿色、外縁及ビ斑紋ハ黒褐、翅端ニ近ク白紋ヲ裝フ、外縁ニハ判然セザル黄色ノ二波狀線アリ、後翅ノ前縁ニ近ク一白紋アリテ六、七室ニ跨ガリ、其内側ハ黒褐、外縁ニ黒褐帶アリテ第三室ノ所ニテ屈折ス、其外側ハ黄色、内側ニ黄色紋ヲ連ス、裏面ハ灰色、翅底ノ半部ハ黒褐、後翅ニL字形ノ白紋アリ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハこれノ葉ヲ食ス、晝間ハ楡若クハ樺ノ液汁ヲ吸收シ又河畔ノ石上ニ墮テ負フモノモ少ナカラズ、又時々庭園ニ來リテ板戸ニ靜止ス、性甚ダ活潑ナルヲ以テ捕獲ニ困難ナリ、體長(♂)七分、開張二寸、分布—北海道、本州、滿洲、印度、歐洲、

(902) きたてば

學名 Vanessa (polygonia) caureum L.

第七十圖(7)

(♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ハ柿色、暗黒紋ヲ散在ス、後翅ノ第二、三及ビ四室ニ黒褐ノ眼狀紋ヲ具ヘ、其中央ハ青藍色、裏面ハ淡黄褐、褐色ノ小波狀紋多ク、前翅ノ中室ニ褐色圓ヲ有スル三紋ヲ裝ヒ、後翅ノ中央ニハ金色ノC字形紋アリ、此ハ北海道ニ産セザルモ本州ニハ普通ナリ、幼蟲ハかなむくら、じんま等ヲ食ス、體長(♀)六分、開張一寸八分—二寸、分布—本州、四國、九州、臺灣、朝鮮、支那、西比利亞、

(904) ひおごしてふ

第七十圖 (8) (♀)

學名 *Vanessa xanthomelas* L.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

此ハえるたてはニ酷似スレドモ色ハ少シク濃色、前翅ノ翅端ニ近キ前縁ニ黄白紋ヲ装ヒ、外縁ニ藍色鱗ヲ装フ、後翅ノ中央ニ近ク大黒紋ヲ具ヘ、白紋ヲ缺ク、外縁ハ廣ク暗褐、藍色ノ弦月紋ヲ連ヌ、裏面モ大ニ酷似スレドモ一層濃色ニシテL字形紋ノ代リニ一小黄紋アリ、此ハ北海道ニハ稀ナレドモ本州ニハ普通ナリ、幼蟲ハえのぎ、これ等ノ葉ヲ食ス、體長(♂)六分―六分五厘、開張二寸―二寸四分、

分布―北海道、本州、四國、九州、朝鮮、滿洲、西比利亞、歐洲、

(905) きべりたては

第七十圖 (10) (♀)

學名 *Vanessa antiopa* L.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ハ黒紫色、外縁ハ黄色、黒褐ノ小紋ヲ散在ス、其内側ニ太キ黒帶アリテ、其中央ニ藍色ノ楕圓紋ヲ横列ス、前翅ノ前縁ニハ黄色ノ小紋ヲ并列シ、外縁ニ近ク稍ヤ大ナル二黄紋アリ、裏面ハ黒褐、黒色ノ小波状線ヲ密布ス、外縁ハ白色、黒褐ノ小紋ヲ散在ス、中央ニハ黄色ノ一點アリ、此ハ北海道及ビ樺太ニハ普通ナレドモ本州ニアリテハ高山ニ産ス、幼蟲ハ白楊其他柳ヲ食ス、體長(♂)六分

開張二寸―二寸四分、

分布―樺太、北海道、本州、滿洲、西比利亞、歐洲、北亞米利加、

(906) こひおごし

第七十圖 (11) (♀)

學名 *Vanessa Urticae* L.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

此ハひおごしてふニ酷似スレドモ形遙ニ小ナルノミナラズ、後翅底ノ大半ハ黒色ナルヲ以テ容易ニ識別スルコトヲ得ベシ、前翅ノ中央ニハ大ナル黒紋二個アリテ相連續ス、裏面モ大ニ似タル所アレドモ前翅ノ中室ニアル一紋及ビ外縁ニ近キ大紋ハ黄色ナリ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ、幼蟲ハいらくさヲ食ス、體長(♂)五分五厘、開張一寸六分―一寸八分、

分布―樺太、北海道、本州、歐洲、

(907) るりたては

第七十圖 (12) (♀)

學名 *Vanessa canace* L.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科

翅ハ黒色、翅底ハ青味ヲ帶ブ、前翅ノ前縁ニ二白紋ヲ装ヒ、内方ニアルモノハ大ナリ、其下方ニ藍色帶アリテ後翅ノ藍色帶ニ接續ス、後翅帶ノ中央ニ黒點列アリ、裏面ハ黄褐、中央ニ太キく字形ノ横帶アリテ後翅ノ同様帶ニ連續ス、中室ニハ三褐紋ヲ装ヒ、前縁ニハ灰黄ノ三紋ヲ具ヘ、外縁ニハ

大ナル黒色ノ雲狀紋アリ、後翅ハ前翅ト畧ボ同様、中室ニ一黄紋アリ、此ハ本邦普通ナル種類ナレドモ飛翔速ナレバ捕獲困難ナリ、好シデ襟、楡ノ液汁ヲ吸取シ、黄昏暄ヲ負フテ路上ニ靜止スルノ性アリ、幼蟲ハさるごりいばらノ葉ヲ食ス、體長(♂)七分、開張一寸九分―二寸三分、
分布―北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、支那、

(908) くじやくてふ

第七十圖 (18) (♂)

學名 *Vanessa io* L.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ハ美麗ノ朱色、前翅前縁ノ基部ニ短黄線ヲ並列ス、中室ニアル一紋及ビ其外側ニアル三角形ノ大紋ハ黒色、翅端ニ大ナル孔雀様ノ眼狀紋アリテ其内方ハ黄色、外方ハ黒色ニシテ青藍紋ヲ混ジ、中央ハ赤褐、上方ハ黒色、又中央ニ近ク三個ノ青白點ヲ裝フ、尙第二及ビ第三室ニ青白ノ一點アリ、後翅ノ外縁ニ近ク大ナル孔雀様ノ黒キ眼狀紋アリテ、其周圍ハ廣ク暗灰色、中央ハ青藍色、其内方ニ離レテ大ナル弦月形ノ黒褐紋アリ、外縁ハ暗褐、裏面ハ黒褐、黒色ノ小波狀線ヲ密走シ、後翅ノ中央ニハ太キ一波狀線アリ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ、幼蟲ハいらくさヲ食ス、體長(♂)六分、開張一寸九分―二寸三分、
分布―樺太、北海道、本州、

(909) ぎんぼしへうもん

第七十一圖 (1) (♀)

學名 *Argynnis adippe* L.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ハ柿色、黒紋ヲ散在ス、此ハおほうらぎんへうもんニ酷似スレドモ形遙ニ小サク、後翅外縁ノ黒紋列ハ常ニ弦月形ヲ呈シ、相接續セズ、後翅裏面ニ銀色紋ヲ散在シ、外縁ニ近ク黄褐帶アリテ更ニ其内ニ二三ノ銀色點ヲ裝フ、外縁ノ銀色紋ハ稍ヤ圓形ヲナス、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ幼蟲ハすみれノ葉ヲ食ス、體長(♂)七分―八分、開張二寸四分、
分布―樺太、北海道、本州、四國、九州、支那、歐洲、

(910) うらぎんへうもん

第七十二圖 (2) (♀)

學名 *Argynnis aglaia* L.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

前翅ノ表面ハ前種ニ酷似スレドモ後翅裏面ニ於ケル翅底ノ大半ハ暗緑ニシテ銀色紋ヲ散在シ、中室外側ノ一紋及ビ外縁ノ廣キ一帯ハ黄色、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ後翅ノ裏面ニ褐色部ナキヲ以テ容易ニ他ト區別スルコトヲ得ベシ、幼蟲ハすみれヲ食ス、體長(♂)七分―八分、開張一寸八分―一寸九分、
分布―樺太、北海道、本州、朝鮮、支那、滿洲、歐洲、

(附言) 此ニハ變種アリ、後翅ノ裏面ニ銀色ヲ欲キ唯ダ翅底ニ三個ノ大ナル銀紋ヲ有ス、表面ノ黒斑ハ相癒合シテ大紋ヲナス、之レヲ var. *basalis* Mats. トスル、

(911) みどりへうもん (又りよくじよくへうもん)
學名 *Argynnis paphia* L.

第七十一圖 (3) (♂)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

雄ハめすぐろへうもん(第六十七圖)ニ酷似スレドモ後翅ノ裏面ハ淡緑ニシテ四個ノ銀色帯ヲ裝ヒ、翅底ニアル二帯及ビ第四帯ハ短カク、中央及ビ外縁ニアルモノハ前縁ヨリ後縁ニ達ス、外縁ニ近ク二列ノ淡緑紋列アリテ第五及ビ第六室ニアルモノハ其中中央ニ黄點ヲ有ス、唯ニテハ前翅ノ第一、二、及ビ第三脈ニ黒條ヲ歛キ、全翅少シク暗緑ヲ帶ブ、裏面ニテハ前翅ノ前縁角及ビ後翅ハ綠色、銀色帯ハ判然スレドモ、緑紋ハ判然セズ、此ハ北海道ニ普通ナレドモ本州ニハ餘リ多カラズ、幼蟲ハいちご、すみれノ葉ヲ食ス、體長(♂)七分、開張二寸一分—二寸二分、
分布—北海道、本州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、歐洲、

(912) おほうらぎんすぢへうもん
學名 *Argynnis rufana* Motsch.

第七十一圖 (4) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

前翅ノ第一、二、及ビ第三脈ノ中央ハ太ク黒色、後翅中室ノ外側ニアル斑紋ハ相接續シテ彎曲セル一帯ヲナス、後翅裏面ニ於ケル翅底ノ大半ハ黄緑、之レニ褐色ノ細キ二帯アリテ外側ニアルモノハ短カシ、中央ニ銀色紋ノ一帯アレドモ一線ヲナサズ、外縁ノ半部ハ暗褐ニシテ少シク紫色ヲ混ジ、

中央ニ二列ノ縁褐紋列アリ、唯ハ前翅ノ前縁ニ一白紋ヲ有ス、此ハ本邦普通ナル種類ナリ、幼蟲ハいちごヲ食ス、體長(♂)七分、開張二寸—二寸五分、
分布—北海道、本州、支那、西比利亞、

(913) おほうらぎんすぢへうもん
學名 *Argynnis nerippe* Feld.

第七十一圖 (5) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

此ハうらぎんへうもん(909)ニ酷似スレドモ形大ニシテ後翅外縁ノ黒紋ハ常ニm字形ヲナスヲ以テ容易ニ區別スルコトヲ得ベシ、後翅ノ裏面モ亦同様ナレドモ外縁ニ近キ褐色帯ハ該種ニテハ褐紋列トナリ、第二、三、及ビ第五室ニアル紋ノ中央ハ黒色、唯ニテハ第二及ビ第三室ニアルモノハ更ニ其中央ニ銀點ヲ裝フ、外縁ニアル銀紋ハm字形ヲナス、此ハ餘リ多カラズ、體長(♂)九分、開張二寸二分—二寸五分、
分布—北海道、本州、四國、九州、

(914) うらぎんすぢへうもん
學名 *Argynnis laodice* Pall.

第七十一圖 (6) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

此ハたほうらぎんすぢへうもん(913)ニ酷似スレドモ其異ナル所ハ左ノ如シ、

一、形小ナルコト、體長(♂)六分、開張一寸八分—二寸、
 一、前翅ノ後緣角ハ稍ヤ直角ニ近ク、前緣角ハ廣シ、
 一、前翅裏面ノ前緣角ハ地色ト同色ナレドモ(913)ニアリテハ淡キ暗線ナリ、
 一、後翅裏面ニ於ケル翅底ノ大半ハ唯ニテハ黃色ナレドモ(913)ニテハ暗線ナリ、
 此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハいちごノ葉ヲ食ス、
 分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、歐洲、

(915) たいわんきまだら

第七十一圖 (7) (♀)

學名 *Cupha (Messars) erymanthis* Drury.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ハ黃褐、前翅ノ前緣角ハ廣ク黑褐、其中央ニ黃色ノ一紋アリ、中央ハ黃色、其内ニアル三紋ト山形ノ一紋ハ黑褐、其内側モ黑褐ニシテ甚ダシク凹凸ス、後翅ニ四條ノ波狀線ヲ裝ヒ、中央ニハ五個ノ黑紋ヲ一列ニ連ヌ、裏面ハ黃色、斑紋ハ表面ノ如ク判然セズ、後翅ノ中央ニ紫褐色ノ一波狀帶ヲ具ヘ、其外側ニアル六個ノ黑紋列ハ判然ス、此ハ臺灣ニ普通ナリ、體長(♂)六分、開張一寸六分—一寸八分、
 分布—臺灣、支那、比律賓、馬來、印度、其他南洋諸島、

(916) あかまだら

第七十一圖 (8) (♀)

學名 *Araschnia levana* L.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

此ニハ春性、夏性及ビ秋性ノ三種アリテ各其色澤ヲ異ニス、何レモさかはちてふ(899)ニ酷似スレドモ其異ナル所ハ左ノ如シ、

- 一、前翅ノ基部ニ環狀紋ヲ具ヘ、其外側ニY字形ノ斑紋ヲ缺ク、
- 一、後翅第七室ノ基部ニ四角形ノ大白紋ヲ裝フ、
- 一、後翅ノ太キ中央帶ハ漸ク中室ニ達スレドモ(899)ニアリテハ第二室ニ達ス、
- 一、夏性ノ變種ヲ var. *prosa* L. ト稱シ、黑色ニシテ白色ノY字形紋ヲ裝ヘドモ(899)ニアリテハ春性同様ニ翅底ニY字形紋ヲ具ヘ、Y字形紋ハ黃白、外緣ノ赤條ハ判然セリ、
- 一、秋性ノ變種ヲ var. *porina* Oliv. ト稱シ、黑色ニシテ同シクY字形ノ白紋ヲ裝ヒ秋性ノ同様ノ圓キ前翅ヲ有スレドモ、外緣ノ赤條ハ判然セズ、

此ハ北海道ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハいらくさヲ食ス、體長(♂)四分—四分五厘、開張一寸一分—一寸五分、
 分布—北海道、本州、滿洲、歐洲、

(917) こへうもん

第七十一圖 (9) (♀)

學名 *Argynnis ino* Rott.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ハ赤黃、黑紋ヲ散在ス、前翅ノ中室ニヨ字形ノ黑紋アリ、後翅ノ外緣ハ廣ク黑色、是レへうもん

てふト區別シ得ベキ重點ナリ、裏面ハ淡色、翅底ニ近ク六個ノ灰黄紋アリテ、各褐色闊ヲ有ス、稍ヤ中央ニ近ク黄褐ノ太キ一帯アリテ、其内ニ四個ノ眼狀紋ヲ一列ニ排列ス、此ハ黑色ニシテ其中央ニ青白點ヲ有ス、其外縁ニ褐色ノ波狀線アリ、此ハ本邦最小ノへうもんでふニシテ幼蟲ハわれもかうヲ食ス、體長(♂)五分―五分五厘、開張一寸二分―一寸四分、分布―本州、朝鮮、滿洲、西比利亞、歐洲、

(918) ひかげてふ

第七十二圖 (1) (♀)

學名 *Lethe sisceis* Hew.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛇目蝶亞科)

翅ハ暗褐、前翅ノ中央ニ淡色帶ヲ具ヘ、又第五室ニ黒褐ノ一點アリ、後翅、第二室乃至第六室ニ各一個ノ黒褐紋ヲ裝ヒ、第二室ニアルモノハ大ニシテ中央ニ白點ヲ有ス、縁毛ノ大部ハ白色、裏面ハ灰褐、前翅ノ中央ニ於ケル淡色帶ハ表面帶ヨリモ一層判然シ、第五及ビ第六室ニ眼狀紋ヲ具ヘ、共有ノ淡キ紫色闊アリ、後翅ニハ六個黑色ノ眼狀紋アリテ、中央ハ白色、周圍ハ黄色、更ニ其外廓ニ淡キ紫色輪アリテ第二、及ビ第三室ニアルモノハ共有ナリ、第一室ニアル紋ノ中央ニ二白點アリ、中央ニハ濃色帶ヲ具ヘ、其内側ハ廣ク淡色、雌ニテハ色ハ少シク淡色、此ハ本州ニ普通ナレドモ北海道ニ産セズ、幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)七分、開張一寸九分―二寸、分布―本州、四國、九州、

(附言) 此ハくろひかげ(935)ト同種ナラント云フ説アレドモ、北海道ニ産セザル所ヨリ推究セバ、

氣候上ノ變種ニアラズ、蓋シ本州ニアリテ此二種ヲ同時ニ産シ北海道ニテハくろひかげノ極メテ普通ナルニモ係ハラズ該種ヲ産セザレバナリ、

(919) ひめじやのめ

第七十二圖 (6) (2) (♂) (♀)

學名 *Mycalesis gotama* Moor.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛇目蝶亞科)

翅ハ暗色、中央ニ不明ノ淡色帶アリ、前翅ニ二個黑色ノ蛇目狀紋アリテ、周圍黄色、中央白色、下方ニアルモノハ約四倍大ナリ、後翅ノ第一室及ビ第二室ニ裏面ノ眼狀紋ヲ透視シ得ベシ、裏面ハ灰色、中央帯ハ灰白ニシテ判然シ、翅端ニ近ク眼狀紋二個アリテ相接觸ス、後翅ニハ六個ノ眼狀紋アリテ第三室ニ之レヲ缺ク、外縁ニ二條ノ暗色帶アリテ内方ニアルモノ稍ヤ鋸齒狀ヲナス、此ハ北海道ニ産セズ、幼蟲ハ竹及ビ稻ノ葉ヲ食ス、體長(♂)五分―六分五厘、開張一寸六分―一寸八分、分布―本州、四國、九州、琉球、

(920) つまじろうらじやのめ

第七十二圖 (3) (♂)

學名 *Pararge deidamia* Ev.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛇目蝶亞科)

翅ハ暗色、前翅ノ第五室ニ黑色ノ眼狀紋ヲ具ヘ、其内側ニ灰白ノ屈折セル一帯アリ、後翅ニハ二個若クハ三個ノ眼狀紋アリテ中央ニ白點アリ、裏面ハ淡色、斑紋ハ凡テ判然ス、前翅ニ一個、後翅ニ

六個ノ眼狀紋アリテ第二室ニアルモノハ二白點ヲ有ス、尙紋列ノ内側ニ判然セザル灰白ノ屈折セル
一帯ヲ具ヘ、外縁ニモ灰色ノ一帯アリ、此ハ本邦稀ナリ、體長(♂)五分、開張一寸五分—一寸七分、
分布—北海道、本州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(921) こじやのめ

學名 *Mycalasis perdiccas* Hew.

第七十二圖 (4) (♂)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛇目蝶亞科)

前種ニ酷似スレドモ一様ノ暗色ニシテ、淡色ノ中央帯ヲ缺キ、後翅ニ一個大ナル眼狀紋アリテ第二
室ニ位シ、外縁ニ灰色帯ヲ具ヘ、其外側ニ暗色帯アリ、裏面ハひめじやのめヨリモ遙ニ濃色、中央
帯ハ灰白ニシテ少シク紫色ヲ帶ブ、後翅ニ七個ノ眼狀紋ヲ裝ヒ、第二室ニアルモノ最大ナリ、外縁
ニ灰白帯ヲ具ヘ、此ハ少シク紫色ヲ帶ブ、縁毛ノ大部ハ白色、此ハ本邦何レノ地ニ至ルモ普通ナレ
ル北海道ニ捕獲セシヲナシ、幼蟲ハ竹及ビ稻ノ葉ヲ食ス、體長(♂)五分、開張一寸五分—一寸七分、
分布—本州、四國、九州、

(922) うらじやのめ

學名 *Pararge achine* Scop.

第七十二圖 (5) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛇目蝶亞科)

翅ハ暗色、前翅ニ五個ノ暗黒紋アリテ其周圍ハ黄色、後翅ニモ同様ナル四個ノ暗黒紋アリテ第四室

ニアルモノハ小ナリ、裏面ハ淡色、前翅ニ五個ノ眼狀紋ヲ裝ヒ、周圍ハ黄色、第二、第五及ビ第六
室ニアルモノハ中央ニ白點ヲ有ス、其内側ニく字形ノ黄紋ヲ具ヘ、後翅ニハ六個ノ眼狀紋アリテ、
第一室ニアル紋ハ二白點ヲ有ス、紋列ノ内側ニ白色ノ屈折セル一帯アリ、此ハ本邦稀ナル種類ニシ
テ、幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)五分、開張一寸三寸—一寸五分、
分布—北海道、本州、朝鮮、西比利亞、

(923) くろひかげもじき

學名 *Lethe Maackii* Brem.

第七十二圖 (7) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛇目蝶亞科)

翅ハ暗褐、前翅ニ判然セザル淡色帯アリ、第三乃至第五室ニハ裏面ノ眼狀紋ヲ微ニ透視シ得ベシ、
後翅ニ四個ノ濃色紋アリテ第二及ビ第三室ニアルモノハ眼狀紋ヲナス、第一室ニハ微ニ裏面ノ眼狀
紋ヲ透視シ得ベシ、裏面ハ表面ヨリモ少シク淡色、中央帯ハ判然シ、三個ノ眼狀紋ハ共有ノ灰色圈
ヲ有ス、後翅ニハ六個ノ眼狀紋ヲ具ヘ、畧ホひかげてふ(♂)ト同様ナリ、此ハ本邦甚ダ稀ナル種類ニ
シテ食草ハ判然セズ、體長(♂)七分、開張二寸—二寸二分、
分布—北海道、本州、臺灣、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(924) きまだらひかげ

學名 *Neope Gaschkewitchii* Men.

第七十二圖 (8) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛇目蝶亞科)

翅ハ暗黄、前翅中央ノ脈ハ黄色、各室ニ黄紋ヲ裝ヒ、第一、二、三及ビ第五室ニハ黒褐紋アリテ前ノ黄紋ヲ二分ス、後翅ノ各室ニモ黄紋アリテ各中央ニ黒褐紋ヲ裝フ、裏面ハ黄色、後翅ニ七個ノ眼狀紋アリテ第一室ニアルモノハ中央ニ二白點アリ、翅底ニハ雲狀ノ不正暗色紋アリ、前翅ノ中室ニハ三暗色紋アリテ、中央ニアルモノハ中央黄色ナリ、此ハ本邦何レノ地ニ至ルモ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、楡其他櫟ノ液汁ヲ吸收ス、體長(♂)六分、開張二寸—二寸二分、
分布—北海道、本州、四國、九州、

(925) きまだらもつか

學名 *Pararge epaminondas* Stgr.

第七十二圖 (9) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛇目蝶亞科)

翅ハ暗黄褐、前翅ノ大半ハ短毛ヲ密生ス、中室ニ三條ノ暗色横線アリテ、外側ニアルモノハく字形ヲナス、中室ノ外方ニ當リ一波狀線アリテ此ハ第二脈ニ達ス、第一、二、四、五及ビ第六室ニ黄紋アリテ、第五室ニアル紋ハ其中央暗色ヲ呈ス、後翅ハ四個ノ暗色紋ヲ一列ニ連テ、其周圍ハ黄色、翅底ニハ裏面ノ暗色條ヲ透視シ得ベシ、第一、二及ビ第三室ノ末端ニ弦月形ノ黄紋アリ、縁毛ノ大部ハ黄白、裏面ハ淡黄、暗色條ハ判然ス、前翅ニ一個、後翅ニ六個ノ眼狀紋アリテ、第二室ニアルモノハ二白點ヲ有ス、此ハ北海道膽振國ニハ普通ナルドモ札幌地方ニ産セズ、幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)六分、開張二寸—二寸二分、

分布—北海道、本州、

(926) ひめきまだらひかげ

學名 *Lethe callipteris* Butl.

第七十二圖 (10) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛇目蝶亞科)

翅ハ暗黄褐、圖ニ於テ淡色ニ見ユル部分ハ盡ク黄色、前翅ノ中室ニ暗色ノ二横紋ヲ裝フ、後翅ニハ六個ノ暗色圓紋アリテ黄色部ニヨリテ圍繞セラレ、第二及ビ第四室ニアルモノハ小ナリ、裏面ハ暗黄、前翅ノ中央ニアル二紋ハ判然シ、其外側ニ犬牙狀ヲナセル一横帯ヲ裝ヒ、第六及ビ第七室ニ灰色紋アリ、後翅ニハ七個ノ眼狀紋ヲ具ヘ、第一室ニハ二個アリテ小ナリ、何レモ中央ニ白點ヲ有ス、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ山間ノ笹原ニ捕獲シ得ベシ、幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)五分五厘、開張一寸七分—一寸九分、
分布—北海道、本州、九州、

(927) このはてふ

學名 *Kallima inachus* Boisd.

第七十三圖 (1) (♂)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

前翅ノ三分ノ一及ビ後翅ノ全部ハ黒藍色、中央ニ柿色ノ大キ斜帯ヲ裝ヒ、其内側ハ黒色ニシテ四突起ヲ具ヘ犬牙狀ヲナス、前縁角ハ尖リ、廣ク黒色ナリ、第二室ニアル一紋及ビ第八室ニアル一紋ハ

白色ニシテ少シク青色ヲ混ズ、後翅ハ尾狀ニ延長シ、外縁ニ鋸齒狀ノ黑色帶アリテ前縁ヨリ尾狀突起ノ末端ニ達ス、裏面ハ暗褐、前縁角ヨリ後翅尾狀突起ノ末端ニ達スル一暗色帶アリ、恰モ枯葉ノ觀ヲナス、此ハ臺灣及ビ琉球ニ普通ナレドモ本邦ニ發見セラレシコトナシ、其飛翔甚ダ活潑ナリ、體長♂(♀)一寸、開張二寸二分—三寸、分布—琉球、臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、

(928) へにひかげ

第七十三圖 (2) (♀)

學名 *Erebia Sedakovii* Ev.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛇目蝶亞科)

翅ハ黑褐、前翅ノ外縁ニ近ク大ナル柿色紋アリテ之レニ二個ノ黑褐紋ヲ具ヘ、上方ニアル紋ハ二個、下方ニアルモノハ一個ノ白點ヲ裝フ、後翅ノ外縁ニ近ク判然セザル小赤紋アリ、裏面ハ表面ト同色、後翅ノ中央ニ判然セザル濃色ノ一部ヲ具ヘ、第一、二及ビ第三室ニ各一個ノ白點ヲ裝フ、此ハ高山ニ普通ナル種類ニシテ、幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長♂(♀)四分五厘、開張一寸三分—一寸五分、分布—樺太、北海道、本州、

(929) このまてふ

第七十三圖 (3) (♀)

學名 *Melanitis leda* L. var. *ismene* Cram.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛇目蝶亞科)

原種ノ翅ハ暗褐、前翅ノ第三室ニ大ナル黑紋ヲ具ヘ、其内側ニ黄色ノ弦月紋アリ、第四室ニ白紋アリテ其内側ハ黑色、其上方ニ黄色紋アリ、後翅ニ四個ノ眼狀紋ヲ具ヘ、第二及ビ第三室ニアルモノハ大ナリ、裏面ハ表面ヨリ少シク淡色、暗褐ノ小波狀線ヲ密布ス、前翅ニ四個ノ眼狀紋ヲ裝ヒ、第三室ニアルモノハ大ナリ、後翅ノ中央ニ暗褐ノ一帯ヲ具ヘ、外縁ニ近ク六個ノ眼狀紋アリ、第二及ビ第六室ニアルモノ大ナリ、此圖ニ出シタルモノハ變種ニシテいすめーね形ナリ、此ハ原種ヨリ前縁角及ビ後翅ノ尾狀突起長ク、後翅ノ眼狀紋ヲ飲キ、第二室ニ灰白紋ヲ有ス、裏面ハ黄褐、前翅ノ中央ニ二條ノ褐色帶ヲ具ヘ、内方ニアルモノハ餘リ判然セズ、後翅ノ中央ニ判然セル褐色ノ弓狀帶アリ、前翅ニ四個、後翅ニ六個ノ灰褐點ヲ連スレドモ眼狀紋ヲナサズ、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ナリ、幼蟲ハ竹其他禾本科植物ノ葉ヲ食ス、臺灣ニアリテハ稻ノ葉ヲ食ス、體長♂(♀)五分五厘—六分、開張二寸四分—二寸八分、分布—本州、四國、九州、琉球、臺灣、比律賓、馬來、印度、濠洲、亞弗利加、亞米利加、(附言) 此ニハ變種類ル多ク臺灣ニ産スルモノニハ小形ニシテ前翅ニ黄紋少ナキモノ多シ、

(930) ひめひかげ

第七十三圖

(7) (4)
(♂) (♀)

學名 *Coenonympha oedippus* F.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛇目蝶亞科)

翅ハ一様ノ暗褐ニシテ斑紋ヲ飲ク、後翅ニテハ第二及ビ第三室ニ二個ノ暗色紋ヲ裝フ、裏面ハ暗黄、

外縁ニ鉛色帯アリテ外縁ト平行ス、其外側ハ美麗ノ黄色、前翅ニ黑色ノ三眼狀紋ヲ装ヒ、其周圍ハ黄色、但シ種類ニヨリ全ク此紋ヲ缺クモノアリ、後翅ニハ五個ノ眼狀紋ヲ装ヒ、第二、第三及ビ第六室ニアルモノ大ナリ、其中央ニ銀色點ヲ有ス、後翅中室ノ外側ニ白色ノ一横紋ヲ具ヘ、之レハ多少銀色ヲ帶ブ、此ハ播州地方ニ普通ナル種類ナリ、幼蟲ハ竹其他禾本科植物ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)三分、開張一寸二分—一寸三分、
分布—本州、朝鮮、西比利亞、歐洲、

(931) てんぐてふ

學名 *Libythea Celtis* Laich. var. *lepita* Moor.

第七十三圖 (5) (♂)

昆蟲學上ノ地位 天狗蝶科

翅ハ暗褐ニシテ黄赤紋ヲ裝フ、前翅ノ中央ニ鈍形ノ長紋ヲ具ヘ、其外側ニ圓形ノ一大紋アリ、第四、五、六及ビ第七室ニ各一個ノ斑紋アリテ、後三室ニアルモノハ白色ナリ、前縁角ノ下方ハ著シク突出シ、鉤狀ニ下向ス、後翅ノ中央ニ大横紋アリテ内方ニ細マル、後縁ハ鋸齒狀ヲナス、裏面ハ灰褐ニシテ、斑紋ハ表翅ト同様ナレドモ餘リ判然セズ、此ハ下唇鬚甚ダシク延長セルヲ以テてんぐてふノ名アリ、此ハ本邦何レノ地ニ至ルモ普通ナレドモ札幌地方ニハ稀ナリ、幼蟲ハえのき、にれ等ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)六分、開張一寸五分、
分布—北海道、本州、九州、歐洲、

(932) かばいろひかげ (又かばたてば)

學名 *Ergolis ariadne* L. (syn. *E. coryla* Cram.)

第七十三圖 (6) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛇目蝶亞科)

翅ハ褐色、黒褐ノ六波狀線アリテ、第二線ハ短カク漸ク中脈ニ達ス、翅底ニ近ク一環狀紋ヲ具ヘ、前翅前縁ノ末端ニ近ク一白點アリ、外縁ハ波狀ヲナシテ凹凸ス、裏面ハ黒褐、太キ三條ノ濃色帯アリテ、何レモ波狀ヲナス、外縁ニ近ク白鱗ヲ密布セル部分アリ、此ハ臺灣ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)(♀)五分五厘—六分、開張一寸七分—一寸九分、
分布—臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、其他南洋諸島、

(附言) 此ハ從來蛺蝶亞科ニ編入シ來リタルモノナレドモ其前縁脈基部ノ膨大セル、中室ニ横脈ヲ有セル、其他其飛翔ノ狀ハ明ニ蛇目蝶亞科ニ屬スルモノナリ、

(933) こへうもんむつね

學名 *Melitaea athalia* Rott.

第七十三圖 (8) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ハ赤黄、前翅ニ四條ノ太キ黒帯ヲ裝ヒ、中央ニアルモノハク字形ニ屈曲ス、中室ニハ腎狀紋アリテ其中央ハ赤黄、其内方ニ8字形ノ黒紋アリテ其内部ハ同シク赤黄、外縁毛ハ白色ト黒色ノ斑ヲナス、後翅ハ黒色ニシテ三列ノ赤黄紋ヲ排列ス、中室ニ四個ノ同色紋アリ、前翅ノ裏面ハ赤黄、中室

ニ二個ノ黑色腎狀紋ヲ具ヘ、第一、四、五及ビ第六室ニ黒紋アリ、外縁ニハ黄色ノ三角紋アリテ其内側ハ黒縁ヲ有ス、後翅ハ黒圈ヲ有スル黄色紋ヲ並列シ、外縁ニ近ク赤黄紋ノ一帯アリ、此ハ本邦餘リ多カラズ、幼蟲ハ玄參科ノ植物ヲ食ス、體長(♂)四分、開張一寸一分—一寸三分、分布—本州、四國、琉球、朝鮮、滿洲、西比利亞、

(934) ひめうらなみじやのめ

學名 *Yphima argus* Butl.

第七十三圖 (9) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛇目蝶亞科)

翅ハ暗灰色、前翅ニ黑色ノ一眼狀紋ヲ具ヘ、中央ニ二個ノ青白點アリ、周圍ハ黄色、後翅ニ二個ノ眼狀紋アリ、裏面ハ灰白、暗色ノ小波狀線ヲ密布ス、前翅ニ一個、後翅ニ六個ノ眼狀紋アリ、第四室ニアルモノ甚ダ小、第一室ニアルモノハ二個ノ青白點ヲ有ス、此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナリ、幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)四分五厘、開張一寸二分—一寸三分、分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(935) くらひかげ

學名 *Lethe diana* Butl.

第七十三圖 (10) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛇目蝶亞科)

此ハひかげてふ(916)ニ酷似スレドモ異點ハ左ノ如シ、

一、前翅ノ前縁角ハ(916)ノ如ク突出セズ、外縁ハ短カシ、
一、雄ハ暗黒ニシテ前翅外縁ノ三分ノ一ハ淡色ナリ、
一、後翅ノ第二室ニ不明ノ暗色紋アリ、其中央ニ白點ヲ有スル外斑紋ヲ飲ク、
一、前翅ノ裏面ニ普通三個ノ眼狀紋アリテ時ニ第三室ニ之レヲ飲クモノアリ、
一、後翅ノ中央ニアル褐色帯ハ深ク屈折ス、
此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナリ、幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)五分五厘、開張一寸七分—一寸八分、
分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、

(936) じやのめてふ

學名 *Satyrus dryas* L.

第七十三圖 (11) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛇目蝶亞科)

翅ハ暗褐乃至黒褐、前翅ニ二個、後翅ニ一個ノ眼狀紋アリ、後翅ニ於ケルモノハ小ナリ、外縁ニ近ク判然セザル暗色帯アリ、裏面ハ淡色、雌ノ後翅中央ニ灰白ノ波狀帯ヲ具ヘ、二個ノ眼狀紋ヲ有シ、第一室ニアルモノハ小ナリ、雄ニテハ一眼狀紋ヲ具ヘ、翅底ノ大半ハ濃色、外縁ニ近ク黒褐ノ一帯アリ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ、幼蟲ハすゝめむぎ、其他禾本科植物ノ葉ヲ食ス、體長(♂)六分、開張一寸五分—二寸、
分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、西比利亞、歐洲、

(937) うらなみじやのめ

學名 *Ypthima nareda* Koll.

第七十三圖 (12) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛇目蝶亞科)

此ハひめうらなみじやのめ (934)ニ酷似スレドモ其異點ハ左ノ如シ、

一、後翅ノ眼狀紋ハ一個ニシテ此ハ第二室ニ位ス、

一、前翅裏面ノ眼狀紋ハ (934)ヨリモ遙ニ大ナリ、

一、後翅裏面ニ三個ノ眼狀紋アリテ前縁ニアル一個ハ大ナリ、

一、翅ハ (934)ヨリモ少シク大ナリ、

此ハ九州地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)四分五厘、開張一寸三分—一寸四分、

分布—本州、九州、臺灣、朝鮮、支那、西比利亞、

(938) おほひかげ

學名 *Pararge Schrenkii* Mén.

第七十三圖 (13) (♀)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛇目蝶亞科)

翅ハ暗褐、觸角ハ黄色、前翅ノ第五室ニ暗黒ノ一點アリ、後翅ニハ五個ノ暗黒紋アリテ第二及ビ第三室ニアルモノ大ナリ、裏面ハ灰色、前翅中室ノ外側ニ暗褐ノ一波狀線ヲ具ヘ、第五室ニ一眼狀紋

ヲ裝フ、後翅ニ六個ノ眼狀紋アリテ第四室ニアルモノハ小ナリ、眼狀紋ハ黒色、周圍ハ黄色、中央ハ青白色、翅ノ中央ニ二條ノ暗褐帶アリテ外方ニアルモノハ深ク屈曲ス、外縁ニ二條ノ暗色波狀帶アリテ相平行ス、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)七分五厘、開張二寸五分、

分布—北海道、本州、朝鮮、滿洲、西比利亞、

(939) おほるりしゞみ

學名 *Lycæna barine* Leech.

第七十四圖 (1) (♂)

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ青藍色、前翅ノ外縁及ビ後翅ノ前縁ハ黒色、雄ハ前翅ニ五個、後翅ニ三個ノ黒紋ヲ具フ、尙前翅ノ横脈モ黒色ナリ、後翅ノ後縁ニ黒紋列ヲ連テ、雌ニテハ前後翅ノ中央ニ黒紋ヲ缺ク、裏面ハ青白、黒紋ヲ散在ス、後翅ノ外縁ニ近ク各室ニ弦月形ノ黄紋アリテ一帯ヲナス、翅底ハ淡青色、此ハ本邦稀ナル種類ナレドモ東北地方ニハ少ナカラズ、幼蟲ハくらゝノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)四分五厘、開張一寸二分—一寸三分、

分布—本州青森、岩代

(940) こしゞみ

學名 *Lycæna cleobis* Brem.

第七十四圖 (2) (♂)

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ雄ニテハ淡キ青藍色、外縁及ビ翅脈ハ暗色、縁毛ハ白色、表面ニ斑紋ヲ欲ク、裏面ハ灰白、翅底ハ青白、前翅ノ中央ニアル暗黒紋ハ白輪ヲ有ス、後翅ノ前縁ニ二個ノ黒紋アリテ之レハ普通相癒合シテC字形紋ヲナス、外縁ニ近ク各室ニ黄色紋ヲ具ヘ、其前後ニ黒紋アリ、雌ハ暗黒、裏面ハ雄ト同一、此ハ六月頃札幌地方ニ住スレドモ稀ナリ、體長(♂)四分、開張一寸、

(941) うらごまたらしぐみ

第七十四圖 (3) (♂)

學名 *Lycæna Pryeri* Murr.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ暗黒、中央ハ廣ク白色、翅底及ビ後縁ニ青藍色ヲ裝フ、縁毛ハ白色、裏面ハ白色、外縁ニ近ク二列ノ黒紋アリ、内方ニアルモノハ大ニシテ各室ニ一個アリ、但シ第一室ニアルモノハ二個ナリ、雌ニテハ紫色ヲ混シ、後翅ノ白色部餘リ判然セズ、此ハ札幌地方ニ稀ナラズ、體長(♂)四分、開張一寸三分—一寸四分、

(942) しぐみてふ

第七十四圖 (4) (♂)

學名 *Lycæna argus* L.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ青藍色、外縁ハ黒色、後翅ノ外縁ニ黒紋ヲ連ヌ、縁毛ハ白色、裏面ハ灰白、翅底ハ青白、中央ニアル黒紋ハ白輪ヲ有ス、前翅ノ外縁ニ黄紋ノ一列ヲ具ヘ、其前後ニ暗色紋アリ、後翅ノ外縁ニ橙黄ノ紋列アリテ各其内方ニ弦月形ノ黒紋ヲ裝フ、外方ニモ黒紋アリテ初メノ四室ニアルモノハ鐵物性ノ藍色ヲ呈ス、此ニハ變種多シ、雌ニテハ暗色、後翅ニ黄色ノ弦月紋ヲ連ヌルモノアリ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ幼蟲ハうまごやし其他は、きいノ葉ヲ食ス、體長(♂)二分五厘—三分五厘、開張七分五厘—一寸一分、

分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、

(附言) 從來えーごん種ヲ別種トナシ來リタレドモ目今飼育ノ結果同種ナルヲ知ルニ至レリ、此

ハ原種ヨリモ遙ニ小形ナリ、

(943) こましぐみ

第七十四圖 (5) (♂)

學名 *Lycæna euphenus* Hb.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ青藍色、前縁及ビ外縁ハ廣ク暗色、前翅ノ各室第一室ヲ除クニ各一黒紋ヲ具ヘ、中室ノ横脈モ黒色ナリ、後翅ニ三黒紋アリテ第二、三及ビ第四室ニ位ス、裏面ハ灰色、黒紋ハ大部灰白輪ヲ有ス、此ハ札幌地方ニ普通ナリ、體長(♂)四分—四分五厘、開張一寸二分—一寸四分、

分布—北海道、本州、滿洲、歐洲、

(944) かばいろじじみ

第七十四圖 (6) (♂)

學名 *Lycæna lycornas* Butl.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ青藍色、外縁ハ黒色、縁毛ハ青白、雌ニテハ暗褐、前後翅ノ中央ニ少シク青藍鱗ヲ混ズ、裏面ハ灰白、翅底ハ青白、前翅ニ六黒紋ヲ横列シ、此ハ皆白輪ヲ有ス、中室ノ横脈ハ暗色、後翅ノ前縁ニ二個、中央ニ近ク四黒紋アリ、前翅ノ如ク何レモ白輪ヲ有スレドモ遙ニ小形ナリ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)一寸一分—一寸二分、開張
分布—北海道、本州、滿洲、西比利亞、あるたい、

(945) むらさきしじみ

第七十四圖 (7) (♀)

學名 *Arhopala japonica* Murr.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ黒褐、中室及び其下方ノ一面ハ紫藍色、裏面ハ暗褐ニシテ光澤ヲ帶ブ、中央ニ近ク濃色ノ一帯ヲ具ヘ、外縁ニハ濃色紋ヲ一列ニ連ヌ、前翅ノ中室ニ一個、後翅底ニ近ク數個ノ濃色紋アリテ何レモ淡色縁ヲ有ス、此ハ本邦ニ普通ナル種類ナレドモ北海道ニ産セズ、幼蟲ハしいノ葉ヲ食ス、體長(♂)四分五厘、開張一寸二分—一寸三分、
分布—本州、四國、九州、

(946) こつばめ

第七十四圖 (8) (♂)

學名 *Satsuma ferrea* Butl.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ暗青色、前翅底ノ一圓ニ青色鱗ヲ裝フ、後翅ノ後縁角ハ尾狀ヲナシテ少シク突出シ、此部分褐色ナリ、縁毛ハ白色ト黒色ノ斑ヲナス、裏面ハ暗色、前翅ノ中央ニ褐色ノ波狀線ヲ具ヘ、其外側ノ上方ニ白色線アリ、後翅底ノ二分ノ一ハ黒褐、其外側ハ波狀ヲナシ、上方ニ白色線アリ、外縁ニ近ク暗色ノ波狀帶ヲ裝ヒ、其外方ニ灰色鱗ヲ散在ス、此ハ早春笹山ニ普通ナレドモ小形ナルト、時期ノ早キ爲メ捕獲シ難シ、幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)三分五厘、開張七分五厘、
分布—北海道、本州、四國、九州、

(947) べにしじみ

第七十四圖 (9) (♀)

學名 *Chrysophanus phaeas* L.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ暗褐、前翅ノ中央ハ光澤アル柿色乃至淡紅色、黒紋ヲ散在ス、後翅ノ外縁ニ近ク弦月形ノ四赤紋アリテ相連續シ一帶ヲナス、中央ニ黒點ヲ散在ス、前翅ノ裏面ハ赤黄、黒紋ヲ散在シ、外縁及び後翅ハ暗灰色、黒點ヲ散在ス、外縁ニ紅色帶アリテ表面同様ニ凹凸ヲ有ス、此彩色、斑紋ニハ變化多ク、前翅ニ赤色ノ少ナキモノアリ、此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナリ、幼蟲ハすかんぼノ葉ヲ食ス、

體長(♂)三分五厘、開張九分—一寸、
分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、歐洲、

(948) おがさばらしみ

第七十四圖 (10) (♀)

學名 *Cyaniris ogasawarensis* Pryer

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ雄ニテハ藍色、外縁ハ黑色、縁毛ノ大部ハ白色、裏面ハ灰白、後翅ノ大部ハ青白、約八個ノ黒紋ヲ散在ス、外縁ハ灰白、青白部ハ波狀ノ暗色線ニヨリテ界セラル、尙ホ外縁ニ不明ノ暗色點ヲ列ス、雌ニテハ暗色、少シク翅底ニ藍色鱗ヲ混ズ、此ハ小笠原島ニ普通ナル種類ニシテ食草ハ判然セザレドモあこノ花ニ普通ナリ、體長(♂)三分五厘、開張九分、
分布—小笠原島、

(附言) 此ハ從來 *Lycæna* 屬ニ編入シ來リタレドモ翅脈、斑紋及ビ性質等ニヨリテ明ニ *Cyaniris* ニ屬スルモノナリ、

(949) くろししみ

第七十四圖 (11) (♂)

學名 *Niphanda fusca* Brem. et Grey.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

雌雄大ニ其彩色及ビ形態ヲ異ニス、雄ニテハ翅ハ紫藍色、外縁ハ暗黒、後翅ノ後縁ハ三角形ヲナシ

テ突出ス、雌ニテハ暗色、後翅ノ後縁ハ圓形ナリ、何レモ前翅ノ中央ニY字形ノ判然セザル暗色紋ヲ裝フ、裏面ハ暗灰色、前翅ノ中央ニ二列ノ暗色帯ヲ横列シ、内方ニアルモノハ三個、外方ニアルモノハ四個ヨリ成リ、何レモ白輪ヲ有ス、外縁ニ近ク判然セザル暗色帯ヲ具ヘ、其兩側ハ灰白ナリ、後翅ニモ約十個ノ暗色紋ヲ裝ヒ、何レモ灰白輪ヲ有ス、此ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ未ダ北海道ニ捕獲セシコトナシ、幼蟲ノ食草ハ判然セズ、體長(♂)四分五厘—五分、開長一寸二分、
分布—本州、九州、朝鮮、支那、西比利亞、

(950) こいしししみ

第七十四圖 (12) (♀)

學名 *Taraka hamada* Druce.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ暗黒、前縁及ビ縁毛ハ白色、表面ニハ裏面ノ斑紋ト同様ナル不明紋ヲ裝フ、裏面ハ白色、黒色ノ斑紋ヲ全面ニ散在ス、其狀恰モ黒色ナル碁石ノ散在セルガ如シ故ニ此名アリ、此ハ東京地方ニ稀ナラザル種類ニシテ幼蟲ハ竹ノ蚜蟲ヲ食ス、體長(♂)三分、開張九分、
分布—北海道、本州、九州、

(951) うらじろししみ

第七十四圖 (13) (♂)

學名 *Zephyrus saphirina* Stgr.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

雌雄彩色ヲ異ニス、雄ハ礦物性ノ綠色、光線ノ工合ニヨリ少シク紫色ヲ帶ブ、外縁ハ黑色、後翅ニアリテハ廣ク黑色、雌ハ全面暗色、裏面ハ灰白、少シク銀色ノ光澤ヲ帶ブ、前翅ノ外縁ニ近ク暗色ノ二横帶アリ、後翅ニモ三條ノ暗色帶アレドモ餘リ判然セズ、内縁角及ビ第二室ノ末端ニ黃紋ヲ裝ヒ、内縁角及ビ尾狀突起ハ暗色、此ハ七月中旬札幌地方ニ普通ナリ、幼蟲ハ櫛、櫛ノ葉ヲ食ス、體長(♂)四分、開張一寸一分—一寸二分、

分布—北海道、本州、朝鮮、支那、西比利亞、

(952) やまどしじみ

學名 *Zizera naha* Koll.

第七十四圖 (14)

(♂)

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ雄ニテハ紫藍色、外縁及ビ後翅ノ前縁ハ黑色、後翅ノ後縁ニ黒紋ヲ列テ、縁毛ハ白色、雌ニテハ暗黒、翅底ニ近ク少シク藍色鱗ヲ裝ヒ、縁毛ハ灰色、裏面ハ灰白、黒紋ヲ散在シ、外縁ニ三列ノ黒紋ヲ横列ス、尙ホ横脈及ビ翅底ノ二三紋ハ黑色、此ハ東京地方ニ普通ナル種類ナレドモ北海道ニハ稀ナリ、幼蟲ハかたばみヲ食ス、體長(♂)三分、開張九分、

分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、八丈島、臺灣、朝鮮、支那、比律賓、馬來、印度其他南洋諸島、

(953) りりしじみ

學名 *Cyaniris argiolus* L.

第七十四圖 (15)

(♂)

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ雄ニテハ淡キ瑠璃色、前縁ハ白色、外縁ハ黑色、縁毛ノ大部ハ白色、雌ニテハ暗色、中央ヨリ翅底ニ達スル傾狀紋ハ青藍色、光線ノ工合ニヨリ白色ヲ現ハス、横脈ノ處ニ黒紋ヲ裝フ、後翅中央ハ青白、外縁ニ濃色ノ紋列アリ、裏面ハ白色、外縁ニ三條ノ黒紋列アリ、中列ニアルモノハ弦月紋ヨリ成ル、尙ホ後翅底ニ二個ノ黒紋ヲ裝フ、此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナリ、幼蟲ハくろうもどき、きづた、そよごノ葉ヲ食ス、體長(♂)三分—四分、開張九分—一寸二分、

分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、歐洲、

(954) うらなみじじみ

學名 *Lampides boeticus* L.

第七十四圖 (16)

(♂)

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

雌雄彩色ヲ異ニス、雄ハ青藍色、雌ハ暗褐ニシテ唯ダ中央ノミ青藍色、外縁ニ灰色紋ヲ裝フモノアリ、後翅底ニ藍色鱗ヲ散在ス、外縁ニ圓紋ノ一列アリテ後縁角ノ二個ハ黑色、他ノ三個ハ暗褐、各白輪ヲ有シ、或モノハ少シク紫色ヲ帶ブ、中央ニ近ク一灰白帶アリ、裏面ハ灰色、前翅ノ外縁ニ暗褐ノ三帶アリテ各兩側ハ白色、中室ニ四個暗褐ノ短横紋ヲ裝ヒ、各兩側ハ白色、後翅ハ約七個ノ波狀暗褐帶ヲ具ヘ、何レモ兩側ハ白色、外縁ニ紋列アリテ後縁角ニアル二個ハ黑色、其外側ニ帶青銀色ノ半環アリ、其内方ノ一圓ハ橙黄色、但シ此彩色ニハ變化多シ、此ハ本邦稀ナル種類ニシテ幼蟲ハ苧科植物ヲ食ス、小笠原島ニハ普通ナリ、體長(♂)四分、開張一寸一分、

分布—本州、四國、九州、琉球、小笠原島、臺灣、支那、比律賓、馬來、印度、亞弗利加、濠洲、歐洲、

(955) くらふしじみ

學名 *Rapala arata* Brem.

第七十四圖 (17) (♀)

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ黒藍色、裏面ノ斑紋ヲ透視シ得ベシ、後翅ノ後縁角ニ圓形ノ附屬突起アリテ眼狀紋ヲナス、其中央ハ朱色、周圍ハ黒色、縁毛ノ一部ハ白色、尾様突起ハ黒色、末端ハ白色、裏面ハ黃白、翅底及ビ斑紋ハ暗色、外縁ニ近ク太キ三帶ヲ裝ヒ、横脈上ニ一紋アリ、後縁角ハ橙黃色、四個ノ黒紋ヲ裝フ、内縁ニ二個ノ黃白斜條アリ、此ハ幽谷ノ小川ニ普通ナル種類ナレドモ其食草ハ未ダ不明ナリ、體長(♂)三分、開張一寸一分、

分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(附言) 此ニハ變種アリテ var. *trianthina* But. ト云フ、此ハ原種ヨリモ紫色ヲ帶ビ、裏面ハ灰褐ナリ、

(956) つばめしじみ

學名 *Everes argiades* Pall.

第七十四圖 (18) (♂)

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

雌雄彩色ヲ異ニス、雄ハ紫藍色、外縁ハ黒色、縁毛ハ白色、後翅ノ前縁、後縁ノ紋列並ニ尾狀突起

ハ黒色、後者ノ末端ハ白色、雌ニテハ全面黒色、後翅ノ後縁ニ近ク四個ノ橙黃紋ヲ裝ヒ、中央ノ二個ハ大ナリ、但シ種類ニヨリ此橙黃紋ノ判然セザルモノアリ、裏面ハ灰白、翅底ハ青色ヲ帶ブ、前後翅ノ中央ニ近ク黒褐點ノ一列アリ、外縁ニ近ク同色ノ紋列ヲ具ヘ、後翅ノ紋間ニ橙黃紋アリ、第二及ビ第三室ニアルモノ大ナリ、此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナル種類ニシテ、幼蟲ハげんげ、つめぐさノ如キ莖科植物ヲ食ス、體長(♂)三分、開張七分—一寸、

分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、歐洲、

(957) みどりしじみ

學名 *Zephyrus taxila* Brem.

第七十四圖 (19) (♀)

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

雌雄彩色ヲ異ニス、雄ハ蠟物性ノ綠色、外縁ハ黒色、縁毛ハ白色、雌ハ暗褐、或モノハ前翅ノ中央ニ淡色紋ヲ具ヘ、種類ニヨリ中室及ビ其下方ノ一圓ハ瑠璃色、裏面ハ暗灰色、前縁ノ外縁ニ近ク一白帶アリ、外縁ニハ暗色ノ一帯アリテ此ハ下方ニテ太シ、後翅ニハ稍ヤW字形ニ近キ白紋ヲ裝ヒ、後縁角ニ二個ノ橙黃紋ヲ具ヘ、第二室ニアルモノハ中央ニ黒點ヲ有ス、外縁ニ近ク三條ノ灰白帶アリ、内方ノ二帶ハ太ケレドモ餘リ判然セズ、此ハ東北ニ普通ナル種類ナレドモ九州ニハ稀ナリ、幼蟲ハやまはんのきヲ食シ稀ニ草樹ヲ害スルコトアリ、體長(♂)四分、開張一寸一分、

分布—北海道、本州、九州、朝鮮、支那、西比利亞、

(958) みづいろをながしむみ

第七十四圖 (20) (♀)

學名 *Zephyrus atilia* Brem.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ暗褐、縁毛ハ白色、後翅ノ外縁ニ細キ白帯アリ、其内方ニ五六個ノ白紋ヲ二列ニ連ヌ、尾狀突起ハ黑色ニシテ長ク、其内縁及ビ末端ハ白色、裏面ハ蒼白色、暗褐ノ紋條アリ、前翅ノ黄脈ニ長方形ノ一紋ヲ具ヘ、其外側ニ一帯アリテ此ハ下方ニテ少シク内方ニ屈折ス、其外側ニ二列ノ紋列アリ、内方ニアルモノハ短カク第二室ニ達ス、外列ニアル紋ハ小ナレドモ第一室ニアルモノハ大ナリ、尙外縁ニ判然セザル一帯ヲ裝フ、後翅ノ中央ニV字形ノ一帯ヲ具ヘ、外側ニ判然セザル三帯アリテ中央ニアルモノハ紋列ヲナス、後縁角ニ二個ノ橙黄紋アリテ第二室ニアルモノハ中央ニ黒點ヲ有ス、此ハ東京地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハくのぎ、ならノ葉ヲ食ス、體長(♂)三分五厘—四分、開張九分—一寸、

(959) たいわんふたをつばめ

第七十四圖 (21) (♀)

學名 *Aphnaeus formosanus* Moor.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ暗褐、雄ニテハ少シク紫色ヲ帶ブ、暗色ノ斑紋アリテ裏面ノ斑紋ト相符合ス、後翅ノ後縁角ハ

橙黄色ニシテ二黒紋ヲ具ヘ、内方ニアルモノハ大ニシテ其兩側ニ金色紋アリ、長キ二個ノ尾狀附屬物アリテ其基部ハ橙黄、末端ハ白色、裏面ハ黄色、太キ六個ノ黒帯アリテ何レモ帯ノ中央ニ鉛色線ヲ縦走ス、前翅ノ第二及ビ第四帯ハ短カク、翅底ニJ字形ノ黒紋アリ、後翅底ニアル第一帯ハ三紋、第二帯ハ二紋ヨリ成ル、後縁角ハ橙紅色、之レニ金色及ビ黒色紋アリ、此ハ臺灣ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ榕樹ヲ食ス、體長(♂)四分、開張一寸—一寸一分、

分布—臺灣、

(960) うらぎんしむみ

第七十五圖 (1) (♂)

學名 *Curetis acuta* Moor.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

雌雄彩色及ビ翅形ヲ異ニス、翅ハ黒褐、雄ニテハ中央橙紅色、雌ニテハ青白色、但シ雌ニテハ此紋小ナリ、又後翅ノ前縁及ビ外縁ハ灰白、裏面ハ銀白色、小黒點ヲ散在ス、雄ニテハ前翅ノ前縁角雌ノ如ク突出セズ、此ハ甚ダ活潑ナル種類ニシテ九州ニ多ク、山間ノ道路ニヨリテ馬糞汁ヲ吸取ス、幼蟲ノ食草ハ未ダ不明、體長(♂)五分、開張一寸五分、

分布—本州、四國、九州、

(961) からすしむみ

第七十五圖 (2) (♀)

學名 *Thecla w-album* Knoch.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ黒褐、斑紋ヲ歛ク、裏面ハ暗褐、前翅ノ外縁ニ近ク白色ノ一横帯アリテ第二脈ノ處ニテ少シク曲ル、後翅ニハW字形ノ白帯ヲ裝ヒ、外縁ニハ柿色紋ヲ横列シ、各紋ノ内側ニ黒色ノ半環アリ、外側ニハ一黒紋ヲ裝ヒ更ニ其外側ニ白帯アリ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ撒形科ノ花ニ捕獲シ得ベシ、幼蟲ハ楡ノ葉ヲ食ス、體長(♂)三分五厘、開張一寸、分布―北海道、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、

(962) たほみんりしゞみ

學名 *Zephyrus orientalis* Murr.

第七十五圖 (3) (♂)

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

雌雄彩色ヲ異ニス、雄ハ礦物性ノ綠色、外縁ハ細ク黒色、後翅ノ内縁ハ暗褐、其縁毛ハ灰白、雌ニテハ暗褐、前翅ノ中央ニ灰色ノ一斜紋ヲ裝フ、縁毛ハ灰白、裏面ハ灰色、前翅ノ外縁ニ近ク太キ一白帯アリテ此ハ第二脈ニ達ス、其外側ニ暗色ノ不明帯アリテ其兩側ハ灰白、後翅ニW字形ノ太キ白帯ヲ具ヘ、其外側ニ更ニ三白帯ヲ裝ヒ一ハ外縁ニ位ス、後縁角及ビ第二室ノ一紋ハ黃赤、後者ノ中央ニ黒紋アリ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハかしは、みやまはんのきヲ食ス、體長(♂)四分五厘、開張一寸四分、分布―北海道、本州、支那、朝鮮、西比利亞、

(963) むもんあかしゞみ

學名 *Zephyrus Jonasi* Jans.

第七十五圖 (4) (♀)

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ黃赤柿色、雄ノ翅端ニ褐色鱗ヲ有スルモノト、有セザルモノトアリ、後翅ノ尾狀突起ハ黒色、其末端ハ白色、雌ニテハ前翅端廣ク褐色、裏面ハ表面ヨリ少シク淡色、外縁ニ近ク暗黄ノ一帯アリテ、後翅ノ同様帯ニ連續ス、其外側ハ黒褐、更ニ其外縁ハ淡黄、外縁ニ不明ナル淡色ノ波狀線ヲ具ヘ、横脈上ニ暗黄ノ一短線アリ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハかしは、ならノ葉ヲ食ス、體長(♂)四分五厘、開張一寸三分―一寸四分、分布―北海道、本州、滿洲、西比利亞、

(964) あかしゞみ

學名 *Zephyrus lutea* Hew.

第七十五圖 (5) (♂)

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ黃赤、前種ヨリ少シク淡色、前翅ノ翅端ハ褐色、後翅ノ尾狀突起及ビ後縁角ノ二紋ハ黒褐、裏面ハ淡色、前翅ニ四條ノ白色横帯アリテ横脈上ニアル二個ハ短カシ、其外側ニアル二帯ハ相平行シ波狀ヲナス、何レモ其間室ハ濃色、外縁ニアル一帯ハ上方ニテ判然セズ、下方ノ外側ニ黒條アリ、外縁ハ濃色、後翅ニ三條ノ白帯アリテ中央ニアル二帯ハ相平行シ、外縁ニ近キモノハ波狀ヲナス、

其外縁ニ黒色ノ半環アリ、外縁ハ廣ク濃色、後縁角及ビ第二室ニ黒紋ヲ具ヘ、其外側ニ不明ナル黒帶アリ、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ幼蟲ハくのみ、なら、かしはノ葉ヲ食ス、體長(♂)四分五厘、開張一寸二分—一寸三分、

(965) うらなみあかしづみ

第七十五圖 (6) (♀)

學名 *Zephyrus saepestrata* Hew.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ柿色、表面ハ前種ニ酷似スレドモ裏面ノ不明紋ヲ透視シ得ベキヲ以テ容易ニ區別シ得ベシ、且ツ雌ノ翅端ニ黒褐紋ヲ飲ク、裏面ハ約九條ノ黒紋列ヲ横走シ、後翅ニモ同様ノ黒紋列アレドモ其數少ナク、内縁ニ數條ノ黒線アリテ他ノ横帯ト平行セズ、後縁角ハ濃色、二個ノ黒紋ヲ裝フ、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ幼蟲ハくのみ、なら、かしはノ葉ヲ食ス、體長(♂)四分五厘、開張一寸三分—一寸四分、

(966) くろせのり

第七十五圖 (7) (♂)

學名 *Notoxypta curvifascia* Feld.

昆蟲學上ノ地位 弄蝶科

翅ハ黒褐、前翅ノ中央ニ大ナル白紋アリテ少シク銀色ヲ帶ブ、尙其外方ニ五個若クハ六個ノ白點アリテ前縁ノ三個ハ横列ス、裏面ハ暗褐 斑紋ハ表面ト同然、後翅ノ中央ニ不明ノ淡色紋アリ、此ハ熊本地方ニ稀ナラザル種類ニシテ蘿藦科ノ植物花上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)五分—六分、開張一寸三分—一寸五分、

(967) ほそばせのり

第七十五圖 (8) (♀)

學名 *Isoteinon lamprospilis* Feld.

昆蟲學上ノ地位 弄蝶科

翅ハ黒褐、前翅ノ中央ニ四個ノ白紋ヲ裝ヒ、前縁角ニ近ク三個ノ白點ヲ横列ス、裏面ニハ黄色鱗ヲ密生セル部分アリ、後翅ニ約同大ナル八個乃至九個ノ白紋ヲ散在ス、此ハ本邦普通ナル種類ナレドモ未ダ北海道ニ發見セラレズ、體長(♂)五分、開張一寸二分—一寸四分、

(968) ぎんいちもんじせのり

第七十五圖 (9) (♀)

學名 *Leptalina (Heteropterus) unicolor* Brem. et Grey.

昆蟲學上ノ地位 弄蝶科

翅ハ黒褐、光澤アリ、裏面ハ表面ト同色ナレドモ前翅ノ前縁及ビ外縁ハ暗黄、後翅ハ暗黄、翅脈淡

色ニシテ判然ス、中室ヲ貫キテ翅端ニ達スル銀色ノ一帯アリ、尙ホ第一、二及ビ第三室ニ銀色帯アレドモ小ナリ、此ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ其小形ナルニヨリ採集家ノ眼ニ留マルコト少ナシ、札幌地方ニアリテハ四月ヨリ六月ニ現ハレ、好デ道路ニ靜止スルノ性アリ、體長(♂)四分五厘、開張一寸一吋二分、

分布—北海道、本州、朝鮮、支那、滿洲、

(969) ほしちやばねせしり

學名 *Aeromachus inachus* Mén.

第七十五圖 (10) (♀)

昆蟲學上ノ地位 捩蝶科

翅ハ黒褐、前翅ノ中央ニ近ク七個ノ白紋ヨリ成レル弓狀ノ一横帶ヲ具ヘ、尙横脈上ニモ一白點アリ、縁毛ハ灰白、裏面ニハ黄色鱗ヲ密生ス、前翅ノ斑紋ハ表面ノモノト同様ナレドモ尙灰白ノ一帯ヲ外縁ニ裝フ、後翅ニハ灰白ノ二帯アリテ此ハ弓狀ニ變曲ス、中室ニハ黒褐紋アリ、此ハ七月頃青森地方ニ普通ナリ、成蟲ノ竹ニ靜止スルモノ多キヲ以テ見レバ竹ハ幼蟲ノ食物ナランカ、體長(♂)四分、開張八分五厘、

分布—本州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(970) すぢぐろちやばねせしり

學名 *Adopaea leonina* Butl.

第七十五圖 (7) (♂)

昆蟲學上ノ地位 捩蝶科

翅ハ帶褐深黄色、翅脈及ビ周縁ハ黒色、中室ノ下方ニ一字形ノ細キ黒線アリ、裏面ハ黄金色、翅脈及ビ中室ノ一文字ハ黒色、尙前翅ノ後縁角ニ暗色ノ一紋アリ、雌ハ雄ヨリモ暗色勝ナリト雖ドモ余ハ未ダ採集シタルコトナシ、此ハ青森地方ニ普通ナル種類ナレドモ未ダ(♀)ノ捕獲セラレザルハ奇ト稱スベシ、體長(♂)四分五厘—五分、開張一寸—一寸一分、

分布—北海道、本州、九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(附言) 此ハへりぐろちやばねせしり(*Adopaea sylvatica* Preml.)ニ酷似スレドモ後者ハ中室ノ末端ニ黒

褐紋ヲ具ヘ、中室ノ下方ニ一文字形ノ黒線ナキヲ以テ容易ニ區別シ得ベシ、

(971) こきまだらせしり

學名 *Augiades sylvanus* Esp.

第七十五圖

(19) (12) (♀) (♂)

昆蟲學上ノ地位 捩蝶科

翅ハ濃黄色、雄ニテハ前翅中室ノ下方ニ太キ紡錘狀ノ黒紋ヲ具ヘ、外縁ハ暗黄ニシテ第四及ビ第五室ニ各一黄紋アリ、後翅ハ暗黄、中室ニ五個ノ黄紋列アリテ一ハ離レテ第六室ニアリ、裏面ハ淡色、表面ト同様ノ斑紋ヲ裝フ、雌ニテハ黒褐、前翅ニ約十二個ノ黄紋ヲ具ヘ、第二室ニアルモノ大ナリ、後翅ニハ雄同様ノ五紋アリ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ幼蟲ハはまむぎ、しらげかや、其他禾本科植物ノ葉ヲ食ス、體長(♂)五分五厘、開張一寸—一寸三分、

分布—北海道、本州、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、

(972) きまたらせノリ

學名 *Padraona flava* Murr.

昆蟲學上ノ地位 搦蝶科

翅ハ黄色、外縁及ビ中央ノ太キ一帯ハ黑色、黒帯ノ末端ハ又狀ニ分支シ、第三脈ノ部分ニテ細シ、後翅ハ黑色、中央ニ黄帯ヲ具ヘ、翅底ニ近ク一黄紋アリ、前翅ノ裏面ハ表面同様ノ斑紋ヲ有スレドモ外縁ハ淡色、後翅ノ内縁ハ黑色、中央ニ約十個ノ黒紋ヲ散在ス、此ハ本邦普通ナル種類ナレドモ北海道ニ産セズ、體長(♂)四分、開張九分、分布—本州、四國、九州、

(附言) 此ハ從來 *Padraona dana* Kollト同種トセシガ搦蝶科ノ泰斗佛人まるびゆ氏ノ研究ニヨレバ全ク別種ナリト云フ、だら種ト異ナル處ハふら—ば種ハ形大ニシテ後翅ノ黄帯常ニ犬牙狀ヲナスニアリ、

(973) ひめきまだらせノリ

學名 *Angiades ochracea* Brem.

昆蟲學上ノ地位 搦蝶科

翅ハ雄ニテハ黄色、外縁及ビ後縁ハ黒褐、雄ニテハ中室ノ下方ニ紡錘狀ノ黒褐縦線ヲ具ヘ、中室ノ外方ニ一黒褐紋アリ、唯ハ黒褐、前翅ニ前縁ヨリ後縁ニ達スル黄色ノ紋列アリ、第二室ニアルモノ

第七十五圖 (14) (♂)

ハ四角形ニシテ大キク、第五室ニアルモノ小ナリ、中室ニ一黄紋ヲ具ヘ、後翅ニハ五個ノ黄紋列アリ、裏面ハ表面ト同様ナレドモ黒褐ノ部分淡色ナリ、此ハ東京地方ニ稀ナレドモ青森地方ニハ普通ナリ、體長(♂)三分—三分五厘、開張一寸—一寸一分、分布—北海道、本州、四國、朝鮮、滿洲、西比利亞、

(974) おほしろもんせノリ

學名 *Udaspes (Pterygospidea) folus* Grun.

昆蟲學上ノ地位 搦蝶科

翅ハ暗色、前翅ニ九個銀色ノ光澤アル白紋ヲ具ヘ、中室、第一室及ビ第二室ニアルモノハ大ナリ、後翅ノ中央ニ大ナル白紋アリテ第一室ヨリ第六室ニ跨ガリ、第六室ニアルモノハ小ナリ、後翅ノ裏面ハ白色、前縁及ビ外縁ハ暗色、中央ニ暗色ノ弦月紋ヲ裝ヒ、前縁ニ近ク黄褐鱗ヲ密生ス、此ハ琉球地方ニ稀ナレドモ臺灣ニハ普通ナリ、體長(♂)七分、開張一寸五分—一寸六分、分布—琉球、臺灣、支那、馬來、印度、

(975) ちやばねせノリ

學名 *Parnara mathias* F.

昆蟲學上ノ地位 搦蝶科

黒褐、少シク綠色ヲ帯ブ、雄ハ前翅ニ八個ノ小白紋ヲ具ヘ、中室ノ下方ニ一字形ノ白線アリ、雌ニ

第七十五圖 (16) (♂)

テハ十個ノ白紋アリテ第一室ニアルモノハ銀色ヲ帯ビ、第三室ニアルモノ大ナリ、後翅ニ斑紋ヲ散ク、後翅ノ裏面ニハ五個若クハ六個ノ小白紋アリテ一ハ翅底ニ近位ス、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ八丈島ニハ普通ナリ、體長(♂)五分—五分五厘、開張一寸一分—一寸四分、分布—本州、四國、九州、琉球、臺灣、比律賓、馬來、印度、

(976) こちやばねせり

第七十五圖 (17) (♂)

學名 Halpe varia Murr.

昆蟲學上ノ地位 捩蝶科

翅ハ黒褐、少シク綠色ヲ帯ブ、前翅ニ七個ノ白紋ヲ具ヘ、中央ニ四個アリテ其内三個ハ半透明、後翅ニ一個若クハ二個ノ白紋ヲ有スルモノアリ、裏面ハ黄綠鱗ヲ密生ス、後翅ニ黄白ノ三紋アリ、此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナリ、體長(♂)四分五厘、開張一寸一分—一寸二分、分布—北海道、本州、四國、九州、

(977) あをばせり

第七十五圖 (18) (♀)

學名 Rhopalocampa Benjamini Guér.

昆蟲學上ノ地位 捩蝶科

翅ハ黒綠、少シク紫色ヲ帯ブ、雄ニテハ翅底ノ一圓暗青白、後翅ノ後縁角ハ廣ク橙黄ノ長線毛ヲ裝フ、裏面ハ暗綠、翅脈黒色、後翅ノ後縁角ハ廣ク橙黄、其内ニ黒紋アリテ中央ニアルモノハ大ナリ、

顔及前胸片ニ橙黄毛ヲ密生ス、此ハ箱根地方ニ普通ナル種類ニシテ林間ノ花上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)七分、開張一寸八分、分布—本州、四國、九州、琉球、臺灣、印度、

(978) きばねせり

第七十五圖 (24) (20) (♂)(♀)

學名 Ismene acquilina Sigr.

昆蟲學上ノ地位 捩蝶科

翅ハ黄褐、少シク綠色ヲ帯ブ、雄ニテハ前翅ノ中央少シク淡色、雌ニテハ中室ニ二個ノ黄紋ヲ具ヘ、其外側ニ弓状ヲナシテ八個ノ黄紋列アリ、第二室ヨリ順ヲ追フテ其大サヲ減ズ、裏面ハ雄ニテハ前翅ノ中央ニ淡黄ノ大紋ヲ具ヘ、雌ニテハ表面同様ノ紋アレドモ第一及第二室ノ部分ハ廣ク黄白ナリ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ時ニ群ヲナシテ發生スルコトアリ、體長(♂)六分、開張一寸四分、

分布—北海道、本州、西比利亞、

(979) おほちやばねせり

第七十五圖 (21) (♀)

學名 Parnara pellucida Murr.

昆蟲學上ノ地位 捩蝶科

翅ハ黒褐、前翅ニ八個ノ白色半透明紋アリテ稍ヤ圓形ニ排列セラレ、第三室ニアルモノ方形ニシテ

大ナリ、後翅ニハ四個ノ白紋ヲ裝ヒ、一列ヲナサズ、第三室ニアルモノハ小ナリ、裏面ニ黃褐鱗ヲ密生セル部分アリ、斑紋ハ表面ト異ナラズ、此ハ稻ノ害虫ニシテ其幼蟲ヲ俗ニはまぐりむしト云フ、何レノ地ニモ普通ナリ、體長(♂)五分五厘、開張一寸二分—一寸三分、分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(980) ちやまだらせり

學名 *Hesperia maculatus* Brem. et Grey.

第七十五圖 (22) (♀)

昆蟲學上ノ地位 弄蝶科

翅ハ黑褐、前翅ニ約十三個ノ白紋ヲ散在シ、前縁角ニ近キ處ニ五個ノ黃白點アリ、後翅ニ三個ノ白紋ヲ裝フ、裏面ハ暗褐、前翅ノ前縁及ビ外縁ハ淡色、前縁角ハ褐色、後翅ハ灰褐、中央ニ一白帶ヲ具ヘ、外方ニ暗色ノ一帯アリ、尙ホ中室ニ一白紋ヲ裝ヒ、其上方ニ褐色部アリ、此ハ八月上旬東京地方ニ稀ナラズ、幼蟲ハいちご、しもつけさうノ葉ヲ食ス、體長(♂)四分、開張一寸、分布—北海道、本州、支那、滿洲、西比利亞、

(981) みやませり

學名 *Thanaos montanus* Brem.

第七十五圖 (23) (♀)

昆蟲學上ノ地位 弄蝶科

翅ハ暗褐、唯ハ中央ニ灰色ノ太キ一帯ヲ斜走シ、其外側ニ二條ノ黑褐波狀線アリ、外縁ニハ犬牙狀

ノ灰色紋ヲ横列ス、雄ニテハ以上ノ紋判然セズ、後翅ニハ約十五個ノ黃白紋アリテ外縁ニアルモノハ小ニシテ一列ヲナス、前翅ノ裏面ハ灰黃、外縁ニ不明ノ暗色帶アリ、後翅ハ黑褐、斑紋ハ表面ト同様、此ハ本邦高山ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)五分、開張一寸一分—一寸二分、

分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(982) たいめうせり

學名 *Daimio tethys* Mén.

第七十五圖 (25) (♂)

昆蟲學上ノ地位 弄蝶科

翅ハ黑褐、前翅ニ約十個ノ白色透明紋ヲ具ヘ、横脈上ニアルモノハ最大ナリ、縁毛ニ白色ヲ帶ビタル部分アリテ斑紋ヲナス、後翅裏面ノ中央ニ不明ナル二個ノ暗色帶アリテ其間室ノ一部ハ白色ナリ、此ハ本邦普通ナル種類ナレドモ北海道ニ産セズ、幼蟲ハかし、かたばみノ葉ヲ食ス、體長(♂)四分五厘—五分、開張一寸二分—一寸五分、分布—本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(983) いらもんじせり

學名 *Parnara guttatus* Brem.

第七十五圖 (26) (♂)

昆蟲學上ノ地位 弄蝶科

此ハたほちやばねせり (979) ニ酷似スレドモ左ノ數點ニテ區別シ得ベシ、

- 一、觸角ノ短カキコト、
 - 一、前翅ノ細長ナルコト、
 - 一、後翅ノ四紋ハ一文字形ニ排列セルコト、
 - 一、後翅小ニシテ稍ヤ三角形ヲ呈シ、外縁ノ中央少シク凹陥セルコト、
- 此ハ有名ナル稻ノ害蟲ナリ、北海道ニ稀ナリト雖ドモ本邦何レノ地ニモ普通ナリ、體長♂(♀)五分五厘—六分、開張一寸二分—一寸六分、
- 分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、朝鮮、支那、西比利亞、印度、

(984) くろいはまだら

第七十六圖 (1) (♂)

學名 *Euploea (Crastia) Kuroiwae Mats.*

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科(斑蝶亞科)

翅ハ暗褐、前翅端ニ五個ノ白紋アリテ第九室ニアルモノハ細シ、外縁ニ二列ノ小白紋列アリテ外方ニアルモノハ九個ヨリ成リ、内方ニアルモノハ三個ヨリ成ル、後翅ノ外縁ニ二列ノ小白紋列アリテ各室ニ四個ツ、アリ、裏面ハ少シク淡色、表面ノ斑紋ト異ナルナシト雖ドモ、前翅ノ中央ニ三個ノ小白紋ヲ裝フ、此ハ黒岩恒氏ノ初メテ八重山ニ發見セルモノナレバ著者ハ紀念トシテ之レニ同氏ノ名ヲ冠ヒリ、體長♂(♀)六分、開張一寸六分、

分布—琉球(八重山)

(985) りうきううらなみじやのめ

第七十六圖 (2) (♀)

學名 *Ypthima rikiuana Mats.*

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科(蛇目蝶亞科)

此ハ七十三圖 (12) うらなみじやのめニ酷似スレドモ其異ナル處ハ左ノ如シ、

- 一、形大ナルコト、體長(♀)四分六厘、開張一寸六分、
- 一、翅表面ノ斑紋ハ遙ニ大ナルコト、
- 一、後翅裏面ノ大部ハ灰色ニシテ少シク青色ヲ帶ブ、前縁及ビ外縁ハ暗色、尙後縁角ニアル二眼狀紋ノ上方ニ暗色ノ不明帶アリ、

此ハ琉球ニ稀ナラザル種類ナリト雖ドモ著者ハ高野鷹藏氏ヨリ唯ダ一匹ノ雌ヲ得タルノミ、

分布—琉球、

(986) ながさはじやのめ

第七十六圖 (3) (♂)

學名 *Satyrus Nagasawae Mats.*

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科(蛇目蝶亞科)

此ハじやのめてム七十三圖 (11) ニ酷似スレドモ其異ナル處ハ左ノ如シ、

- 一、觸角ノ全部黒褐ニシテ末端黄色ヲ呈セザルコト、
- 一、後翅ノ表面ニ三個(♂)四個(♀)ノ眼狀紋アリテ第二及ビ第三室ニアルモノハ大ナリ、外縁ハ (936) ノ

如ク凸凹線ヲ有セズ、

- 一、前翅裏面ニ於ケル眼狀紋ノ兩側ニ各一條ノ黑褐波狀線ヲ裝フ、
- 一、後翅ノ裏面ニハ三條ノ黑褐波狀線アリテ外縁ニ近位スルモノハ鋸齒狀ヲナシ、尙(♂)ニ限り中室ニ近ク不明ノ波狀線アリ、

此雄ハ初メ永澤定一氏ノ新高山ニ發見セル珍種ナルガ、今年川上瀧彌氏ハ其雌ヲ同山達邦社ニ捕獲セリ、體長(♂)五分六厘、開張一寸七分、
分布—臺灣(新高山、達邦社)

(987) おがさはらせノリ

學名 *Parnara ogasawarensis* Mats.

第七十六圖 (4) (♂)

昆蟲學上ノ地位 弄蝶科

此ハ形いちもんじせ、リ第七十五圖(26)ニ酷似スレドモ斑紋ヲ異ニス、異點ハ左ノ如シ、

- 一、前翅ノ表面ニ四個ノ白紋アリテ(983)ノ如ク半環ニ排列セラレズ、
- 一、後翅ノ中央ニ五個ノ白紋アリテ第二室ニアルモノハ長大、第一室ニアルモノハ小ニシテ判然セズ、一個ハ中室ニアリテ小ナリ、
- 一、後翅ノ縁毛ハ灰白ナルコト、

此ハ小笠原島ニ於テ著者ノ初メテ發見シタルモノナルガ、餘リ多カラザルガ如シ、山間ヨリモ寧ロ人家ニ近キ庭園ノ花上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)五分—五分六厘、開張一寸—一寸一分、

分布—小笠原島、

(988) くらほししゞみ

學名 *Lycæna Harae* Mats.

第七十六圖 (5) (♀)

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

此ハ表面ヨリ見レバこいししゞみ(950)ニ酷似ス、表面ハ黑褐、斑紋ヲ缺ク、裏面ハ白色、前翅底ニ二個、外縁ニ八個ノ黑紋アリテ何レモ楕圓形ヲナス、後翅底ニ二個、外縁ニ前翅ト同様ナル八個ノ黑紋アリ、前後翅ノ横脈ニ暗色線アリ、縁毛ノ大部ハ白色、此ハ一昨年原正三氏ニヨリテ青梅附近ニ發見セラレタリ、體長(♀)三分、開張九分、
分布—本州(武藏國青梅)

(989) いはやまひかげ

學名 *Lethe nitakana* Mats.

第七十六圖 (6) (♂)

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科(蛇目蝶亞科)

此ハひめきまだらひかげ(924)ニ似タル處アリ、翅ハ暗褐少シク綠色ヲ帶ブ、前翅ニ黄白ノ十紋ヲ具ヘ、中室ニ一個、其外側ニ六個、更ニ其外方ニ三個アリテ横列ス、後翅ニ五個ノ黑褐紋アリテ周圍ハ黄白、第二室ニアル一紋ハ白點ヲ有ス、裏面ハ黄褐、前翅ノ斑紋ハ表面ヨリモ判然シ中央ニアルモノハ連続シテ横帯トナリ、第五室ニ眼狀紋ヲ裝フ、後翅ニ二條ノ白帯アリテ外方ニアルモノハ太ク二

度屈折ス、内方ニアル一條ハ細クシテ波狀ヲナシ中脈ニ達ス、尙其下方ニ一短線アリ、眼狀紋ハ表面ト同様ナレドモ判然ス、盡ク白點ヲ具ヘ第三室ニアルモノハ灰白、白點ナシ、此ハ一昨年初メテ永澤定一氏ニヨリテ新高岩山ニ發見セラレタレドモ標本不完全ニシテ當時充分ノ記載ヲナス能ハザリシガ、今年川上瀧彌氏ハ阿里山ニテ更ニ數匹ヲ捕獲セリ、體長(♂)四分三厘、開張一寸四分、分布—臺灣新高岩山、阿里山

(990) きまだらるりつばめ

第七十六圖 (7) (♂)

學名 *Aphnaeus Takanonis* Mats.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

此ハたいわんふたをつばめ(959)ニ酷似スレドモ左ノ數點ニヨリ區別シ得ベシ、

一、表面ノ斑紋ハ不明ニシテ(959)ノ如ク判然セズ、

一、前翅裏面ノ翅底ニ稍ヤロ字形ニ近キ黒紋ヲ具ヘ、其外方ニ一横線アレドモ前縁ニ達セズ、其

外方ニ五個ノ黒紋アリテ三個ハ前縁ニアリ、

一、後翅裏面ノ横線ハ多ク波狀ヲナシ(959)ノ如ク端直ナラズ、

此ハ本邦稀ナル種類ニシテ今迄岐阜、播磨地方ニ發見セラレタルノミ、體長(♂)四分、開張一寸二分—一寸三分、

分布—本州(播州赤穂、岐阜)

(991) しろをびひめひかげ

第七十六圖 (8) (♂)

學名 *Coenonympha hero* L. var. *perseis* Led.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科(蛇目蝶亞科)

翅ハ暗黄褐、後翅ニ四個ノ眼狀紋アリテ第二及ビ第三室ニアルモノハ大ナリ、周圍及ビ中央ノ一點ハ黄褐、裏面ハ淡色、前翅ノ外縁ニ近ク灰白ノ太キ一帯ヲ具ヘ、第五室ニハ小形ノ一眼狀紋アリテ中央ニ白點ヲ有ス、外縁ハ黄褐、其内側ハ鉛色、後翅底ノ大半ハ前翅ヨリ黒味ヲ帯ビ、中央ニ波狀ノ太キ灰白帯ヲ具ヘ、其外縁ハ廣ク黄褐、其中央ニ黒色ノ眼狀紋ヲ横列ス、中點ハ白色、外縁ニ鉛色ノ一帯アリテ半圓形ヲナス、此ハ高野鷹藏氏ノ初メテ十勝國大津ヨリ得タルモノナルガ昨年札幌地方ニモ發見セラレタリ、體長(♂)四分五厘、開張一寸一分—一寸二分、分布—北海道、朝鮮、滿洲、西比利亞、歐洲、

(992) いはかはしゞみ (やへやましゞみ)

第七十七圖 (1) (♀)

學名 *Lehera cryx* L.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ黒褐、雄ニテハ前翅底ノ二分ノ一前縁ヲ除キ並ニ後翅ノ大部ハ青藍色、後翅ノ後縁角ハ卵形ヲナシテ突出シ暗綠色、少シク黒鱗ヲ裝フ、雌ニテハ後翅ノ後縁ニ五個ノ白紋列ヲ具ヘ、各其内ニ黒褐紋アリテ第一及ビ第二室ニアルモノ大ナリ、尾狀突起長ク約二分五厘アリ、裏面ハ美麗ノ綠色、

前翅ニ白紋ノ一横列アリテ後翅ノ同様紋ニ連続ス、後翅ノ横脈ニ白線ヲ具ヘ、外縁ニ近ク白紋ノ一列アリ、雌ニテハ二列ヨリ成リ外縁ニ弦月形ノ白紋ヲ列ヌ、後縁角ニ黑色ノ二紋ヲ具ヘ卵形ニ突出セル部分モ黑色ナリ、此ハ琉球及ビ八重山ニ産スレドモ稀ナルガ如シ、著者ハ黑岩恒氏ヨリ雌雄一匹ツ、ヲ送附セラレタルノミ、體長(♂)五分、開張一寸一分—一寸五分、分布—琉球、八重山、印度、

(993) へにもんあげは

第七十七圖 (2) (♂)

學名 *Papilio aristolachiae* F. (*P. polydon* Cram.)

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

翅ハ黑色、前翅ノ中央ヨリ外縁ニ亘ル一圓ハ暗灰色、各室ニ一條ノ黑線ヲ裝フ、後翅ノ中央ニ四個ノ黄白紋ヲ具ヘ、周縁ニハ一列ノ黄赤紋アリテ稍ヤ半圓形ニ並列セラル、後翅裏面ノ斑紋ハ表面ト異ナラズト雖ドモ周縁ニアル紋列ハ紅色ナリ、頭及ビ胸腹ノ兩側ニ紅色毛ヲ裝フ、此ハ臺灣ニ普通ナル種類ニシテ其運行遅緩ナリ、體長(♂)八分—一寸、開張三寸—三寸三分、分布—臺灣、支那、比律賓、馬來、印度、

(994) めすあかみどりしぐみ

第七十七圖 (3) (♀)

學名 *Zephyrus brilliantina* Stgr. (*Thecla smaragdina* Leech.)

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

此ハおほみどりしぐみ(962)ニ酷似スレドモ左ノ數點ニヨリ容易ニ區別シ得ベシ、

一、雄ニテハ翅ノ周縁廣ク黑色ヲ呈スルコト、

一、雌ニテハ前翅ノ中央ニ大ナル赤黄紋ヲ具ヘ、後翅ノ後縁角ニ近ク不明ノ二黄紋ヲ有ス、

一、翅ノ裏面ハ一層濃色ノ暗褐ニシテ前後翅ノ白帯ハ遙ニ細ク、後縁角ニ於ケル赤黄紋ハ大ニシ

テ其内ニアル黒紋モ亦大ナリ、尙横脈上ニ暗色ノ一線アリテ前翅ニアルモノハ太ク其兩側ハ灰白ナリ、

此ハ本邦稀ナル種類ニシテ日光、淺間等ノ高山ニ發見セラル、幼蟲ハかしはノ葉ヲ食スト云フ、體長(♂)四分六厘—五分、開張一寸二分—一寸三分、分布—北海道、本州、支那、滿洲、西比利亞、

(995) きしたあげは

第七十七圖 (4) (♂)

學名 *Pompeoptera acaeus* Feld.

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

翅ハ黑色、後翅ハ美麗ノ金色、雌ニテハ前翅各室ノ周縁ハ灰白、雄ニテハ灰色ナレドモ餘リ判然セズ、後翅ノ内縁及ビ外縁ノ大紋列ハ黑色、雌ニテハ二列ノ紋列アリテ内縁ニ灰白色ヲ呈スル部分アリ、中後胸部ノ兩側ニ紅色毛ヲ裝ヒ、前胸ノ環紋モ亦紅色ナリ、裏面ハ表面ト異ナラズ、此ハ臺灣恒春地方ニ稀ナラズト雖ドモ飛翔高キヲ以テ捕獲困難ナリ、比律賓島ニテハばたんノ葉ヲ食スト云フ、體長(♂)一寸四分—一寸七分、開張三寸五分—五寸三分、

分布—臺灣、支那、比律賓、馬來、印度、

(996) やへやまいちもんじ

第七十七圖 (5) (♂)

學名 *Pantoporia (Athyma) opalina* Koll.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科(蛺蝶亞科)

翅ハ黒褐、雄ハ前翅ノ中室下ニ青白ノ太キ一帯ヲ具ヘ此ハ後翅ノ同様帯ニ接續ス、前翅中室ノ外方ニ青白ノ二紋ヲ裝フ、外縁ニハ灰色ノ二波狀線アリテ前翅ニアルモノハ相近接ス、雌ニテハ雄ヨリモ淡色、前後翅ヲ通シテ三白帯ヲ裝フ、裏面ハ赤褐、雌雄稍ヤ斑紋ヲ等クシ前翅ノ中室ニ青白帯ヲ具ヘ褐色ノ二紋アリテ之ヲ横斷ス、横脈及ビ其外方ニアル一紋ハ褐色、更ニ其外方ニ四個ノ白紋ヲ横走ス、外縁ニ白色ノ二波狀線アリ、後翅ノ中央ニ褐色ノ一帯ヲ具ヘ、翅底ニ近ク褐色ノ二線アリ、此ハ琉球地方ニハ稀ナレドモ臺灣ニ少ナカラズ、體長(♂)六分—六分五厘、開張一寸八分—二寸、分布—琉球、八重山、臺灣、印度、

(997) たいわんたいまい

第七十七圖 (6) (♂)

學名 *Papilio dymeneus* Leech.

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

翅ハ黒色、前翅ノ前縁角ヨリ後翅ノ内縁ニ向テ碧色半透明ノ太キ一帯ヲ具ヘ、此内前縁角ニ近キモノハ六紋ヨリ成ル、後翅ノ外縁ニ五個ノ碧色紋アリテ前縁ニアルモノハ小ニシテ白色、後翅底及ビ

中央ニ紅色紋ヲ有ス、此ハくろたいまいニ酷似スレドモ長キ尾様突起ヲ有スルヲ以テ容易ニ區別シ得ベシ、其性活潑ニシテ捕獲困難ナリ、臺灣ニ稀ナラズ、體長(♂)八分五厘、開張二寸三分—二寸五分、

分布—臺灣、支那、印度、

(998) ながさきいちもんじ

第七十七圖 (7) (♂)

學名 *Limenitis Helmanni* Led.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科(蛺蝶亞科)

此ハいちもんじてふ(960)ニ酷似スレドモ其異點ハ左ノ如シ、

- 一、前翅ノ中室ニ白色ノ一線ト一紋ヲ具ヘ、線ハ翅底ニ至ルニ從ヒ細マル、
 - 一、中室ノ外方ニ三個ノ白紋アリテ下方ニアルモノハ長大ナリ、
 - 一、翅端ニ近ク白色ノ三紋アリ、(960)ニテハ常ニ二紋ナリ、
 - 一、後翅ノ外縁ニ四個ノ白紋列ヲ具ヘ、何レモ少シク弓狀ヲナス、
 - 一、裏面ノ外縁ニハ黒褐紋ヲ散在セズ、
- 此ハ本邦稀ナル種類ニシテ長崎地方ニ産ス、體長(♂)六分—六分五厘、開張一寸八分—二寸、分布—九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(999) たいわんふたをてふ

第七十八圖 (1) (♀)

學名 *Eulepis (Charaxes) Roschildi* Leech.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科蛺蝶亞科

此ハふたをてふ(880)ニ酷似スレドモ左ノ異點ニヨリ區別シ得ベシ、

- 一、後翅ノ尾狀附屬物ハ遙ニ長クシテ(880)ノ約二倍アリ、
 - 一、前翅ヨリ後翅ヲ貫ク黃白ノ一帯ハ遙ニ廣ク、後翅ニテハ翅ノ三分ノ二ヲ占ム、
 - 一、後翅白紋列ノ兩側ニアル藍色ノ弦月紋列ハ大ニシテ判然ス、
 - 一、裏面ノ黃褐帶ハ細ク、外縁ノ黃褐帶間ニアル部分ハ少シク紫色ヲ帶ブ、
- 此ハ臺灣ノ高地ニ稀ナラザレドモ其飛翔ノ速ナル爲メ捕獲困難ナリ、好デ路上ニ靜止シ雨水ヲ吸收ス、體長(♂)九分—一寸二分、開張二寸八分—三寸五分、
分布—臺灣(恒春、新竹、臺北)

(1000) わもんでふ

第七十八圖 (2) (♀)

學名 *Sichophtalma howqua* West.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科(環紋蝶亞科)

翅ハ暗黃、外縁ハ淡色、前翅ノ前縁角及ビ外縁ノ稜狀紋列ハ暗褐、後翅ニテハ稜狀紋ハ同色ノ弦月紋ト相連續ス、中央ニハ裏面ノ波狀線ヲ透視シ得ベシ、裏面ハ淡色、四條ノ褐色波狀線アリテ外縁ニアルモノハ餘リ判然セズ、前翅ノ横脈ニ褐線アリ、各室(第一室ヲ除キ)ニ黃色ノ眼狀紋アリテ中央ハ白色、周圍ハ黒褐、後翅ノ第二室ニアルモノハ大ナリ、後縁角ニ黒褐紋ヲ裝フ、此ハ臺灣北埔ノ山間ニ普通ナル種類ニシテ其飛翔ノ狀宛然おほひかげニ似タリ、體長(♂)一寸二分、開張三寸四分

—三寸六分、

分布—臺灣、支那、

(附言) 此ハ動物學雜誌二百十號一一八頁ニ理學士三宅恒方氏ノきじやのめト命名セルモノナリ、然レド此ハ蛇目蝶亞科ニ屬スルモノニアラズシテ環紋蝶亞科 *Morphinae* ニ屬スルモノナリ、
第六十八圖(7)ハ著者ノ誤ニヨリ千蟲ノ内ニ加入セザリシヲ以テ爰ニ號外トシテ説明スベシ

號外 わらさきてふ

第六十八圖 (7) (♂)

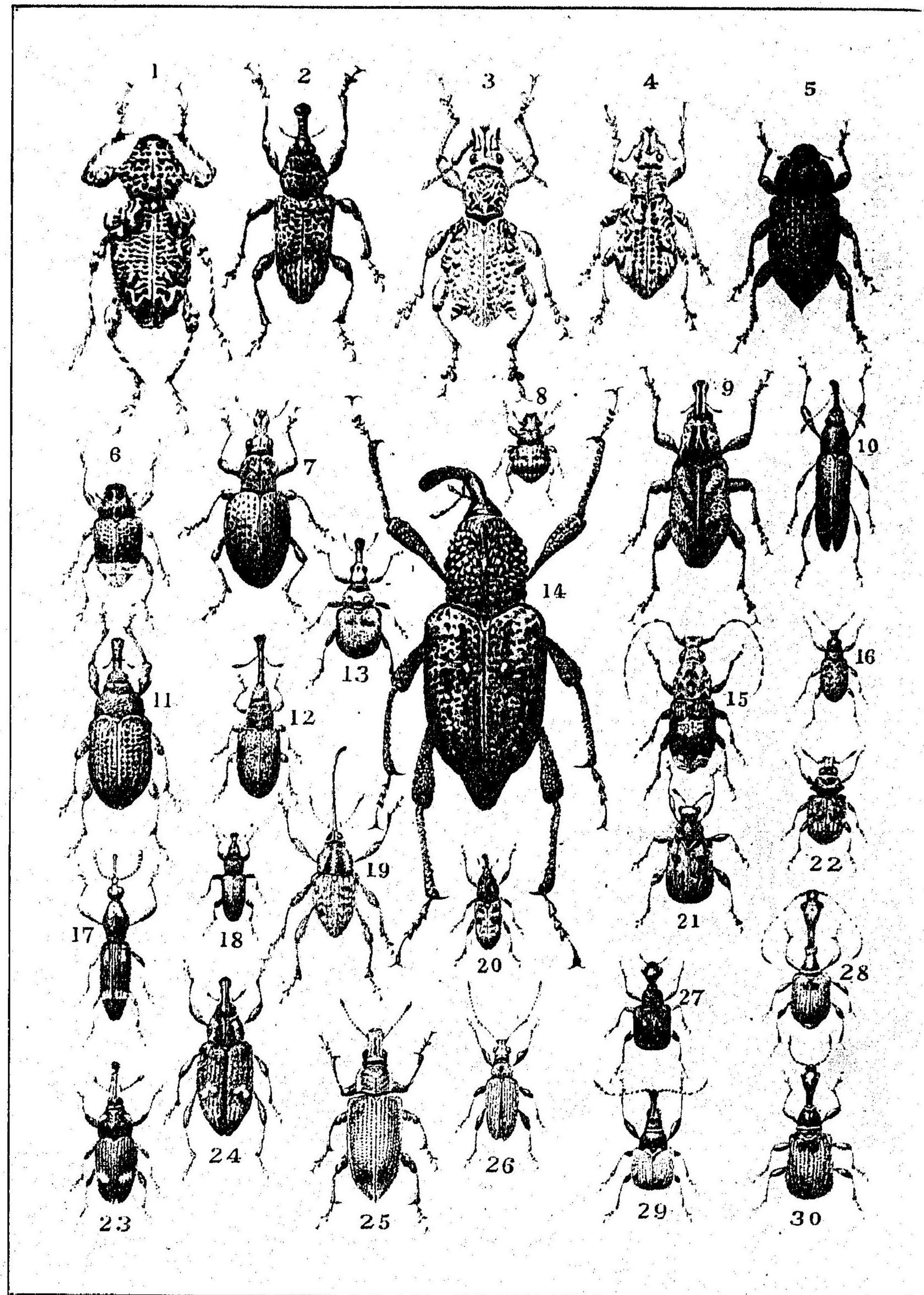
學名 *Euripus charonda* Hew.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科(蛺蝶亞科)

翅ハ黒褐、白色及ビ黃色ノ大紋ヲ散在ス、雄ニテハ翅底大半紫藍色ニシテ其上ニアル斑紋ハ白色ナリ、雌雄何レモ後翅ノ内縁角ニ紅赤紋ヲ裝フ、雌ノ裏面ハ帶綠黃色ナレドモ雄ニテハ銀色ヲ帶ビタル部分アリ、此ハ樹上高ク飛翔スルノ種類ニシテ捕獲困難ナリ、樺、榲、榆等ノ樹液ヲ吸収ス、幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)一寸一分—一寸五分、開張二寸五分—三寸五分、
分布—北海道、本州、四國、九州、臺灣、

日本千蟲圖解第四卷終

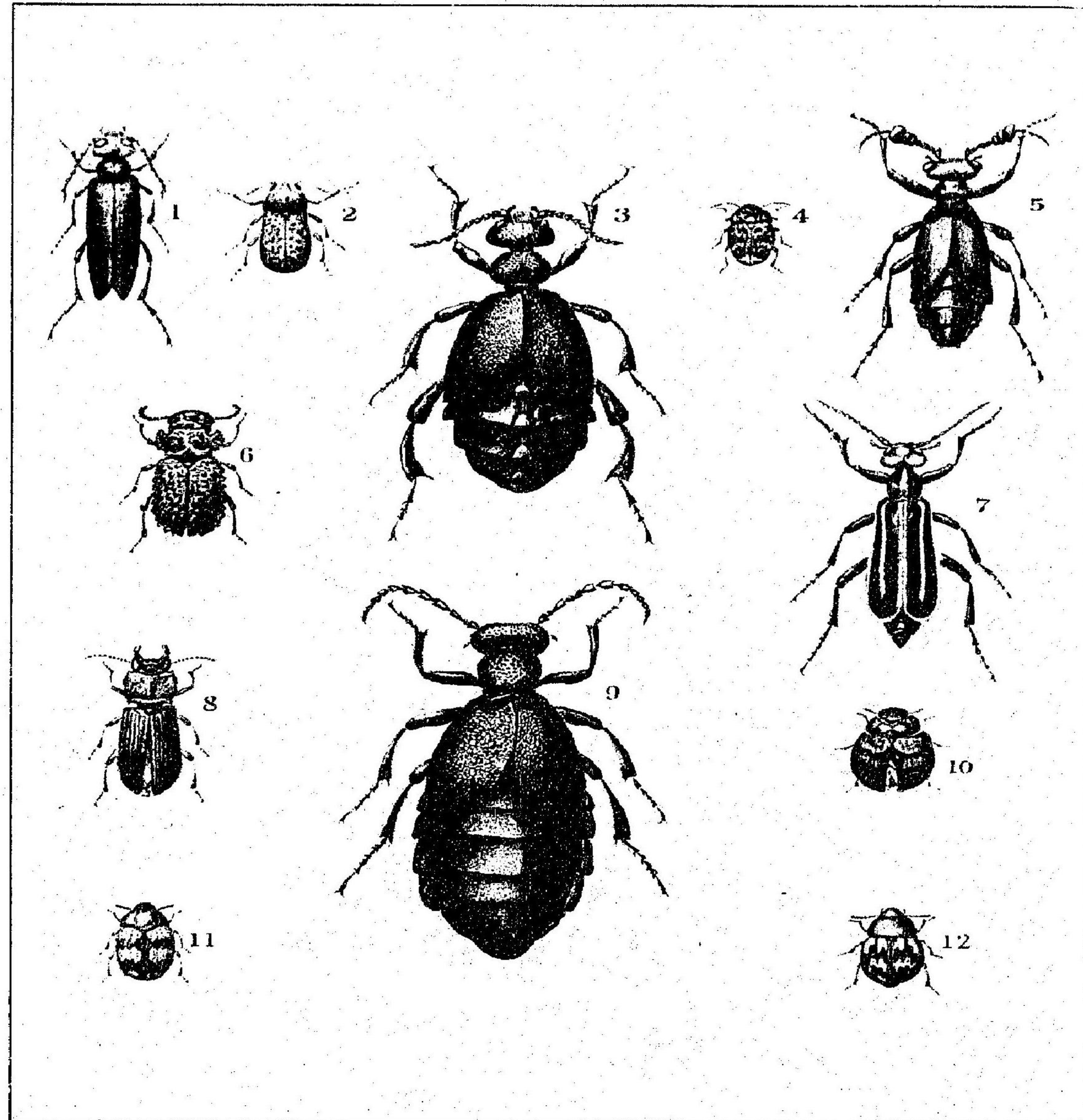
第五十六圖



第五十六圖 (PLATE LVI.)

		Page
1.	<i>Ectatorrhinus Adamsi</i> Roel. ♀	まだらあしざうむし 1
2.	<i>Hylobius perforatus</i> Roel. ♀	あなあきおほざうむし 1
3.	<i>Dermatomes tuberculatus</i> Gyll. ♀	しろこぶざうむし 2
4.	<i>Episomus turritus</i> Schönh. ♀	ひめしろこぶざうむし 2
5.	<i>Cechania eremita</i> Pasc. ♀	おほくちかくしざうむし 3
6.	<i>Cryptorrhynchus Lapathi</i> L. ♀	やなぎしりじろざうむし 3
7.	<i>Catapionus viridimetallicus</i> Motsch. ♀	はなうござうむし 4
8.	<i>Pseudocneorrhinus bifasciatus</i> Roel. ♀	すぐりざうむし 4
9.	<i>Cleonus superciliosus</i> Schönh. ♀	はすぢざうむし 5
10.	<i>Lixus maculatus</i> Roel. ♀	ほしかつをざうむし 6
11.	<i>Larinus griseopilosus</i> Roel. ♀	おほごぼうざうむし 6
12.	<i>Rhynchites heros</i> Roel. ♀	ちよっきりざうむし 7
13.	<i>Rhynchites Motschulskyi</i> Lew. ♀	ごろちよっきりざうむし 7
14.	<i>Sipalus gigas</i> L. ♀	おほざうむし 8
15.	<i>Anthribus daimio</i> Lew. ♀	しろひげながざうむし 8
16.	<i>Eugnathus distinctus</i> Roel. ♀	こぶきざうむし 9
17.	<i>Baryrrhynchus Poweri</i> Roel. ♀	みつぎりざうむし 9
18.	<i>Pseudocossonus brevitarsis</i> Woll. ♂	ひめくろひらたざうむし 10
19.	<i>Balaninus dentipes</i> Roel. ♀	くりしぎざうむし 10
20.	<i>Pissodes nitidus</i> Roel. ♀	まつのきぼしざうむし 11
21.	<i>Attelabus (Apoderus) tigrinus</i> Roel. ♀	ごまだらおとしぶみ 11
22.	<i>Tropideres nodulosus</i> Sharp. ♀	ひめひげながざうむし 12
23.	<i>Baris Reinii</i> Roel. ♀	しろほしざうむし 12
24.	<i>Lepyrus japonicus</i> Roel. ♀	ふたきぼしざうむし 13
25.	<i>Chlorophanus grandis</i> Roel.	おほあをざうむし 14
26.	<i>Phyllobius longicornis</i> Roel. ♀	りんごひげながあをざうむし 14
27.	<i>Attelabus (Apoderus) rufiventris</i> Roel. ♀	ひめくろおとしぶみ 15
28.	<i>Attelabus longicornis</i> Roel. ♂	くびながおとしぶみ 15
29.	<i>Philodes rufipennis</i> Roel. ♂	あしながざうむし 16
30.	<i>Attelabus Jekeli</i> Roel. ♂	おとしぶみ 16

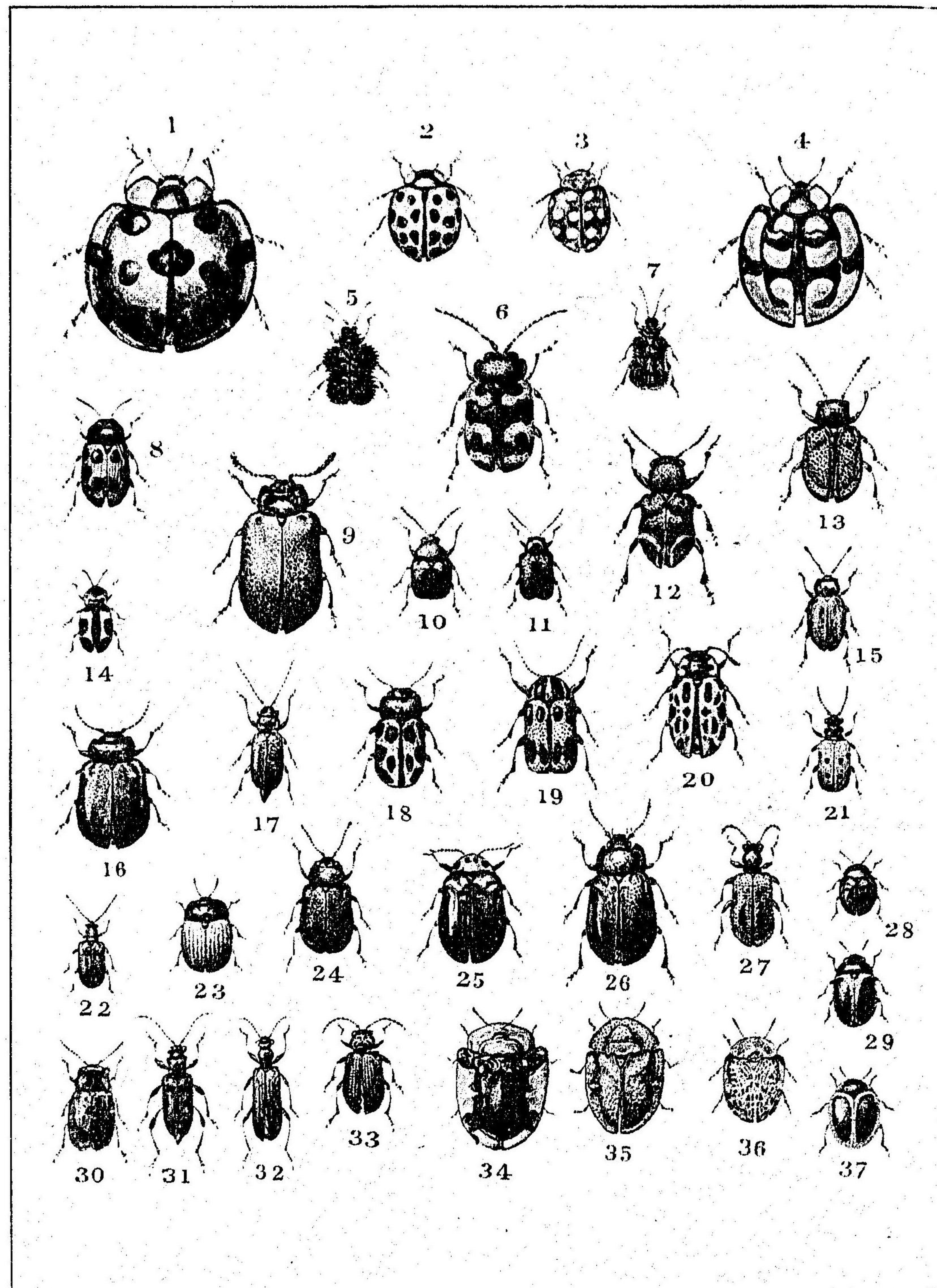
第五十七圖



第五十七圖 (PLATE LVII.)

			Page
1.	<i>Epicauta taishoensis</i> Lew. ♂	くろまめはんめう	17
2.	<i>Caccorhinus oculatus</i> Sharp. ♀	きのこひげながざうむし	17
3.	<i>Meloë corvinus</i> Mars. ♀	まるくびつちはんめう	18
4.	<i>Bruchus dorsalis</i> Schönh. ♀	おほまめざう	18
5.	<i>Meloë coarctatus</i> Motsch. ♂	ひめつちはんめう	19
6.	<i>Bolithophagæ felix</i> Lew. ♀	をにごみむしだまし	19
7.	<i>Epicauta Gorhami</i> Mars. ♀	まめはんめう	20
8.	<i>Anthracias duellicus</i> Lew. ♂	つのごみむしだまし	20
9.	<i>Meloë violaceus</i> Mars. ♀	おほつちはんめう	21
10.	<i>Tetraphyllus lunuliger</i> Mars. ♀	にじごみむしだまし	22
11.	<i>Diaperis Lewis</i> Bates. ♀	もんきごみむしだまし	22
12.	<i>Phaleria flexiosa</i> Pasc. ♀	ほねごみむしだまし	23

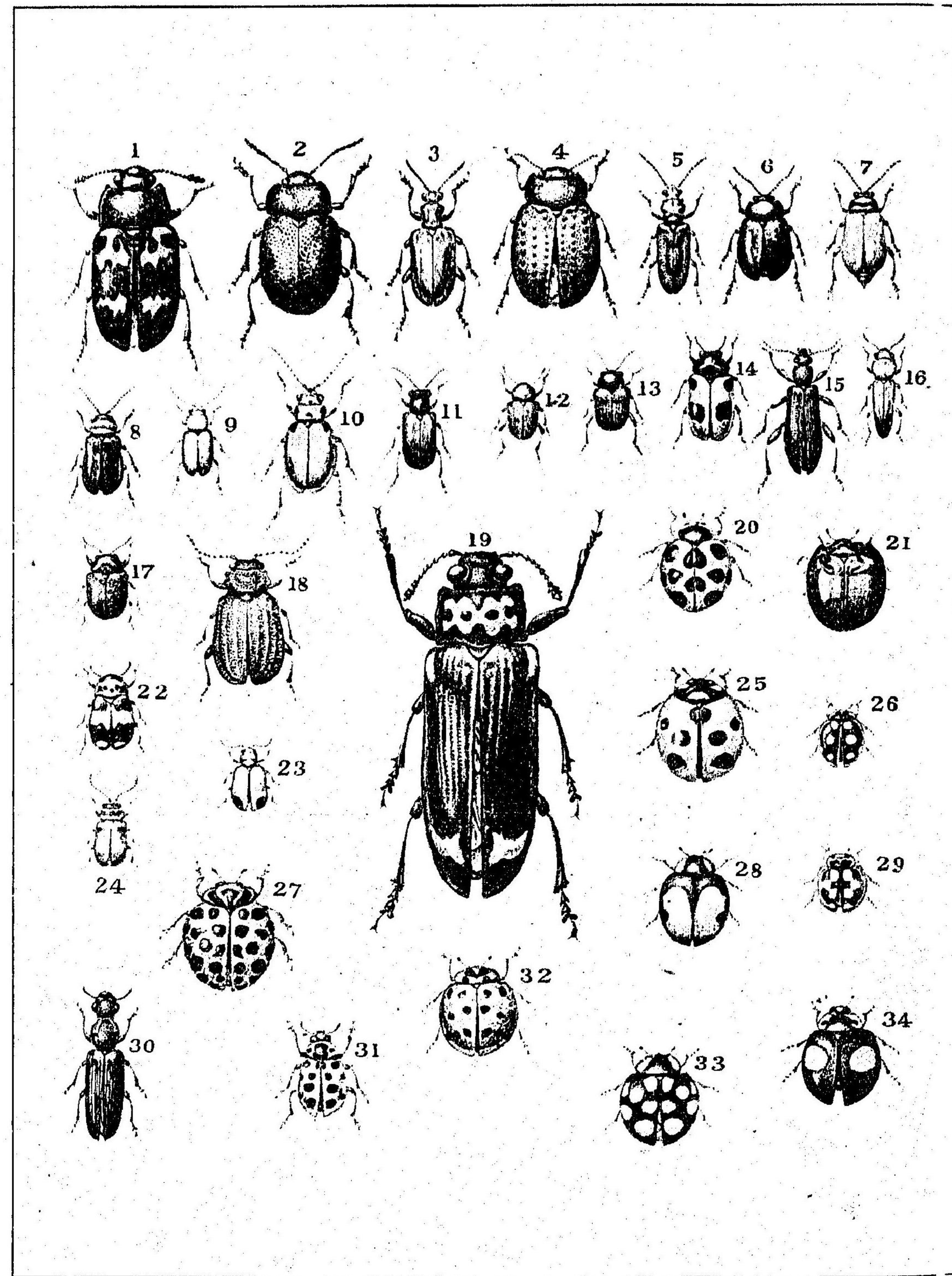
第五十八圖



第五十八圖 (PLATE LVIII.)

		Page
1.	<i>Synonymcha grandis</i> Thunb. ♀	おほてんとう 23
2.	<i>Ptychanatis axyridis</i> Pall. ♀	てんとうむし 24
3.	<i>Coccinella 14-guattata</i> L. ♀	きいろてんとう 57
4.	<i>Ithone hexaspilota</i> Hope. ♀	かめのこてんとう 24
5.	<i>Hispa subquadrata</i> Baly. ♀	かたびろとげとげ 25
6.	<i>Melospila consociata</i> Baly. ♀	いたごりはむし 25
7.	<i>Hispa angulosa</i> Solsky. ♀	きべりとげとげ 26
8.	<i>Phytodecta gracilicornis</i> Kraatz. ♀	とほしはむし 26
9.	<i>Melasoma Populi</i> L. ♀	ごろはむし 27
10.	<i>Nodostoma aeneipenne</i> Motsch. ♀	あをばねさるはむし 27
11.	<i>Cryptocephalus approximatus</i> Baly. ♂	ばらるりはむし 28
12.	<i>Adoxus japonus</i> Motsch. ♀	とびさるはむし 28
13.	<i>Acrothinium Gaschkewitchi</i> Motsch. ♀	あかがねさるはむし 29
14.	<i>Ancylopus melanocephalus</i> Oliv. ♂	よつぼしてんとうむしだまし 29
15.	<i>Saula japonica</i> Gorh. ♀	きいろてんとうむしだまし 30
16.	<i>Melasoma aenea</i> L. ♀	るりはむし 30
17.	<i>Luperus impressicollis</i> Motsch. ♀	くははむし 31
18.	<i>Phytodecta gracilicornis</i> Kraatz. ♀	とほしはむし 26
19.	<i>Cryptocephalus japonus</i> Baly. ♀	やつぼしはむし 31
20.	<i>Melasoma vigintipunctata</i> Scop. ♀	やなぎはむし 32
21.	<i>Lema decempunctata</i> Gebl. ♀	とほしくびぼそはむし 32
22.	<i>Lema flavipes</i> Suffr. ♀	いねごろはむし 33
23.	<i>Phytodecta rubripennis</i> . ♀	ふちはむし 33
24.	<i>Chrysomela aurichalcea</i> Baly. ♀	よもぎはむし 34
25.	<i>Adoreum japonicum</i> Baly. ♀	いちもじはむし 34
26.	<i>Chrysomela japana</i> Baly. ♀	おほよもきはむし 35
27.	<i>Crioceris rugata</i> Baly. ♂	きいろくびながはむし 35
28.	<i>Phaedon Brassicae</i> Baly. ♀	だいこはむし 36
29.	<i>Phytodecta nigroplagiata</i> Baly. ♀	くろすぢふちはむし 36
30.	<i>Gynandrophthalma affinis</i> Illig. ♀	きぼしるりはむし 37
31.	<i>Donacia simplex</i> F. ♀	すげはむし 37
32.	<i>Syneta Adamsi</i> Baly. ♀	ほそすげはむし 38
33.	<i>Galerura multicostata</i> Jac. ♀	かたくりはむし 38
34.	<i>Aspidimorpha difformis</i> Motsch. ♀	ぢんがさはむし 39
35.	<i>Cassida equestris</i> F. ♀	あをかめのこはむし 39
36.	<i>Cassida nebulosa</i> L. ♀	あかざかめのこはむし 40
37.	<i>Novius limbatus</i> Motsch. ♀	にべへりてんとう 40

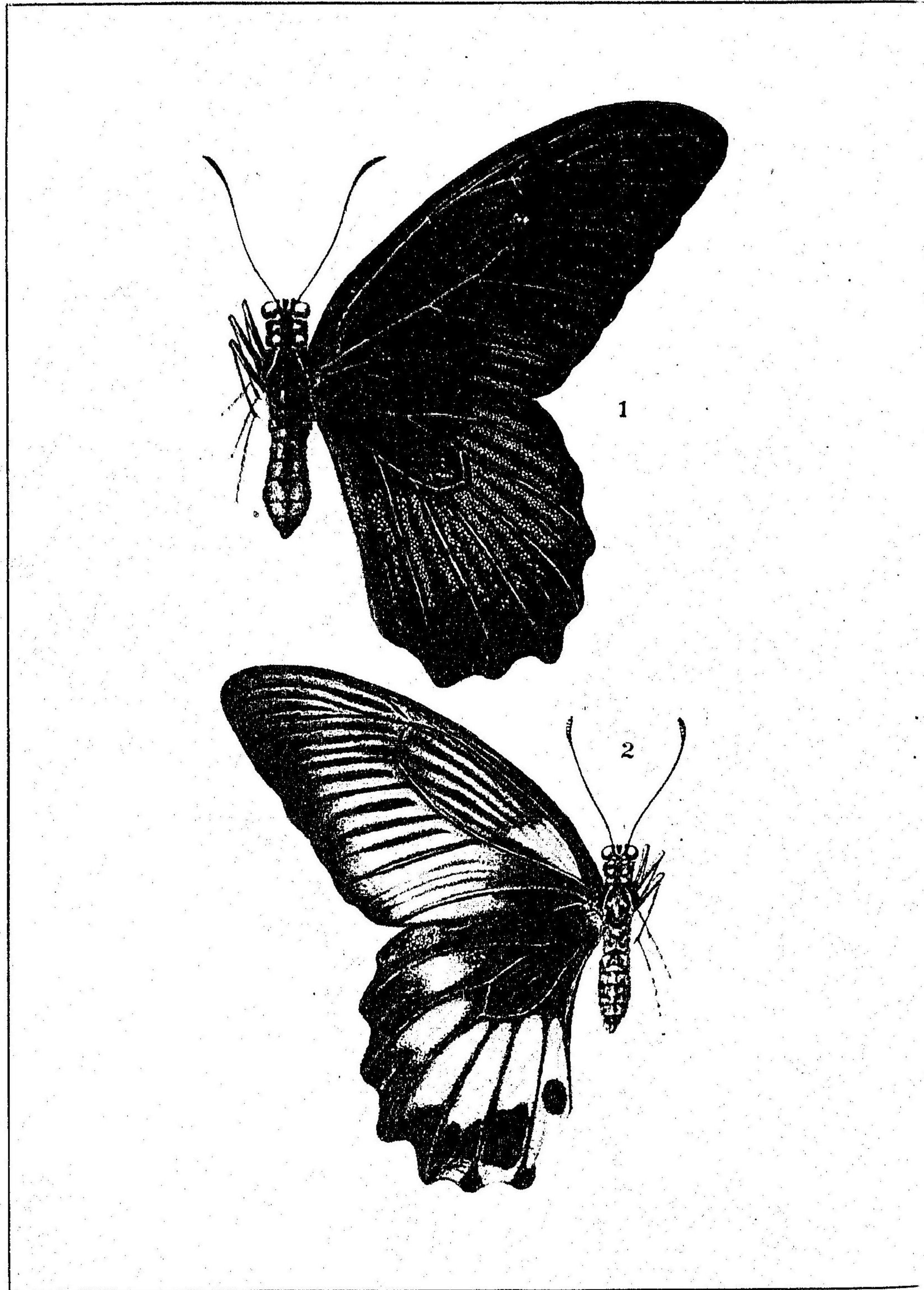
第五十九圖



第五十九圖 (PLATE LIX.)

			Page
1.	<i>Episcapha taishoensis</i> Lew. ♀	たいしょうむし	41
2.	<i>Chrysomela obscurifasciata</i> Jac. ♀	おほるりはむし	41
3.	<i>Crioceris subpolita</i> Motsch. ♀	あかつやはむし	42
4.	<i>Chrysomela guttata</i> Gebl. ♀	はくかはむし	42
5.	<i>Donacia Lenzi</i> Schönf. ♀	いねねくひはむし	43
6.	<i>Agelastica Alni</i> L. var. <i>coerulea</i> Motsch. ♀	りんごはむし	44
7.	<i>Aulacophora femoralis</i> Motsch. ♀	うりはむし	44
8.	<i>Aulacophora nigripennis</i> Motsch. ♀	くろうりはむし	45
9.	<i>Luperodes pallidulus</i> Baly. ♂	うりはむしもごき	45
10.	<i>Galerucella maculicollis</i> Motsch. ♀	ほしすげはむし	46
11.	<i>Leprotus pulverulentus</i> Jac. ♀	りんごのこふきはむし	46
12.	<i>Eumolpus Petasites</i> Mats ♀	ふきさるはむし	47
13.	<i>Eumolpus Vitis</i> F. ♀	ぶどうさるはむし	47
14.	<i>Clytra laeviuscula</i> Ratz. ♂	よつぼしさるはむし	48
15.	<i>Macrolargia fujisana</i> Lew. ♀	ふじはむしもごき	48
16.	<i>Languria praecusta</i> Crotch. ♀	つまぐろあかこめつきもごき	49
17.	<i>Chrysochus chinensis</i> Baly. ♀	いもさるはむし	49
18.	<i>Lochmaea Capreae</i> L. ♀	おほばこはむし	50
19.	<i>Eucaustes praenobilis</i> Lew. ♀	おほきのこむし	50
20.	<i>Epilachna admirabilis</i> Crotch. ♀	どほしてんどう	51
21.	<i>Chilocoris tristis</i> Fald.	あかぼしてんどう	52
22.	<i>Clytra japonica</i> Baly. ♂	くろをびさるはむし	52
23.	<i>Aulacophora angulicollis</i> Motsch. ♀	あごぼしうりはむし	53
24.	<i>Galerucella aquatica</i> Geoffr.	ひめたではむし	53
25.	<i>Coccinella 7-punctata</i> L.	ななほしてんどう	54
26.	<i>Coccinella duodecimmaculata</i> Gebl.	じゆにほしてんどう	54
27.	<i>Epilachna 28-punctata</i> F.	おほにじゆやほし	55
28.	<i>Ptychanatis axyridis</i> Pall.	てんどうむし	24
29.	<i>Propylea conglobata</i> L.	ひめかめのこてんどう	55
30.	<i>Menephilus lucens</i> Mars. ♀	ながごみむしだまし	56
31.	<i>Hypodamia 13-punctata</i> L.	じゆさんほしてんどう	56
32.	<i>Ptychanatis axyridis</i> Pall.	てんどうむし	24
33.	Do. var.	全 變 種	24
33.34	Do. var.	全 變 種	24

第六十圖



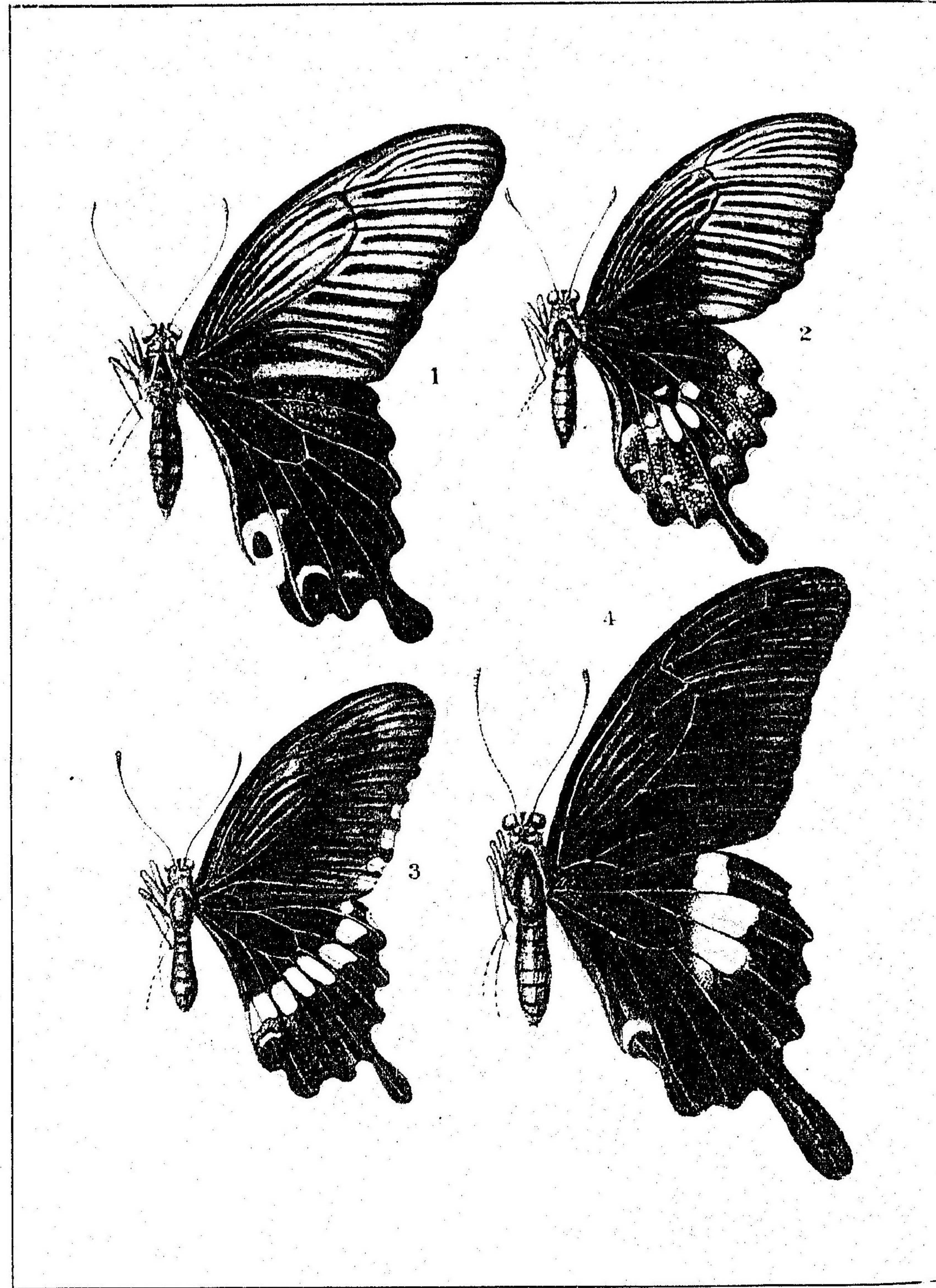
第 六 十 圖 (PLATE LX.)

1. *Papilio memnon* L. ♀ ながさきあげは 57

2. *Papilio memnon* L. var. *androgeus* Cram. ♀

ながさきあげはの一變種 57

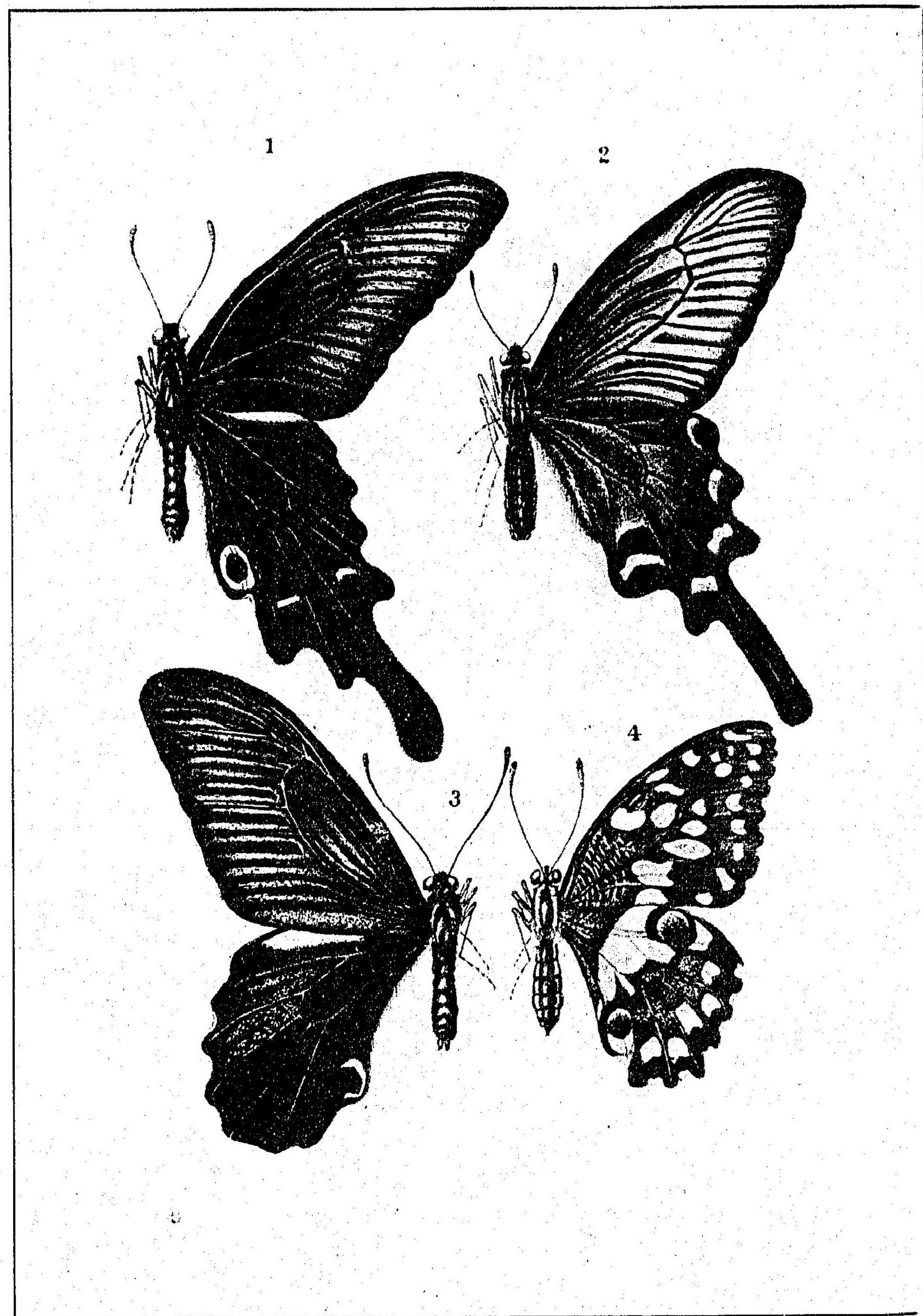
第六十一圖



第六十一圖 (PLATE LXI)

- | | | Page |
|----|--|------|
| 1. | <i>Papilio demetrius</i> Cram. ♀ ぐろあげは | 58 |
| 2. | <i>Papilio polytes</i> L. var. <i>pammon</i> L. ♀ しろをびあげはノ變種 | 58 |
| 3. | <i>Papilio polytes</i> L. ♀ しろをびあげは | 58 |
| 4. | <i>Papilio helenus</i> L. ♀ もんきあげは | 59 |

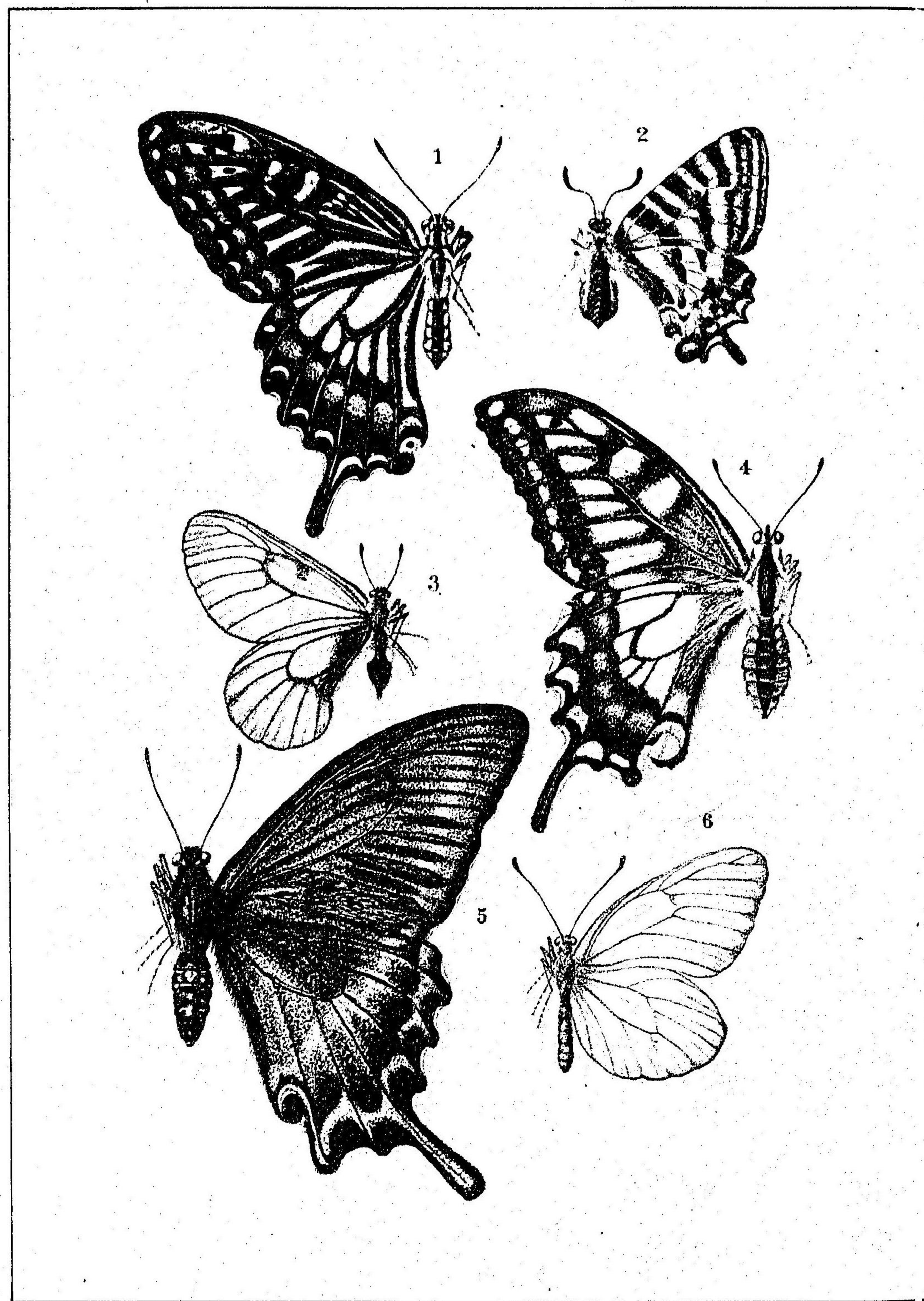
第六十二圖



第六十二圖 (PLATE LXII.)

			Page
1.	<i>Papilio macilentus</i> Jans. ♀	をながあげは	60
2.	<i>Papilio alcinous</i> Klug. ♀	やまじょうろう	60
3.	<i>Papilio protenor</i> Cram. ♂	をなしくろあげは	61
4.	<i>Papilio erithonius</i> Cram. ♀	をなしあげは	61

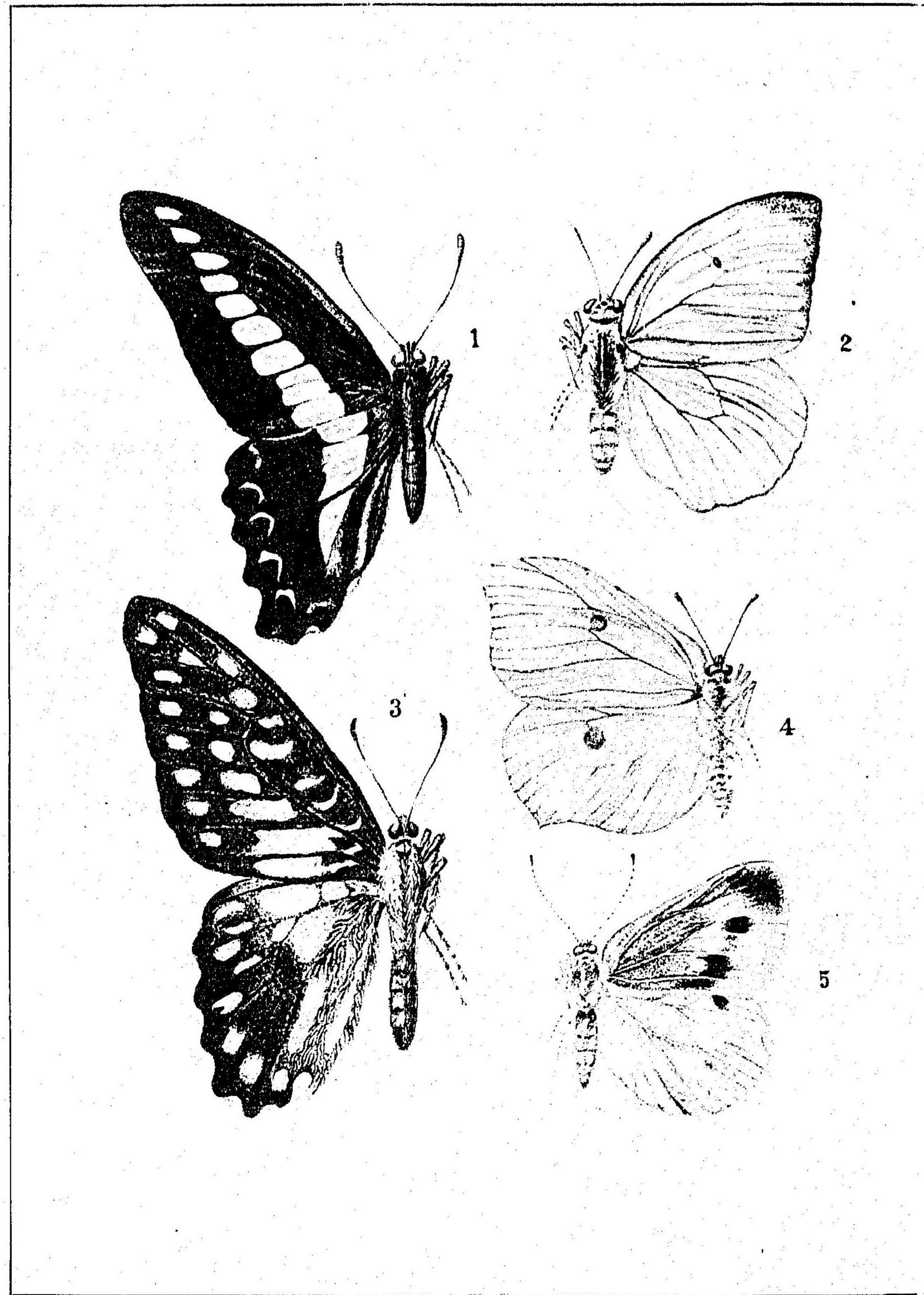
第六十三圖



第六十三圖 (PLATE LXIII.)

		Page
1. <i>Papilio xuthus</i> L. ♀	あげは	62
2. <i>Luedorfia Puziloi</i> Ersch. ♀	だんだらてふ	63
3. <i>Papilio machaon</i> L. ♀	きあげは	63
4. <i>Parnassius Stubbendorffii</i> Mén. ♀	うすばしろてふ	64
5. <i>Papilio bianor</i> Cram. ♀	からすあげは	64
6. <i>Aporia Crataegi</i> L. ♀	えぞしろてふ	65

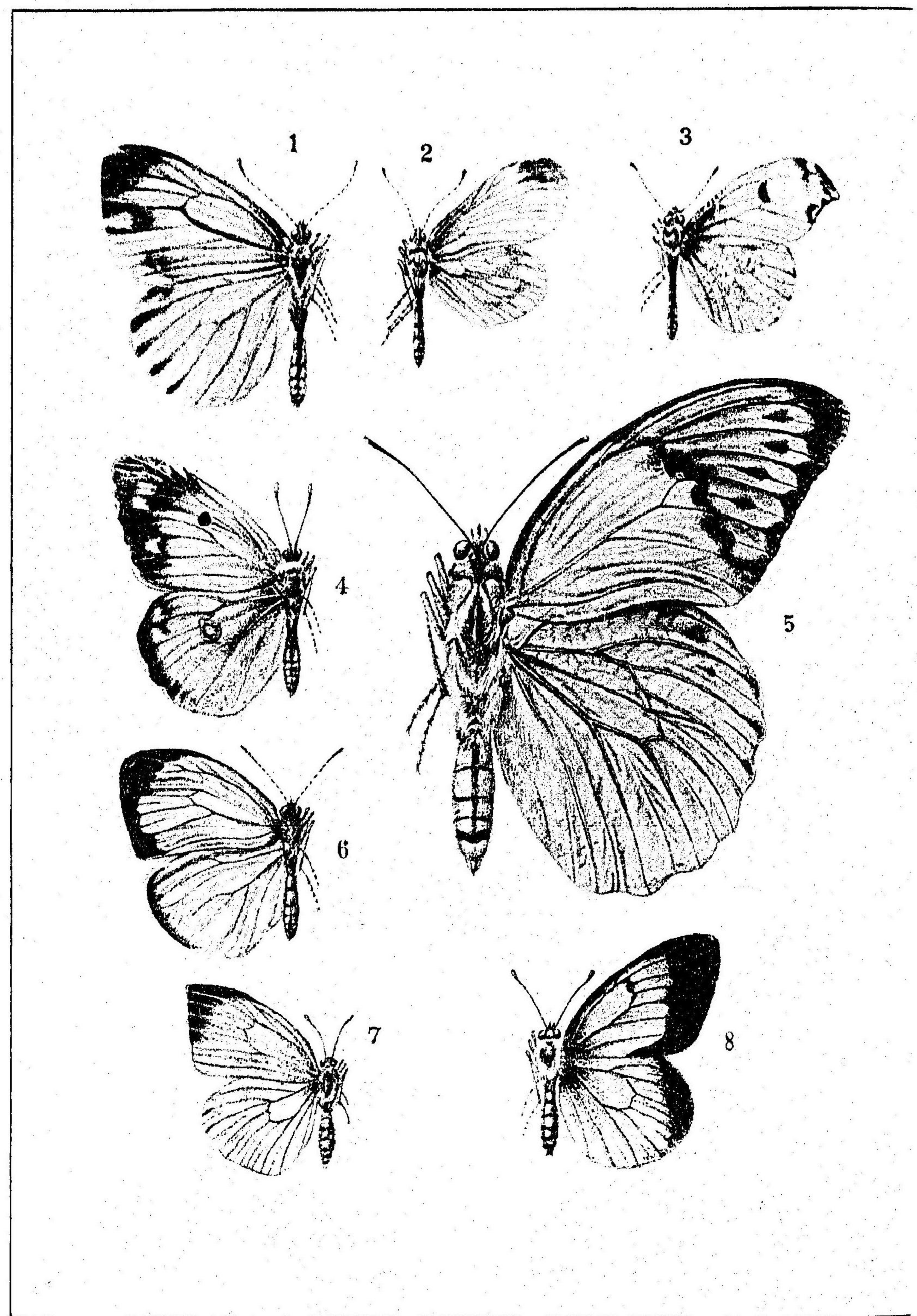
第六十四圖



第六十四圖 (PLATE LXIV.)

		Page
1. <i>Papilio sarpedon</i> L. ♀	くろたいまい	65
2. <i>Catopsilia pyranthe</i> L. ♀	うらなみしろてふ	66
3. <i>Papilio telephus</i> Feld. ♀ (<i>P. micado</i> Leech).	みかどあげは	67
4. <i>Gonopteryx Rhamni</i> L. ♀	やまきてふ	67
5. <i>Pieris Rapae</i> L. ♀	もんしろてふ	68

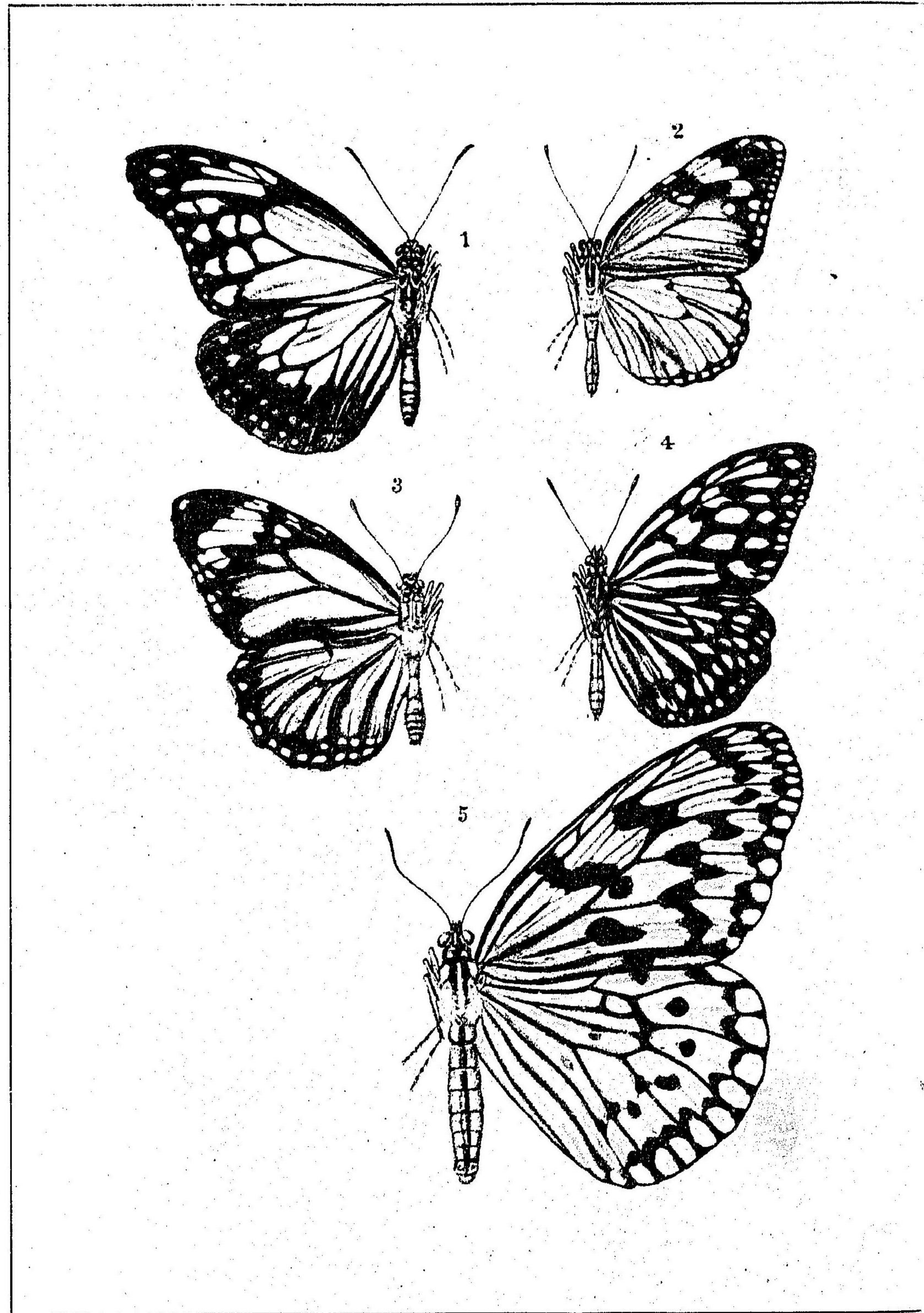
第六十五圖



第六十五圖 (PLATE LXV.)

		Page
1. <i>Pieris napi</i> L. ♀	すぢぐろてふ	68
2. <i>Leptidia sinapis</i> L. ♀	ひめしろてふ	69
3. <i>Euchloë scolymus</i> Butl. ♂	つまきてふ	69
4. <i>Colias hyale</i> L. ♀	もんきてふ	70
5. <i>Hebomoia glaucippe</i> L. ♂	つまべにてふ	70
6. <i>Terias hecabe</i> L. ♀	きてふ	71
7. <i>Terias laeta</i> Boisd. ♀	つまぐろきてふ	71
8. <i>Colias palaeno</i> L. ♂	みやまもんきてふ	72

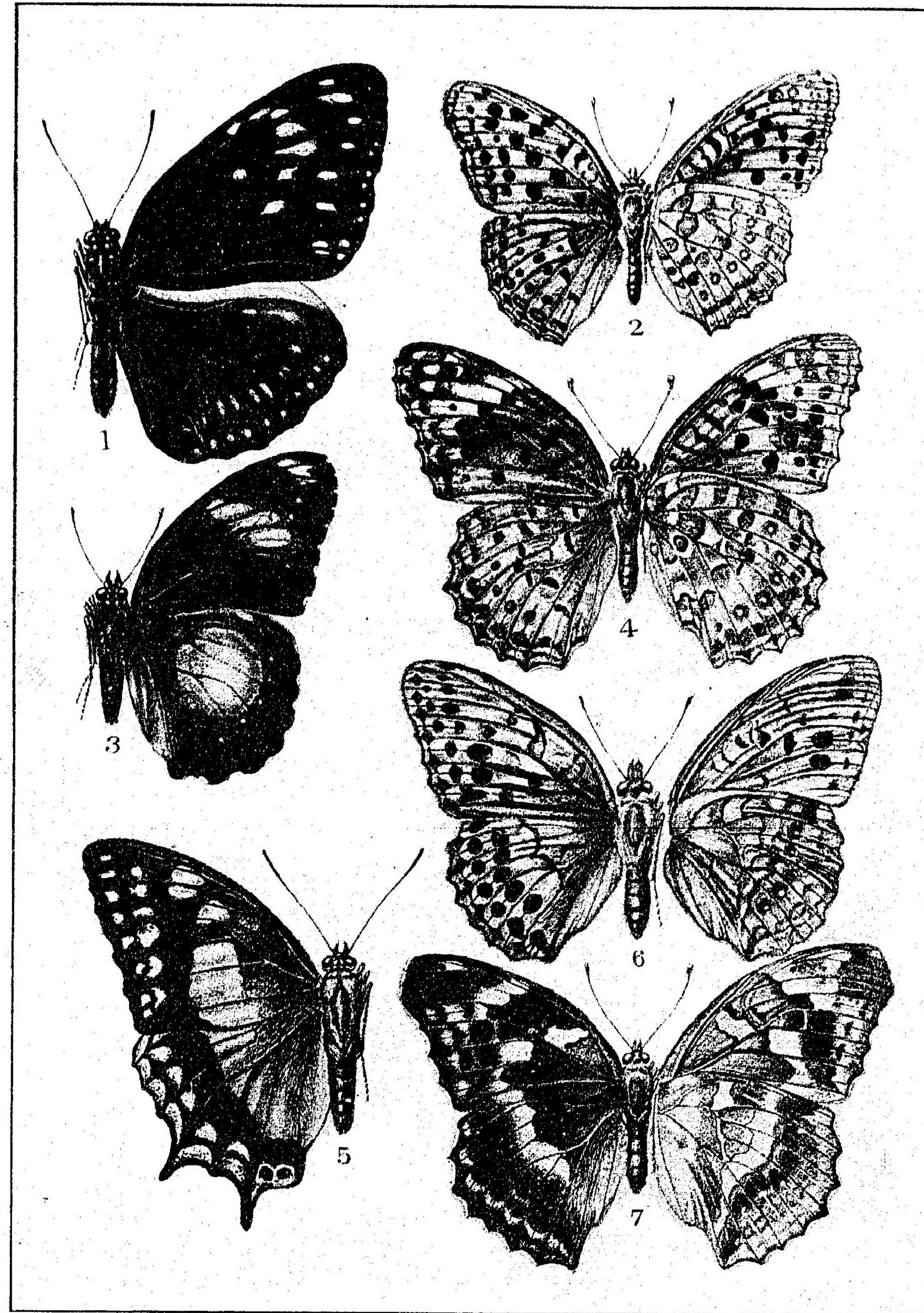
第六十六圖



第六十六圖 (PLATE LXVI.)

		Page
1.	<i>Danais (Caduga) tytia</i> Gray. ♂ あさぎまだら	72
2.	<i>Danais (Limnas) chrysippus</i> L. ♀ かばまだら	73
3.	<i>Danais (Anosia) plexippus</i> L. ♀ すぢぐろかばまだら	73
4.	<i>Danais (Radena) vulgaris</i> Butl. ♀ りうきうあさぎまだら	74
5.	<i>Hestia (Nectaria) leuconoë</i> Erich. ♀ おほごまだら	74

第六十七圖



第六十七圖 (PLATE LXVII.)

		Page
1. <i>Euploea midamus</i> L. ♀	つまむらさきまだら	75
2. <i>Argynnis hyperbius</i> Johan. ♂	つまぐるへうもん	75
3. <i>Hypolimnas bolina</i> L. ♂	りうきうむらさき	76
4. <i>Argynnis hyperbius</i> Johan. ♀	つまぐるへうもん	75
5. <i>Eulepis (Charaxes) Weismanni</i> Fritz. ♀	ふたをてふ	76
6. <i>Argynnis sagana</i> Dbl. ♂	めすぐろへうもん	77
7. <i>Argynnis sagana</i> Dbl. ♀	めすぐろへうもん	77